

消 防 年 報

— 令 和 2 年 度 —



八戸地域広域市町村圏事務組合

消 防 本 部

(令和3年刊行)

表紙の写真

「屈折梯子付消防ポンプ自動車」

令和3年3月30日、車両更新に伴い屈折梯子付消防ポンプ自動車が八戸東消防署に配備されました。

バスケット最大到達地上高は25.2m、塔先端からの放水能力は3,000L/minで大幅に小型化された車体により狭隘地区にも容易に進入でき、片側のみのアウトリガー張り出しでも最大作業範囲で作業することができます。また、梯子先端の屈折ブームによりバスケットを地表からマイナス6mまで降下させることできるため、低所救助や水難救助にも活用でき、救助活動の幅が広がりました。

は し が き

- 1 この消防年報は、八戸地域広域市町村圏事務組合消防行政区域における令和2年度中の消防業務及び消防概況の統計資料を主として収録したものです。
- 2 本書は、消防行政の合理的な運営と消防力の充実強化のための資料とし、併せて当組合消防の実態を紹介することを目的として編集しました。
- 3 本書の資料は、予算関係は会計年度、その他のものは暦年としました。
なお、年月日を明示したものは、その時点の現況です。

令和3年8月

八戸地域広域市町村圏事務組合
消 防 本 部

◇◇◇◇ 目 次 ◇◇◇◇

[概 要]

ページ

1	広域消防発足後の沿革	1
2	管内の概要	
	(1)八戸地域広域市町村圏事務組合区域及び消防署配置図	9
	(2)八戸地域広域市町村圏事務組合構成市町村の面積、人口、世帯数	10
3	消防組織	
	(1)消防本部・消防署組織図	11
	(2)消防本部・消防署事務分掌	12
	(3)消防庁舎一覧表	14

[総 務]

1	事務執行の概要	17
2	人事	
	(1)職員配置表	19
	(2)広域消防発足後の職員数の推移	20
	(3)消防吏員の勤続年数	21
	(4)消防吏員の年齢表	21
	(5)過去10年間における消防吏員の平均勤続年数及び平均年齢の推移状況・退職者数	22
	(6)過去10年間の採用者状況	22
3	研修	
	(1)職員の研修状況	23
	(2)免許・資格等階級別人員	24
4	財政	
	(1)一般会計	25
	(2)特別会計	26
	(3)令和2年度市町村消防費負担金調書	27
	(4)消防予算の推移	28
	(5)消防予算と人口・世帯数との比較	28
5	令和2年度の動き	29

[予 防]

1	事務執行の概要	31
2	防火対象物	
(1)	防火対象物の状況	34
(2)	5階以上及び地階を有する防火対象物の状況	35
(3)	防火管理状況	36
(4)	防火対象物定期点検報告制度の状況	37
(5)	防災管理定期点検報告制度の状況	37
(6)	建築申請処理状況	38
(7)	工事整備対象設備等着工届処理状況	38
(8)	防火対象物の査察実施状況	39
(9)	住宅用火災警報器の設置状況	40
3	危険物	
(1)	危険物規制対象施設（完成検査済証交付施設）	41
(2)	市町村別危険物施設状況	41
(3)	類別危険物製造所等	42
(4)	数量別危険物製造所等	42
(5)	屋外タンク貯蔵所の容量別施設数	43
(6)	許可等の事務処理状況	43
(7)	危険物規制に関する届出等の事務処理状況	44
(8)	危険物施設の査察実施状況	44
(9)	八戸地区石油コンビナート等特別防災区域	45

[地 域 防 災]

1	事務執行の概要	
(1)	八戸地域防災協会	47
(2)	八戸地域幼年消防クラブ連絡協議会	48
(3)	八戸地域少年消防クラブ育成協議会	48
(4)	八戸地域女性消防クラブ協議会	49
2	各組織結成状況	
(1)	各消防クラブ	51
(2)	自主防火・防災組織	52
(3)	病院等救援組織	52

[警 防・救 助]

1	事務執行の概要	53
2	救助統計	
	(1)市町村別救助出動件数	57
	(2)時間別救助出動件数	57
3	消防車両等配置状況	58
4	組合車両一覧表	59
5	主要資機材配置状況	61
6	市町村別消防水利設置状況	65

[通 信 指 令]

1	119番受付回数	67
2	指令センター内の通信設備	68
3	有線施設	69
4	無線装置	
	(1)デジタル無線	70
	(2)アナログ無線	70
5	有線・無線の署所別設置数	71
6	消防通信設備の署所別設置数	72
7	遠隔移報システム等からの災害通報状況	73
8	福祉安心電話からの通報状況	73
9	メール119登録状況	74
10	Net119緊急通報システム登録状況	74

[火 災]

1	火災の概況	75
2	火災統計	
	(1)火災発生状況	76
	(2)出火原因	77
	(3)市町村別火災発生状況	78
	(4)火災の動向(過去10年)	79
	(5)火災による死傷者・損害額の推移	80
	(6)月別火災発生状況	81

[救 急]

1	事務執行の概要	83
2	資料	
(1)	署所別救急出動件数及び搬送人員	87
(2)	市町村別救急出動件数及び搬送人員	88
(3)	市町村別出動状況及び救急自動車配置状況	89
(4)	救急隊員の行った応急処置件数	90
(5)	年齢別・程度別搬送人員	92
(6)	住民指導	93
(7)	ポンプ隊による救急支援(PA連携)活動状況	94
(8)	過去10年間の事故種別出動状況	95
(9)	救命講習(上級及び普通)受講者数と心肺停止傷病者への応急手当実施率の推移	96
(10)	救急自動車の出動件数、搬送人員と現場到着時間、医療機関への収容時間の推移	96

[消 防 団]

1	広域圏内各市町村消防団の体制	97
2	消防団の現況	97
3	消防団の車両保有状況	98
4	消防団の訓練状況	99
5	消防操法大会記録	100
	歴代消防長一覧	103

概要



令和3年4月1日現在

○構成市町村	1市6町1村
○人口	314,183人
○世帯数	147,910世帯
○面積	1,346.85 km ²
○消防体制	1本部(4課) 5署5分署8分遣所

1 広域消防発足後の沿革

年 月 日	事 項
昭和	
46. 4. 1	八戸地域広域市町村圏事務組合発足（構成市町村 1 市 7 町 5 村）
46. 7. 1	八戸地域広域市町村圏事務組合消防本部発足。消防事務を複数市町村で共同処理する広域消防事務を開始（1 本部 4 署 4 分署 7 分遣所、職員定数 280 名、実員 190 名）
46. 8. 10	広域消防発足後第一回目の消防職員採用 89 名、2 ヶ月間の初任教育を実施
47. 4. 1	職員定数を 326 名に改正
47. 4. 10	第二回目の消防職員 49 名採用（実員 326 名）
48. 2. 14	八戸東消防署大館分遣所庁舎新築（RC 造 2 階建、延 383. 8 m ² ） 五戸消防署西分遣所庁舎新築（S 造平屋建、延 184. 5 m ² ）
48. 3. 20	八戸消防署北分署庁舎新築（RC 造 2 階建、延 461. 14 m ² ） 八戸消防署福地分遣所庁舎新築（S 造平屋建、延 199. 92 m ² ） 三戸消防署名川分署庁舎新築（S 造 2 階建、延 397. 37 m ² ）
48. 4. 1	消防本部に「市民電話相談室」開設 職員定数 334 名に改正（実員 331 名） 当広域圏内初の「少年消防クラブ結成」（城下小学校、クラブ員 60 名）
48. 9. 12	八戸消防署南郷分遣所に林野火災工作車（ウニモグ）配備
48. 9. 20	八戸消防署に 32m 級梯子車（日野 TC342）配備
48. 11. 1	八戸地域広域市町村圏事務組合特別消防隊設置要綱を定め、36 名で特別消防隊を設置
49. 3. 20	八戸消防署南郷分遣所庁舎新築（RC 造 2 階建、延 351. 4 m ² ） 八戸東消防署階上分遣所庁舎新築（S 造平屋建、延 192. 12 m ² ）
49. 4. 1	消防署組織規程を一部改正し、署に副隊長を配置
50. 4. 1	消防職員定数 359 名に改正（実員 327 名）
50. 7. 29	消防本部で「第 1 回予防広報競技会」を開催（於：八戸消防署訓練場）
50. 10. 20	当広域圏内消防設備業者及び有資格者により「八戸消防設備協会」設立
51. 3. 20	五戸消防署庁舎新築（RC 造 2 階建、延 571. 28 m ² ）
51. 7. 14	八戸市大字河原木字宇兵衛河原の石油基地が、「石油コンビナート等特別防災区域」に指定
51. 8. 1	八戸消防署河原木分遣所、同署根城分遣所、八戸東消防署小中野分遣所を開設。庁舎はそれぞれ第 10 分団本部、第 9 分団 3 班（新組）、第 4 分団 1 班（左比代）消防屯所に併設（1 本部 4 署 4 分署 10 分遣所、職員実員 354 名） 八戸市内の屯所に機関要員として勤務していた消防職員 24 名の屯所勤務を終了
52. 5. 10	三戸消防署庁舎として、三戸合同庁舎（S 造 3 階建、延 1, 212. 35 m ² ）のうち 1 階（380. 10 m ² ）を使用貸借

年 月 日	事 項
53. 3. 20	八戸消防署河原木分遣所庁舎新築（RC造2階建、延545.5㎡）
53. 4. 7	八戸地域広域市町村圏事務組合消防本部特別救助隊設置運営要綱により、消防本部に特別救助隊設置（陸上隊20名、水上隊10名）
53.11. 1	八戸消防署河原木分遣所に石油コンビナート火災三点セット配備（大型高所放水車〔日野TC343C〕（52.3.1配備）、泡原液搬送車〔いすゞJCR360〕（53.10.28配備）、大型化学車〔日産K20G〕（53.11.1配備））
54. 3. 25	八戸東消防署庁舎新築（RC造2階建、延911.25㎡）
54. 7. 10	八戸東消防署において「消防救助技術青森県大会」開催
54.10. 5	八戸市において「全国消防長会危険物委員会」開催
54.11.10	少年、婦人消防クラブの健全な育成発展と組織の拡大強化を図ることを目的とし、「八戸地域少年婦人防火委員会」発足
55. 5. 1	階上町制施行（構成市町村1市8町4村）
56. 3. 28	八戸東消防署鮫分署庁舎新築（RC造2階建、延535.35㎡）
56.10. 1	防火基準適合表示制度により、一定の防火基準に適合した建築物に第一回の「表示マーク」を交付
57. 3. 26	八戸東消防署小中野分遣所庁舎新築（RC造2階建、延384.27㎡）
57. 7. 1	八戸地域広域市町村圏事務組合消防署特別救助隊設置運営要綱により、4署に特別救助隊を設置
58. 2. 14	八戸市消防団第1分団1班（荒町）屯所新築
58. 2. 25	八戸消防署桔梗野分遣所庁舎新築（RC造平屋建、延347.4㎡）
58. 3. 24	八戸東消防署に救助機材車（いすゞK-KS22）配備
58. 7. 1	消防本部、署の体制を班制に移行
59. 1. 6	八戸市消防団市川分団4班（橋向）屯所新築
59. 5. 16	八戸大火（大正13年5月16日）60周年記念大規模火災総合防災訓練実施（六日町他）
59. 8. 8	八戸市において「東北消防署長会議」開催
59.11.14	八戸消防署福地分遣所庁舎新築（RC造平屋建、延411.8㎡）
59.12.15	八戸市消防団大館分団5班（松館）屯所新築
60. 3. 25	八戸消防署尻内分遣所庁舎新築（RC造平屋建、延389.25㎡）
60. 9. 27	八戸市消防団第8分団3班（種差）屯所新築 八戸市消防団大館分団5班（町畑）屯所新築
60.12. 4	八戸市消防団第6分団2班（大久保）屯所新築
61. 1. 28	通信指令室の指令装置を更新し、併せて消防救急支援情報検索装置を設置
61. 4. 1	消防本部に国際消防救助隊（全国32消防本部）を結成（30名）
61. 5. 20	当広域圏内全体の119番を本部指令台に集中化

年 月 日	事 項
61. 7. 7	八戸市公会堂において「青森県南地区防火大会」開催
61. 11. 27	高速道路「八戸自動車道」開通に伴い、二戸地区広域行政事務組合との間に消防相互 応援協定締結
62. 1. 28	八戸市消防団第5分団（大沢）屯所新築
62. 8. 25	八戸東消防署に電源照明車（トヨタ M-YY61）配備
63. 3. 15	八戸消防署に救助工作車（いすゞ P-FTR12F2）配備
63. 7. 31	八戸東体育館において「幼年消防クラブ 100ヶ所達成記念防火大会」開催
63. 12. 26	八戸市消防団市川分団1班（轟木）屯所新築
平成	
2. 3. 31	八戸市市制施行 60 周年記念事業の一環として「八戸市消防団史」発刊
2. 4. 1	消防本部警防課指令救急班が指令救急課として独立し、消防本部が 4 課体制
2. 10. 3	八戸消防署尻内分遣所に起震車（三菱 U-FE435E）配備
2. 12. 26	八戸市消防団第9分団2班（売市）屯所新築
3. 6. 3	八戸消防署河原木分遣所に隊員輸送車（日産 U-RYW40）配備
3. 6. 29	八戸地域広域防火管理者協会創立 25 周年記念式典を挙げる
3. 7. 31	八戸市において「東北消防署長会議」開催
3. 8. 27	救急救命士中央研修所に研修生 1 名入校
4. 2. 25	八戸東消防署に空気ボンベ充填用高圧ガス製造所建設
4. 2. 27	在日米軍三沢空軍基地 432 戦闘航空団との消防相互応援協定締結
4. 3. 10	八戸消防署河原木分遣所に泡原液貯蔵タンク（10KL）を設置
4. 4. 1	八戸消防署に高規格救急車（メルセデス・ベンツ 310D）配備 八戸消防署尻内分遣所に救急車（日産 U-VRMGE24）配備。八戸東消防署、三戸消防署、 五戸消防署の救急車に救急業務拡大に伴う 9 項目の資器材配備
4. 7. 3	第 1 回救急救命士国家試験に合格、初の救急救命士誕生
4. 7. 6	救急救命士による特定行為の開始
4. 9. 9	民間救急業務開始（認定書交付）
4. 11. 6	八戸市公会堂において「青森県防火の集い八戸大会」開催
5. 1. 13	八戸市消防団市川分団 7 班（高屋敷）屯所新築
5. 3. 31	消防艇「わかしお」解役（昭和 44 年 5 月 19 日就航）
5. 4. 1	職員定数を 359 名から 395 名に改正 平成 4・5 年度採用者 21 名、八戸東消防署において初任教育実施
5. 5. 10	八戸消防署尻内分遣所に救急普及広報車配備
5. 12. 31	八戸市海上消防団廃止

年 月 日	事 項
6. 1. 1	八戸市消防団海上分団を新設し、屯所新築及び小型ポンプ付積載車配備
6.10.25	八戸市において「幼年消防クラブ結成 10 周年の集い」開催
6.12.19	八戸消防署に(株)熊さんから寄贈された高規格救急車(いすゞ) 配備
6.12.28	三陸はるか沖地震発生(八戸震度 6、死者 3 名、重軽傷者 653 名)
7. 1. 1	青森県防災航空隊発足に伴い青森県へ隊員 1 名派遣
7. 3.17	八戸市消防団第 9 分団 4 班(田面木) 屯所新築
7. 4. 1	八戸東消防署階上分遣所が分署に昇格(1 本部 4 署 5 分署 9 分遣所) 庁舎(RC 造 2 階建、延 669.11 m ²) 新築、水槽付消防ポンプ車 II 型(2,000L) 配備
7. 5.16	八戸市において「郷土八戸と地震津波災害を考える」防災フォーラム開催
7.11.17	消防殉職者鎮魂之碑を建立(おがみ神社境内)
7.12.27	八戸東消防署に 20m 級屈折梯子車(日野 KC-FF1JKBA 改) 配備
8. 2.15	三戸消防署庁舎(S 造 2 階建、延 669.25 m ²) 新築
8. 3.28	八戸消防署に救助工作車(日野 KC-FT1HBA 改 4WD) 配備 三戸消防署に救助工作車 II 型(いすゞ P-FTR12FA) 配備
8.11.11	広域消防発足 25 周年記念管理者査閲・防火大会を実施
9. 1.18	八戸市消防団市川分団 5 班(和野) 屯所新築
9. 4. 1	消防本部 3 課、旧水道企業団庁舎へ移転(2・3 階使用)
9. 8.28	八戸市において「東北消防署長会議」開催
9. 9. 1	防災フェスタ '97 開催
9.11. 1	八戸市防災コミュニティセンター開館、管理受託
9.12.16	八戸市消防団上長分団 7 班(大仏) 屯所新築
9.12.17	八戸消防署に 40m 級梯子付消防ポンプ自動車(日野 KC-PR4FPDF) 配備
10. 3. 7	自治体消防制度 50 周年記念式典(日本武道館)
10. 8. 6	八戸市自衛消防連絡協議会創立 30 周年記念式典を挙げる
10. 9. 2	防災フェスタ '98 開催
10.11.11	柏崎新町コミュニティ消防センター(八戸市消防団第 3 分団 3 班(塩町) 屯所) 新築
11. 8.23	五戸消防署に高規格救急車(トヨタハイメディック) 配備
11.11.23	八戸市立体育館において「第 3 回青森県消防大会」開催
12. 1.20	八戸市消防団館分団 5 班(上野) 屯所新築
12. 4. 1	八戸消防署北分署が八戸北消防署に昇格、庁舎(S 造 2 階建、延 985.94 m ²) 移転新築 (1 本部 5 署 4 分署 9 分遣所)
12. 8.29	八戸東消防署に高規格救急車(ニッサンパラメディック) 配備
12.10.23	緊急消防援助隊合同訓練に参加(東京都江東区有明二丁目 東京都港湾局用地)
12.11.30	八戸市公会堂において「青森県防火の集い八戸大会」開催

年 月 日	事 項
12. 12. 15	消防緊急通信指令施設更新整備事業完了（11～12年度）、運用開始
13. 1. 26	八戸市消防団上長分団 2 班（三条目張田）屯所新築
13. 9. 14	三戸消防署に高規格救急車（トヨタハイメディック）配備
13. 9. 19	広域消防発足 30 周年記念講演（管理者）
14. 3. 5	八戸市消防団上長分団 3 班（笹ノ沢）屯所新築
14. 10. 4	防災フェスタ 2002 開催
15. 2. 17	八戸東消防署に（株）熊さんから寄贈された高規格救急車（日産 4WD）配備
15. 3. 24	三戸消防署田子分署に災害対応特殊水槽付消防ポンプ車Ⅱ型（2,000ℓ）配備
15. 3. 28	八戸消防署根城分遣所庁舎新築（S 造 2 階建、延 510. 34 m ² ）
15. 4. 1	消防署組織規程を一部改正し分遣所に隊長、分署の両隊に救急隊長を配置
15. 9. 1	八戸・上十三地域メディカルコントロール協議会を設立。除細動運用を開始
15. 9. 28	北海道苫小牧市出光興産タンク火災に当本部緊急援助隊出動（延 17 名、車両 5 台）
15. 9. 29	八戸東消防署に災害対応特殊消防ポンプ自動車（CD-Ⅰ）配備
15. 10. 23	防災フェスタ 2003 開催
15. 10. 24	八戸消防署に災害対応特殊化学消防ポンプ自動車Ⅱ型（2,000ℓ、薬液 500ℓ）配備
15. 12. 25	消防本部警防課に災害対応指揮車（日産 4WD）配備
16. 2. 5	八戸東消防署に救助工作車Ⅱ型（日野 KK-GX1JGE 改）配備
16. 5. 23	三戸消防署田子分署新庁舎（S 造 2 階建、延 866. 11 m ² ）移転新築
16. 7. 1	五戸町と倉石村が合併（名称は五戸町、構成市町村 1 市 8 町 3 村）
16. 12. 21	八戸消防署河原木分遣所に災害対応特殊消防ポンプ自動車（CD-Ⅰ）配備
17. 1. 28	八戸消防署河原木分遣所に泡原液搬送車（薬液 4,000ℓ）配備
17. 3. 31	八戸市と南郷村が合併（名称は八戸市、構成市町村 1 市 8 町 2 村）
17. 4. 14	三戸消防署名川分署庁舎（S 造 2 階建、延 851. 01 m ² ）移転新築
17. 11. 11	防災フェスタ 2005 開催
18. 1. 1	南部町、名川町、福地村が合併（名称は南部町、構成市町村 1 市 7 町 1 村） 新南部町発足に伴い消防本部及び消防署設置条例を一部改正、八戸消防署管轄であった福地分遣所が三戸消防署管轄に変更
18. 3. 1	百石町と下田町が合併（名称はおいらせ町、構成市町村 1 市 6 町 1 村）
18. 4. 1	女性消防吏員 1 名採用
18. 4. 25	八戸消防署南郷分遣所庁舎移転新築（S 造 2 階建、延 574. 86 m ² ）
18. 5. 15	ポンプ車隊による救急支援（PA 連携）体制を運用開始
18. 8. 1	救急車分散配置運用開始（試行）
18. 10. 1	消防本部指令救急課、三部制運用開始（試行）
18. 10. 19	緊急消防援助隊北海道・東北ブロック合同訓練（八戸市豊洲、ポートアイランド）

年 月 日	事 項
～10.20	
19. 2. 6	三戸消防署名川分署にアステラス製薬から寄贈された救急車(2 B型トヨタ 4WD) 配備
19. 3. 15	八戸市消防団館分団 3 班 (一日市) 屯所移転新築
19. 3. 19	八戸消防署河原木分遣所に大型高所放水車 (日野、地上高 23m) 配備
19. 3. 22	八戸市消防団館分団 4 班 (烏沢) 屯所移転新築
19. 4. 1	消防本部組織規則を全部改正 再任用制度導入 (フルタイム 3 名、短時間 3 名) 救急車分散配置運用開始 消防本部指令情報課、三部制運用開始 (22. 3. 31 迄)
19. 11. 9	防災フェスタ 2007 開催
20. 3. 9	八戸市南郷消防団解団式 (八戸市消防団南郷方面隊へ)
20. 4. 1	八戸地域広域防火管理者協会、八戸消防設備協会、八戸市自衛消防連絡協議会が統合し「八戸地域防災協会」設立
20. 6. 14	岩手・宮城内陸地震発生に伴う当本部緊急消防援助隊出動 (延 12 名、車両 4 台)
21. 3. 17	八戸消防署に防火広報車 (日産 4WD) 配備
21. 8. 16	八戸消防署に㈱熊さんから寄贈された高規格救急車 (トヨタ 4WD) 配備
21. 10. 3	防災フェスタ 2009 開催
21. 10. 3	八戸市市制施行 80 周年記念行事「市民と消防の集い」開催
22. 8. 31	八戸市公会堂において「青森県防火の集い八戸大会」開催
22. 12. 27	五戸消防署に指令車 (トヨタ 4WD) 配備
23. 3. 4	三戸消防署に救助工作車Ⅱ型 (日野 4WD) 配備
23. 3. 11	総務省消防庁から国有財産無償使用により支援車 (日野) 配備
23. 3. 11	東日本大震災発生 (震度 5 強、津波最大波推定 6.2m、死者 1 名、行方不明者 1 名、重軽傷者 58 名)
23. 3. 26	岩手県九戸郡野田村に東日本大震災に伴う当本部緊急消防援助隊出動 (延 8 名、車両 2 台)
23. 12. 26	消防本部・八戸消防署庁舎 (RC 造 5 階建、延 5,868.26 m ²) 移転新築
24. 1. 1	八戸北消防署からおいらせ消防署へ名称変更
24. 3. 9	高機能指令センター運用開始
24. 3. 28	消防本部・八戸消防署・八戸市消防団及び八戸消防防災センター落成記念式典
24. 3. 30	三戸消防署にアステラス製薬から寄贈された高規格救急車 (トヨタハイメディック) 配備
24. 4. 1	八戸消防署に㈱八戸鉄工所から寄贈された消防用自動二輪車 (ミストドラゴン) 配備
24. 10. 9	八戸東消防署に㈱熊さんから寄贈された高規格救急車 (トヨタ 4WD) 配備

年 月 日	事 項
25. 2. 16	八戸東消防署に資機材搬送車（トヨタダイナ）配備
25. 3. 31	八戸消防署移転に伴い、八戸東消防署大館分遣所廃止
25. 4. 1	八戸消防署河原木分遣所が分署に昇格（1本部5署5分署7分遣所）
25. 4. 1	職員定数を395名から414名に改正
25. 5. 9	三戸消防署田子分署に（株）熊さんから寄贈された救急車（トヨタ4WD 2B型）配備
25. 7. 4	八戸消防署訓練場において「第42回消防救助技術青森県大会」を開催
25. 9. 1	八戸市中心街において「まちなか防災広場 in はっち」を開催
25. 12. 5	八戸消防署に地震体験車（三菱キャンター）配備
26. 2. 20	八戸東消防署に水槽付消防ポンプ自動車Ⅱ型（日野4WD）配備
26. 10. 30	防災フェスタ2014開催
26. 12. 1	八戸消防署に指揮車（トヨタ4WD）配備 八戸消防署に消防隊員輸送車（日産4WD）配備
26. 12. 9	消防本部に指揮車（トヨタ4WD）配備
26. 12. 10	八戸市消防団南郷第4分団3班（頃巻沢）屯所移転新築
27. 2. 18	八戸消防署に消防ポンプ自動車CD-I型（日野4WD）配備
27. 2. 24	八戸消防署尻内分遣所に消防ポンプ自動車CD-I型（日野4WD）配備
27. 3. 23	おいらせ消防署北分遣所庁舎（S造平屋建、延401㎡）新築
27. 3. 27	おいらせ消防署北分遣所落成記念式典（27.4.1から業務開始） おいらせ消防署北分遣所に消防ポンプ自動車CD-I型（日野4WD）配備 おいらせ消防署北分遣所に救急自動車2B型（トヨタ4WD）配備
27. 7. 2	八戸消防署訓練場において「第44回消防救助技術青森県大会」を開催
27. 12. 22	三戸消防署に水槽付消防ポンプ自動車Ⅱ型（日野4WD）配備
28. 2. 10	おいらせ消防署に消防ポンプ自動車CD-I型（日野4WD）配備
28. 2. 26	八戸消防署に水槽付消防ポンプ自動車Ⅱ型 CAFS【圧縮空気発砲装置】 （日野4WD）配備
28. 3. 28	八戸市消防団市川分団4班（橋向）屯所移転新築
28. 6. 30	八戸消防署訓練場において「第45回消防救助技術青森県大会」を開催
28. 7. 29	八戸消防署訓練場において「第45回東北地区支部消防救助技術指導会」を開催
28. 8. 31	岩手県久慈市、葛巻町、岩泉町に平成28年台風10号に伴う当本部緊急消防援助隊出動（延34名、車両5台）
28. 10. 20	八戸市において「全国消防長会危険物委員会」開催
28. 12. 22	八戸消防署に救助工作車Ⅲ型（日野4WD）配備
29. 1. 1	八戸市の中核市移行に伴い八戸消防署に高度救助隊発足
29. 1. 27	八戸東消防署階上分署に水槽付消防ポンプ自動車Ⅱ型（日野4WD）配備

年 月 日	事 項
29. 2. 13	八戸市消防団市川分団 2 班（浜市川）屯所移転新築
29. 5. 26	八戸市において「青森県消防長会消防本部次長・消防署長研修会、意見交換会」開催
29. 7. 31	消防本部・八戸消防署隣接地購入（2,348.03 m ² ）
29.10. 5	南郷分遣所に作家・西村登美子氏から寄贈された高規格救急車（トヨタハイメディック）配備
29.10.11	防災フェスタ 2017 開催
30. 3. 12	五戸消防署に水槽付消防ポンプ自動車Ⅱ型（日野 4WD）配備
30. 3. 26	消防本部・八戸消防署隣接地多目的駐車場整備完了
30. 7. 23	五戸消防署庁舎（RC 造 2 階建、延 1,208.34 m ² ）移転新築 五戸消防署落成記念式典（30.7.31 から運用開始）
30. 9. 6	北海道勇払郡厚真町に北海道胆振地方中東部地震に伴う当本部緊急消防援助隊出動（延 32 名、車両 5 台）
30. 9. 20	八戸市において「全国消防長会東北支部消防署長研修会」開催
31. 1. 9	八戸市消防団市川分団 3 班（尻引）屯所移転新築
31. 2. 2	八戸地域防災協会設立 10 周年記念行事開催
31. 2. 8	八戸市において「第 42 回青森県消防職員意見発表会」開催
31. 3. 4	おいらせ消防署に水槽付消防ポンプ自動車Ⅱ型（日野 4WD）配備
令和	
元. 7. 2	五戸消防署西分遣所（S 造 1 階建、延 632.83 m ² ）移転新築 五戸消防署西分遣所落成記念式典（1.7.10 から運用開始） 五戸消防署西分遣所に水槽付消防ポンプ自動車Ⅱ型配備
元. 7. 4	八戸消防署訓練場において「第 48 回消防救助技術青森県大会」開催
元.10. 9	防災フェスタ 2019 開催
元.10.13	宮城県伊具郡丸森町へ令和元年台風 19 号に伴う当本部緊急消防援助隊出動（延 18 名、車両 2 台）
2. 2. 26	三戸消防署田子分署に消防ポンプ自動車 CD-Ⅰ型（1,500ℓ）配備
2. 2. 27	八戸東消防署に消防ポンプ自動車 CD-Ⅰ型（1,300ℓ）配備
3. 3. 18	消防本部に指揮車（トヨタ 4WD）配備
3. 3. 30	八戸東消防署に 25m 級屈折梯子付消防ポンプ自動車（日野 2PG-FH1AGA 改）配備

2 管内の概要

(1)八戸地域広域市町村圏事務組合区域及び消防署配置図



[八戸地域広域市町村圏事務組合の地勢]

八戸消防本部は、青森県の南東部に位置し、南部は岩手県、西端部は秋田県に接しており、東部は太平洋に面している。

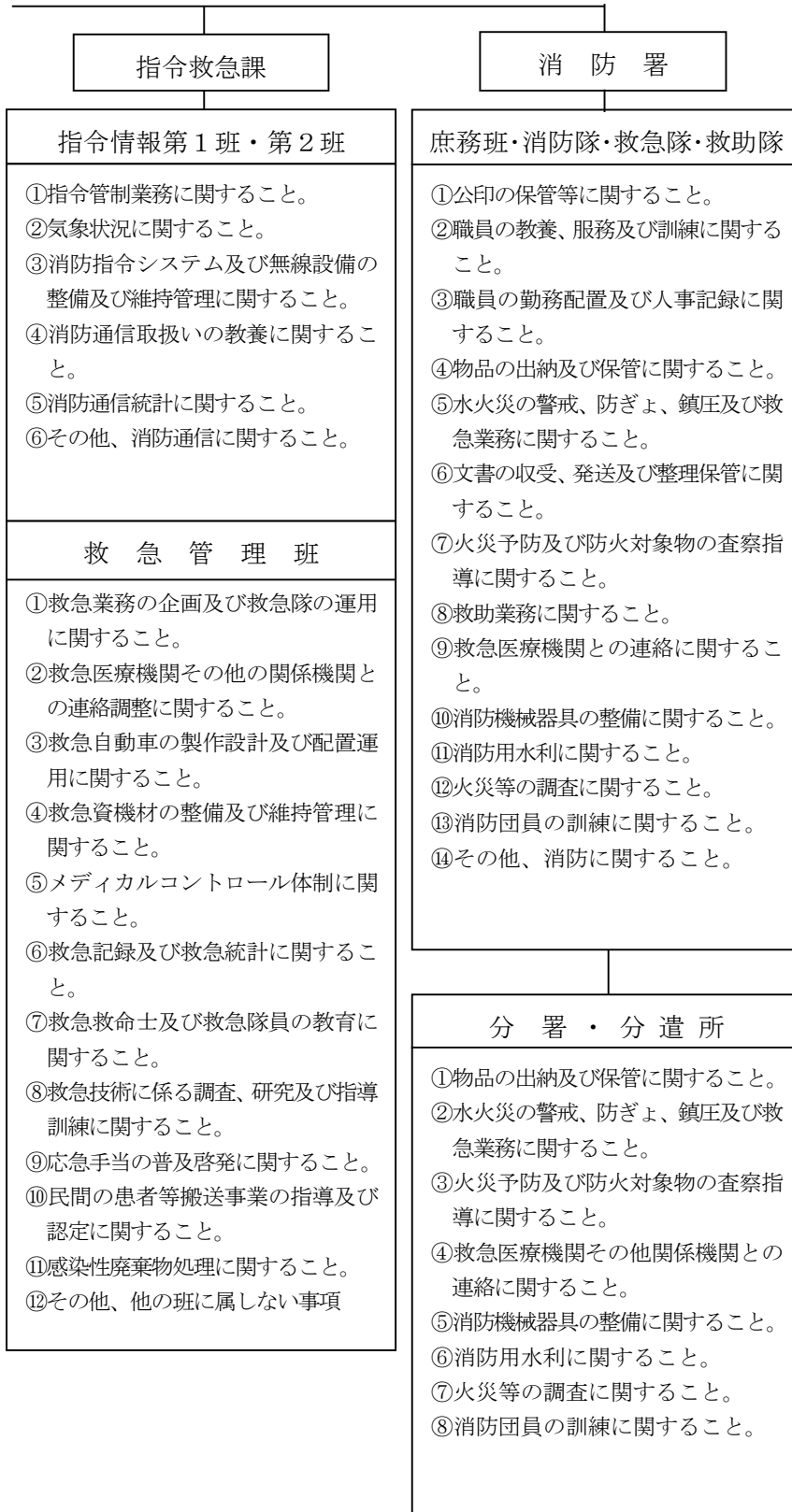
地勢は、組合の北部はおおむね平坦であるが、南部及び西部は丘陵地となっている。

(2)八戸地域広域市町村圏事務組合構成市町村の面積、人口、世帯数

項目 市町村別	面積 (令和元年) 全国都道府県市 区町村別面積調	国勢調査 平成27年10月1日		住民基本台帳 令和3年4月1日		市町村役場 所在地
		人口	世帯数	人口	世帯数	
計	km ² 1,346.85	人 323,447	世帯 127,242	人 314,183	世帯 147,910	
八戸市	305.56	231,257	93,750	224,617	109,555	〒031-8686 八戸市内丸一丁目1-1 ☎0178-43-2111
三戸町	151.79	10,135	3,756	9,596	4,212	〒039-0198 三戸町大字在府小路町43 ☎0179-20-1111
五戸町	177.67	17,433	6,123	16,571	7,010	〒039-1513 五戸町字古館21-1 ☎0178-62-2111
田子町	241.98	5,554	2,006	5,222	2,134	〒039-0201 田子町大字田子字天神堂平81 ☎0179-32-3111
南部町	153.12	18,312	6,419	17,480	7,499	〒039-0802 南部町大字苦米地字下宿23-1 ☎0178-84-2111
階上町	94.00	14,025	5,699	13,122	5,979	〒039-1201 階上町大字道仏字天当平1-87 ☎0178-88-2111
新郷村	150.77	2,509	831	2,335	915	〒039-1801 新郷村大字戸来字風呂前10 ☎0178-78-2111
おいらせ町	71.96	24,222	8,658	25,240	10,606	〒039-2192 おいらせ町中下田135-2 ☎0178-56-2111

(2) 消防本部・消防署事務分掌





(3) 消防庁舎一覧表

令和3年4月1日現在

区分 署所名	所在地	構造	敷地面積 (㎡)	建築面積 (㎡)	延面積 (㎡)	竣工
①消防本部	〒031-0011 八戸市田向五丁目1-1 (代表) ☎0178-44-2131 (総務課) ☎0178-44-2132 (予防課) ☎0178-44-2133 (警防課) ☎0178-44-2134 (指令救急課) ☎0178-44-2135	RC造 5階	8,348.50	1,623.94	5,868.26	H23.11
②八戸消防署	〒031-0011 八戸市田向五丁目1-1 ☎0178-44-0076					
③八戸消防署 河原木分署	〒039-1164 八戸市下長七丁目4-6 ☎0178-28-8737	RC造 2階	1,324.43	433.50	545.50	S53.3
④八戸消防署 南郷分遣所	〒031-0111 八戸市南郷大字市野沢字三合山41-45 ☎178-82-2319	S造 2階	1,533.82	470.08	574.86	H18.3
⑤八戸消防署 尻内分遣所	〒039-1102 八戸市一番町一丁目4-2 ☎0178-27-4758	RC造 1階	1,311.00	389.25	389.25	S60.3
⑥八戸消防署 桔梗野分遣所	〒039-2241 八戸市大字市川町字尻引前山31-1287 ☎0178-28-1622	RC造 1階	588.24	347.40	347.40	S58.2
⑦八戸消防署 根城分遣所	〒039-1114 八戸市北白山台五丁目2-1 ☎0178-23-4333	S造 2階	1,652.86	389.34	510.34	H15.3
⑧八戸東消防署	〒031-0822 八戸市大字白銀町字左新井田道26-1 ☎0178-33-0323	RC造 2階	2,377.73	611.25	911.25	S54.3
⑨八戸東消防署 鮫分署	〒031-0841 八戸市大字鮫町字山四郎蒔目17-345 ☎0178-33-0236	RC造 2階	1,298.69	391.39	535.35	S56.3
⑩八戸東消防署 階上分署	〒039-1201 階上町大字道仏字耳ヶ吠31-3 ☎0178-88-2105	RC造 2階	1,103.02	273.67	669.11	H7.2
⑪八戸東消防署 小中野分遣所	〒031-0802 八戸市小中野五丁目11-6 ☎0178-44-3100	RC造 2階	407.26	192.14	384.27	S57.3

区分 署所名	所在地	構造	敷地面積 (㎡)	建築面積 (㎡)	延面積 (㎡)	竣工
⑫三戸消防署	〒039-0141 三戸町大字川守田字関根 25-5 ☎0179-22-1140	S造 2階	1,106.41	338.65	669.25	H8.2
⑬三戸消防署 名川分署	〒039-0502 南部町大字下名久井字下夕町 5-18 ☎0178-76-2416	S造 2階	2,250.00	628.30	851.01	H17.4
⑭三戸消防署 田子分署	〒039-0201 田子町大字田子字天神堂向 54-1 ☎0179-32-3104	S造 2階	2,289.00	604.13	866.11	H16.5
⑮三戸消防署 福地分遣所	〒039-0815 南部町大字福田字館先 15-1 ☎0178-84-2103	RC造 1階	1,755.00	411.80	411.80	S59.11
⑯五戸消防署	〒039-1526 五戸町字下長下夕 11-33 ☎0178-62-3140	RC造 2階	6,434.51	935.15	1,208.34	H30.7
⑰五戸消防署 西分遣所	〒039-1801 新郷村大字戸来字中野平 7-1 ☎0178-78-2119	S造 1階	5,995.94	632.83	632.83	R1.7
⑱おいらせ消防署	〒039-2252 おいらせ町黒坂谷地 6-14 ☎0178-56-2525	S造 2階	4,268.61	631.25	985.94	H12.3
⑲おいらせ消防署 北分遣所	〒039-2189 おいらせ町青葉五丁目 50-166 ☎0176-51-2170	S造 1階	1,895.00	401.00	401.00	H27.3

※構造欄のRC造＝鉄筋コンクリート造、S造＝鉄骨造

総務

令和3年4月1日現在

○消 防 予 算	4,762,421 千円
○住 民 1 人 あ た り	15,158 円
○消 防 職 員 数	431 名 (再任用 16 名含む)

1 事務執行の概要

○ 人 事

令和2年度は、4月1日付け採用者11名、昇任者33名(消防監4名、消防司令長1名、消防司令長2名、消防司令補4名、消防士長11名、消防副士長11名)、配置換137名(消防監1名、消防司令長6名、消防司令14名、消防司令補24名、消防士長51名、消防副士長12名、消防士29名)の人事異動があり、令和2年度中の退職者は7名(定年3名、他4名)であった。

○ 研 修

消防大学校への入校は幹部科、教官科に各1名、NBCコース、高度救助・特別高度救助コース、女性活躍推進コースに各1名、県消防学校へは初任教育に10名、各専科教育等に23名、救急救命東京研修所(救急救命士)1名の派遣を行った。

また本部研修として、総務、予防、警防、救急・通信の各種研修を実施し、専門知識及び技術の習得に努め、職員の資質の向上を図った。

○ 表 彰

消防庁長官永年勤続功労章3名、全国優良消防職員1名、全国消防長会永年勤続功労章7名、県知事功労章1名、県知事永年勤続功労章9名及び当事務組合表彰規程に基づく優秀職員9名並びに優良職員14名が表彰を受けた。

○ 主要事業

一般会計予算46億4,753万3千円、八戸市消防団等受託事務特別会計予算3億492万1千円をもって消防行政にあたった。

その主な事業として、次の施設等を整備した。

[一 般 会 計]

No.1

事業名	数量	事業内容	配置場所等	事業費(円)
消火栓	19基	新設5基、更新14基	八戸市内19基	11,457,000

事業名	数量	事業内容	配置場所等	事業費(円)
消防活動用物品	12本	空気呼吸器用ボンベ	各署所	1,185,360
	1台	油圧救助資機材	田子分署	1,738,000
	4着	陽圧化学防護服	五戸消防署 おいらせ消防署	1,276,000
消防車両配備	2台	指揮車 災害対応特殊屈折はしご付消防ポンプ自動車	消防本部 八戸東消防署	14,300,000 113,740,000

[八戸市消防団等受託事務特別会計]

事業名	数量	事業内容	配置場所	事業費(円)
消防活動用物品	40本	消防ホース 65mm	各分団	1,452,000
消防車両配備	4台	小型動力ポンプ付積載車 固定配管付	第3分団3班 (塩町)	12,430,000
			市川分団5班 (親和)	12,430,000
			南郷第2分団1班 (砂籠)	12,430,000
			南郷第6分団3班 (古里)	12,430,000

2 人 事

(1)職員配置表

令和3年4月1日現在

区 分	計	正監	監	司令長	司令	司令補	士長	副士長	消防士	再任用 フルタイム	再任用 短時間
職員総数	431	1	6	8	43	78	145	49	85		16
本 部	消 防 長	1	1								
	次 長	1		1							
	総 務 課	14		1	4	1	3	1	1		2
	予 防 課	12		1	4	3	2				2
	警 防 課	10		1	3	2	2				2
	指 令 救 急 課	20			2	3	7	5	3		
	本部計	58	1	4	3	14	13	12	4	1	6
八 戸 署 管 内	八 戸 消 防 署	55		1	1	7	8	20	4	14	
	河 原 木 分 署	19				1	4	8	2	3	1
	南 郷 分 遣 所	15					3	6	2	4	
	尻 内 分 遣 所	15					3	7	0	4	1
	桔 梗 野 分 遣 所	9					2	3	1	2	1
	根 城 分 遣 所	15					3	6	3	3	
	管内計	128		1	1	8	23	50	12	30	3
八 戸 東 署 管 内	八 戸 東 消 防 署	45		1	1	4	4	19	4	12	
	鮫 分 署	15				1	4	5	3	1	1
	階 上 分 署	18				1	4	7	1	4	1
	小 中 野 分 遣 所	9					2	2	3	1	1
	管内計	87		1	1	6	14	33	11	18	3
三 戸 署 管 内	三 戸 消 防 署	31			1	4	3	12	2	9	
	名 川 分 署	18				1	4	5	3	4	1
	田 子 分 署	18				1	4	4	5	3	1
	福 地 分 遣 所	9					2	5		2	
	管内計	76			1	6	13	26	10	18	2
五 戸 署 管 内	五 戸 消 防 署	26			1	3	4	7	4	7	
	西 分 遣 所	15				1	2	6	1	4	1
	管内計	41			1	4	6	13	5	11	1
お い ら せ 署 管 内	おいらせ消防署	26			1	3	4	8	5	4	1
	北 分 遣 所	9					2	2	2	3	
	管内計	35			1	3	6	10	7	7	1
派 遣	八 戸 市 市 民 防 災 部 青 森 県 消 防 学 校 防 災 航 空 隊 総 務 省 消 防 庁 青 森 県 危 機 管 理 局	6				2	3	1			

条例定数 414名 実員 431名 条例定数に係る定員 393名

※条例定数外の内訳 青森県危機管理局 1名・青森県消防学校 1名・採用職員 11名
八戸市市民防災部 1名・総務省消防庁 1名・育児休業 2名
救急救命士養成研修 3名・防災航空隊 2名・再任用者 16名 計38名

(2) 広域消防発足後の職員数の推移

各年4月1日現在

区分 年度	条例 定数	条例定数に係る実員										条例定数外		総 員
		小計	階 級 別 人 員								常再 任用	短再 任用	のそ の職 員他	
			正 監	監	司 令長	司 令	司 令補	士 長	副 士長	消 防士				
昭和48年	334	329	1	2	4	4	18	44	16	240			2	331
49年	334	331	1	1	4	4	22	47	19	233			1	332
50年	359	329	1		4	7	22	45	19	231			1	330
51年	359	354	1		5	6	20	52	20	250			1	355
52年	359	356	1	1	4	5	20	51	20	254			1	357
53年	359	358	1	1	3	5	22	54	26	246			1	359
54年	359	356	1	1	2	6	23	58	30	235			1	357
55年	359	358	1		5	5	24	63	39	221			1	359
56年	359	353	1		5	6	26	68	40	207			1	354
57年	359	356	1		5	7	28	69	43	203			1	357
58年	359	353	1		6	5	30	69	47	195			1	354
59年	359	356	1		7	5	31	70	48	194			1	357
60年	359	351	1	1	6	7	34	75	57	170			1	352
61年	359	358	1	2	5	8	36	76	60	170			1	359
62年	359	357	1	1	5	7	38	79	59	167			1	358
63年	359	358	1	1	5	7	38	88	57	161			1	359
平成元年	359	358	1	1	6	7	38	96	53	156			1	359
2年	359	357	1	1	7	7	42	103	52	144			1	358
3年	359	356	1	2	6	8	45	105	50	139			1	357
4年	359	355	1	2	5	9	48	117	46	127			1	356
5年	395	367	1	2	5	11	52	123	45	128			1	368
6年	395	373	1	1	7	11	54	127	45	127			1	374
7年	395	372	1	1	7	13	56	128	44	122			1	373
8年	395	380	1	1	8	12	61	131	44	122			1	381
9年	395	380	1	3	6	13	63	135	41	118			1	381
10年	395	383	1	3	6	15	63	142	37	116			1	384
11年	395	386	1	3	6	17	66	148	34	111			1	387
12年	395	392	1	4	7	17	72	151	32	108			1	393
13年	395	387	1	3	7	20	71	152	31	102			1	388
14年	395	386	1	3	7	20	72	156	26	101			1	387
15年	395	391	1	3	7	25	75	157	25	98			1	392
16年	395	393	1	3	7	31	77	159	24	91			1	394
17年	395	392	1	4	7	32	76	163	21	88			1	393
18年	395	392	1	3	8	32	78	168	21	81				392
19年	395	395	1	4	11	31	79	152	42	72	3	3		398
20年	395	393	1	4	10	34	76	134	69	63	2	13		406
21年	395	393	1	4	9	34	71	136	64	72	2	13		406
22年	395	393	1	3	9	34	72	128	56	88	2	18		411
23年	395	394	1	4	10	35	72	127	53	90	2	12		406
24年	395	394	1	4	10	33	78	127	52	88	1	12		406
25年	414	395	1	4	10	34	76	125	55	88	2	20		415
26年	414	392	1	4	10	32	77	120	53	95		26		418
27年	414	398	1	3	11	35	79	120	53	96		25		423
28年	414	396	1	3	10	36	79	123	53	91		25		421
29年	414	396	1	4	10	37	79	124	52	89		32		428
30年	414	402	1	4	10	40	78	129	51	89		24		426
令和元年	414	406	1	3	11	40	78	135	50	88		21		427
2年	414	411	1	3	11	43	77	140	50	86		18		429
3年	414	393	1	6	8	41	75	141	48	73		16	22	431

(3) 消防吏員の勤続年数

令和3年4月1日現在

階級 勤続年数別	合計	正 監	監	司令長	司 令	司令補	士 長	副士長	消防士
計	415	1	6	8	43	78	145	49	85
5年未満	57							3	54
5年～9年	74						20	24	30
10年～14年	102					9	71	21	1
15年～19年	36					12	24		
20年～24年	41				6	21	13	1	
25年～29年	41				11	20	10		
30年～34年	32		2	2	14	9	5		
35年～39年	29	1	3	5	11	7	2		
40年以上	3		1	1	1				
平均勤続年数	15	37	36	35	30	23	15	9	4

※再任用者（16名）を除く
 ※定数外（22名）を含む

(4) 消防吏員の年齢表

令和3年4月1日現在

階級 年齢別	合計	正 監	監	司令長	司 令	司令補	士 長	副士長	消防士
計	415	1	6	8	43	78	145	49	85
20歳以下	10								10
21歳～25歳	58							7	51
26歳～30歳	66						21	26	19
31歳～35歳	80					6	54	15	5
36歳～40歳	59					18	40	1	
41歳～45歳	48				6	24	18		
46歳～50歳	38				14	17	7		
51歳～55歳	36		1	4	17	10	4		
56歳～	20	1	5	4	6	3	1		
平均年齢	36	58	58	55	51	44	36	29	24

※再任用者（16名）を除く
 ※定数外（22名）を含む

(5) 過去10年間における消防吏員の平均勤続年数及び平均年齢の推移状況・退職者数
各年4月1日現在

年 別 \ 項 目	平均勤続年数	平均年齢	退職者数 (前年度)
24年	17.2	36.0	14
25年	16.6	36.0	22
26年	15.6	35.2	22
27年	15.4	34.9	13
28年	15.7	35.2	10
29年	15.2	34.8	17
30年	14.8	35.4	3
元年	15.2	35.9	7
2年	15.8	36.4	6
3年	16.2	36.8	7

※再任用者を除いた数値
※定数外を含む数値

(6) 過去10年間の採用者状況

年 別 \ 項 目	応募者数	採用者数	採用 区 分 別		倍率
			消防士 (A)	消防士 (B)	
24年	178 (9)	15	5	10 (1)	11.9
25年	185 (9)	22	7	15	8.4
26年	184 (8)	21	8	13	8.8
27年	170 (6)	19	7	12 (2)	8.9
28年	118 (1)	8	3	5	14.8
29年	156 (4)	17	6	11	9.2
30年	113 (4)	9	3	6	12.6
元年	96 (12)	11	3 (2)	8 (1)	8.7
2年	77 (5)	11	3	8 (1)	7.0
3年	89 (6)	11	3	8	8.1

※消防士 (A) = 大学卒、消防士 (B) = 短大・専修学校・高校卒
() は女性、内書き

3 研 修

(1) 職員の研修状況

令和3年3月31日現在

区分		年度別					累計	教育期間 (令和2年度)	
		28	29	30	R1	R2			
消防大学校	学科	幹 部 科	3	2	3	2	1	47	R3. 1. 7～R3. 2. 25
		上 級 幹 部 科						6	
		警 防 科			1			10	
		救 助 科	1		1			5	
		救 急 科						4	
		予 防 科						5	
		危 険 物 科						2	
		火 災 調 査 科			1			1	
		新 任 教 官 科	1		1		1	8	R3. 3. 2～R3. 3. 12
	実務講習	指 揮 隊 長 コ ー ス	1	1	1	1		7	
		高度救助・特別高度 救 助 コ ー ス	1	1	1		1	5	R3. 3. 1～R3. 3. 12
		危機管理防災教育科						2	
		火 災 調 査 講 習 会						4	
		危 機 管 理 講 習 会						1	
		放射性物質災害講習会						1	
		消防教育訓練講習会						1	
		N B C コ ー ス			1		1	2	R3. 2. 2～R3. 2. 24
		自主防災組織育成短期講習会	1					3	
		女性活躍推進コース					1	1	R2. 12. 15～R2. 12. 23
県消防学校	初 任 教 育	8	15	9	11	10	493	R2. 4. 2～R2. 10. 9	
	専科教育	予 防 査 察 科		2		2	2	59	R3. 2. 3～R3. 2. 17
		火 災 調 査 科	2		5	5	5	37	R3. 3. 1～R2. 3. 12
		危 険 物 科		1		2		13	
		警 防 科	2				2	46	R2. 11. 9～R2. 11. 20
		特 殊 災 害 科		2		2	2	14	R3. 1. 21～R3. 1. 29
		救 急 科	21	18	9	9	10	351	R2. 11. 2～R2. 12. 25
		救 助 科	10	9	8	5		76	
	幹部特別	中 級 幹 部 科	1	1	1	2	2	52	R2. 10. 22～R2. 10. 30
		災 害 対 策 課 程						16	
救急救命東京研修所		2	2	2	2	1	52	R2. 4. 3～R2. 10. 9	
救急救命九州研修所 (薬剤投与追加講習)							18		
救急救命九州研修所 (指導救命士)		1	1	1	1		5		

(2)免許・資格等階級別人員

令和3年4月1日現在

種別	階級	計	消防正監	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士
準中型免許		9								9
中型免許		23						13	9	1
大型免許		362	1	6	7	42	78	140	43	45
大型特殊		20		1	1	2	2	11	3	
大型けん引		2						2		
玉掛技能		129		2	6	23	38	50	7	3
小型移動式クレーン		122		2	5	23	39	44	7	2
自動車整備士		3					1	2		
車両系建設機械		12			1	1	3	5	1	1
指導救命士		6				5	1			
救急救命士		79		1		10	15	24	9	20
救急Ⅱ課程		19		2	3	10	3	1		
救急標準課程		171		1	2	32	62	62	11	1
救急急科		148					10	68	28	42
救急応急手当指導員		328		3	5	41	74	128	40	37
小型船舶操縦士		47		1	2	17	15	12		
潜水士		174		2	4	28	37	65	18	20
酸素欠乏・硫化水素 危険作業主任者		9				1	4	2	2	
特殊無線技士		404	1	6	8	43	78	145	49	74
防災士		16				3	6	7		
予防技術検定		80				11	29	32	6	2
予防技術資格認定者		34		2	2	11	14	5		
乙種危険物取扱者		188	1	2	5	19	36	86	21	18
甲種危険物取扱者		4					1	3		
火薬類取扱者保安責任者		2				1		1		
二級建築士		1				1				
丙種化学		14		1	1	5	7			
特別管理産業廃棄物管理責任者		31	1	1		9	10	8	2	
毒物劇物取扱者		3				1	1			1
ガス溶接		34			1	2	8	19	2	2
乙種消防設備士		52	1	2		3	15	28	3	
甲種消防設備士		4				1	1	2		
衛生管理者		16	1	1	1	8	4	1		
ボイラー技士		31		1	1	7	12	10		
足場組立等作業従事者		44		2	2	11	19	10		

4 財 政

(1) 一般会計(当初予算)

ア 歳入

(単位：円)

科目	2年度予算(a)	元年度予算(b)	比較(a)-(b)
消 防 費 負 担 金	3,970,140,000	3,803,908,000	166,232,000
(共通負担金)	3,951,614,000	3,785,414,000	166,200,000
(特別負担金)	18,526,000	18,494,000	32,000
公 債 費 負 担 金	316,308,000	356,933,000	△ 40,625,000
使 用 料 及 び 手 数 料	7,320,000	7,595,000	△ 275,000
財 産 収 入	4,924,000	4,924,000	0
繰 入 金	0	0	0
繰 越 金	0	0	0
諸 収 入	44,441,000	29,887,000	14,554,000
組 合 債	304,400,000	166,800,000	137,600,000
国 庫 支 出 金	0	16,886,000	△ 16,886,000
計	4,647,533,000	4,386,933,000	260,600,000

イ 歳出

(単位：円)

科目	2年度予算(a)	元年度予算(b)	比較(a)-(b)
常 備 消 防 費	4,060,909,000	3,809,958,000	250,951,000
(給料)	1,509,694,000	1,473,935,000	35,759,000
(職員手当等)	1,448,151,000	1,386,378,000	61,773,000
(共済費)	554,147,000	531,470,000	22,677,000
(災害補償費)	1,000	1,000	0
(報償費)	2,788,000	2,709,000	79,000
(旅費)	11,000,000	10,786,000	214,000
(交際費)	100,000	100,000	0
(需用費)	178,195,000	168,229,000	9,966,000
(役務費)	72,320,000	67,954,000	4,366,000
(委託料)	210,201,000	101,155,000	109,046,000
(使用料及び賃借料)	37,854,000	37,547,000	307,000
(原材料費)	2,000,000	2,015,000	△ 15,000
(備品購入費)	4,730,000	6,810,000	△ 2,080,000
(負担金補助及び交付金)	13,271,000	13,717,000	△ 446,000
(補償補填及び賠償金)	200,000	200,000	0
(償還金利子及び割引料)	13,790,000	4,086,000	9,704,000
(公課費)	2,467,000	2,866,000	△ 399,000
消 防 施 設 費	270,316,000	220,042,000	50,274,000
(需用費)	5,165,000	5,165,000	0
(役務費)	521,000	527,000	△ 6,000
(委託料)	4,782,000	4,900,000	△ 118,000
(使用料及び賃借料)	824,000	821,000	3,000
(工事請負費)	71,000,000	30,000,000	41,000,000
(原材料費)	1,000,000	1,000,000	0
(備品購入費)	166,000,000	156,800,000	9,200,000
(負担金補助及び交付金)	20,400,000	20,400,000	0
(公課費)	624,000	429,000	195,000
公 債 費	316,308,000	356,933,000	△ 40,625,000
計	4,647,533,000	4,386,933,000	260,600,000

(2) 特別会計(当初予算)

ア 歳入

(単位：円)

科目	2年度予算(a)	元年度予算(b)	比較(a)-(b)
市 支 出 金	247,589,000	246,960,000	629,000
繰 越 金	1,000	1,000	0
諸 収 入	48,231,000	48,139,000	92,000
組 合 債	9,100,000	7,900,000	1,200,000
国 庫 支 出 金	0	0	0
計	304,921,000	303,000,000	1,921,000

イ 歳出

(単位：円)

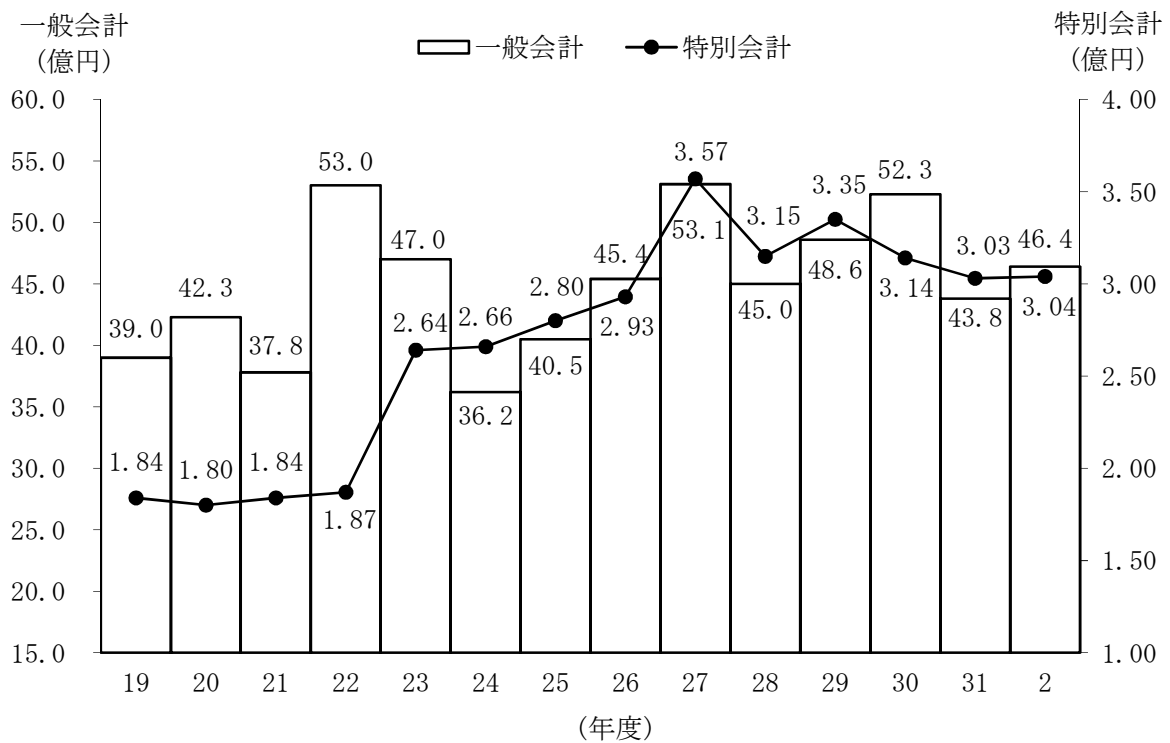
科目	2年度予算(a)	元年度予算(b)	比較(a)-(b)
非 常 備 消 防 費	228,665,000	223,306,000	5,359,000
(報酬)	80,370,000	78,488,000	1,882,000
(給料)	16,510,000	16,282,000	228,000
(職員手当等)	16,999,000	16,534,000	465,000
(共済費)	6,131,000	5,923,000	208,000
(災害補償費)	500,000	500,000	0
(恩給及び退職年金)	1,756,000	1,756,000	0
(報償費)	31,560,000	31,560,000	0
(旅費)	1,480,000	1,360,000	120,000
(交際費)	100,000	100,000	0
(需用費)	31,124,000	29,233,000	1,891,000
(役務費)	1,120,000	940,000	180,000
(委託料)	239,000	112,000	127,000
(使用料及び賃借料)	1,647,000	1,740,000	△ 93,000
(原材料費)	110,000	110,000	0
(備品購入費)	1,250,000	1,250,000	0
(負担金補助及び交付金)	35,781,000	35,430,000	351,000
(補償補填及び賠償金)	150,000	150,000	0
(公課費)	1,838,000	1,838,000	0
消 防 施 設 費	52,101,000	48,286,000	3,815,000
(役務費)	117,000	117,000	0
(委託料)	0	0	0
(工事請負費)	0	0	0
(備品購入費)	51,820,000	47,969,000	3,851,000
(負担金補助及び交付金)	0	0	0
(公課費)	164,000	200,000	△ 36,000
水 防 セ ン タ ー 管 理 費	14,674,000	14,581,000	93,000
(報酬)	6,546,000	6,411,000	135,000
(職員手当等)	871,000	0	871,000
(共済費)	943,000	829,000	114,000
(旅費)	333,000	208,000	125,000
(需用費)	1,645,000	1,805,000	△ 160,000
(役務費)	286,000	278,000	8,000
(委託料)	3,615,000	4,602,000	△ 987,000
(使用料及び賃借料)	435,000	448,000	△ 13,000
公 債 費	9,481,000	16,827,000	△ 7,346,000
計	304,921,000	303,000,000	1,921,000

(3) 令和2年度市町村消防費負担金調書

(単位：千円)

市町村別	負担区分 消防費基準 財政需要額 令和元年度	消防負担金			計
		普通負担金	負担比率	特別負担金	
八戸市	2,508,747	2,520,213	63.78%	18,526	2,538,739
三戸町	206,948	160,586	4.07%	0	160,586
五戸町	338,751	262,917	6.65%	0	262,917
田子町	144,663	112,348	2.84%	0	112,348
南部町	396,608	307,918	7.79%	0	307,918
階上町	249,922	194,028	4.91%	0	194,028
新郷村	76,151	59,179	1.50%	0	59,179
おいらせ町	430,881	334,425	8.46%	0	334,425
(7町村計)	1,843,924	1,431,401	36.22%	0	1,431,401
(8市町村計)	4,352,671	3,951,614	100%	18,526	3,970,140

(4) 消防予算の推移



(5) 消防予算と人口・世帯数との比較

年度	区分	消防予算 (千円)	人口	世帯	1人当たり の額(円)	1世帯当たり の額(円)
昭和50年度		1,168,348	346,088	93,153	3,376	12,542
昭和55年度		1,734,875	356,846	101,426	4,862	17,105
昭和60年度		2,142,298	359,070	107,071	5,966	20,008
平成2年度		2,889,037	352,260	114,431	8,201	25,247
平成7年度		3,795,945	360,295	122,117	10,536	31,084
平成12年度		4,131,736	360,513	129,337	11,461	31,946
平成17年度		4,329,670	356,961	134,639	12,129	32,158
平成22年度		5,484,787	344,532	139,386	15,920	39,350
平成27年度		5,644,810	333,307	144,284	16,936	39,123
平成28年度		4,816,016	330,730	145,044	14,562	33,204
平成29年度		5,204,877	327,709	145,570	15,883	35,755
平成30年度		5,551,062	323,941	146,022	17,136	38,015
令和元年度		4,689,933	320,516	146,491	14,632	32,015
令和2年度		4,952,454	317,241	147,045	15,611	33,679
令和3年度		4,762,421	314,183	147,910	15,158	32,198

5 令和2年度の動き

4月	1日 13～19日 16日	各種辞令交付及び帰任申告 春の火災予防運動 青森県消防長会総会【書面】
5月	11日 27日	全国消防長会東北支部役員会【書面】 八戸地域防災協会総会【書面】
6月	2日 7～13日 15日 24日	全国消防長会総会【書面】 危険物安全週間 八戸地域幼年消防クラブ連絡協議会【書面】 八戸地域女性消防クラブ連絡協議会理事会
7月	7日 10日	殉職消防職団員慰霊祭（青森市） 八戸地域少年消防クラブ育成協議会役員会【書面】
8月		なし
9月	4日 6～12日 20日	全国消防長会危険物委員会常任委員会【書面】 救急医療週間 職員採用一次試験
10月	1日 2日 9日 19～25日	八戸市消防団辞令交付式 青森県消防長会第2回定例会（青森市） 消防学校初任教育卒業式（青森市） 秋の火災予防運動
11月	5日 10日 12日 17日 25日 26日	全国消防長会東北支部消防長研修会（山形市） 職員採用二次試験 県防火の集い（三沢市） 消防殉職・物故者慰霊祭 八戸地域防災協会研修会 消防職員意見発表会
12月	11日 14日 15日 16日 20～31日	昇任一次試験【司令補】 昇任一次試験【司令】 昇任一次試験【士長】 昇任一次試験【副士長】 年末防火管理指導
令和3年 1月	1～10日 17日 19日 26日 26日	年始防火管理指導 八戸市消防団無災害・疫病終息祈願祭 青森県消防職員意見発表会【動画】 昇任二次試験 文化財防火デー
2月	10日	青森県消防長会第2回総会（青森市）
3月	31日	定年退職者辞令交付

防 予

令和3年4月1日現在

○防火対象物数	13,538 件
○危険物施設数	1,894 件

1 事務執行の概要

○ 防火対象物の状況

令和3年4月1日現在における広域管内の防火対象物の数(消防法施行令別表第一(1)項から(16)項までに掲げる防火対象物で延べ面積 150 m²以上のもの及び(17)項に掲げる防火対象物の数)は13,538件である。市町村別では、八戸市が9,906件で広域管内の防火対象物の73.2%を占め、以下おいらせ町816件・五戸町684件・南部町551件・階上町541件・三戸町521件・田子町437件・新郷村82件と続いている。

また、5階以上の防火対象物は288件、地階を有する防火対象物は192件あり、このうち八戸市がそれぞれ97.6%(281件)、74.5%(143件)を占めている。

○ 防火管理状況

令和3年4月1日現在において、法令により防火管理体制を確立し、防火管理者を選任しなければならない防火対象物は3,136件あり、そのうち88.8%に当たる2,784件が防火管理者を選任し、その旨を届出している。

また、事業所等の適正な防火管理業務を遂行するための消防計画を作成し、その旨を届出している防火対象物は2,715件で全体の86.6%となっている。

令和2年度の防火管理に関する「資格取得講習」には甲種347名が受講し、資格を取得している。

○ 防火対象物定期点検報告制度の状況

この制度は、不特定多数の者が出入りする防火管理者を置かなければならない特定防火対象物で収容人員が300人以上のもの(第1号該当)、又は地階・3階以上で屋内階段が1系統のもの(第2号該当)が対象となり、管理権原者が防火管理全般を点検資格者に点検させ、かつ、その結果を消防機関に報告することを義務付けたものである。

令和2年度は、該当対象物数325件のうち244件から報告があった。該当別に見ると、第1号該当対象物は301件中234件(77.7%)、第2号該当対象物は24件中10件(41.7%)となっている。

また、特例認定済の防火対象物は39件となっており、報告済及び特例認定済の防火対象物は全体で87.1%となっている。

○ 防災管理定期点検報告制度の状況

この制度は、大規模・高層建築物等の管理について権原を有する者に対して、地震災害等に対応した防災管理に係る消防計画を作成し、地震発生時に特有な被害事象に関する応急体制や避難の訓練の実施等を担う防災管理者の選任及び火災その他の災害による被害を軽減するために必要な業務等を行う自衛消防組織の設置を義務付けたものである。

令和2年度は、該当対象物数15件となっており、自衛消防組織設置は14件、防災管理者選任は12件、消防計画届出は13件となっている。

また、定期点検報告済件数は15件のうち5件が基準適合で、特例認定を受けている防火対象物は1件となっている。

○ 建築申請処理状況

消防同意は、消防機関が建築物の火災予防について設計の段階から関与し、建築物の防火安全性を高めることを目的として設けられている制度である。

令和2年度中の処理件数は、同意284件、通知1,083件、計画通知15件の計1,382件(前年度1,442件)であり、このうち民間の指定確認検査機関処理件数は1,261件で、建築確認全体の91.2%を占めている。

○ 工事整備対象設備等着工届処理状況

令和2年度中の工事整備対象設備等の着工届出は221件(前年度290件)であった。設備ごとに見ると、自動火災報知設備が最も多く151件(68.3%)、屋内消火栓設備が21件(9.5%)と続いている。

○ 防火対象物の査察実施状況

各消防署では、年度査察計画に基づき、春と秋の火災予防運動週間を中心に防火対象物の査察を行った。また、年末年始期に混雑が予想される物品販売店舗等に対する防火管理指導を行った。

令和2年度に査察を実施した防火対象物数は2,684件で、市町村別では八戸市が最も多く1,471件実施、全体の54.8%を占めている。

○ 住宅用火災警報器設置促進活動

平成22年に戸別訪問による住宅用火災警報器の全域調査を実施した。この調査結果を基に、未設置世帯、不在世帯を追跡調査し、設置率の向上を図っている。

その結果、令和2年10月31日現在の設置率は、広域管内80.1%、八戸市79.8%となっている。

○ 危険物施設の状況

危険物施設数は1,894施設で前年度に比べ4施設減少している。

区分別にみると、貯蔵所3施設、取扱所1施設の減少となっている。

○ 許可等の事務処理状況

許可等に係る事務処理は476件で、前年度に比較し26件増加している。危険物規制に関する届出等の合計は465件であった。

また、県からの委譲事務である「液化石油ガス設備工事届出」の受理件数は11件であった。

○ 危険物施設の査察実施状況

令和2年度は、危険物施設1種・2種・3種査察対象物の664施設に対し査察を実施した。

危険物安全週間中に査察を実施した施設数は629施設であり、そのうち改善指導を行った施設は、85施設で実施施設数の13.5%である。

また、11月に広域管内の路上5か所で、移動タンク貯蔵所35施設に対し査察を実施し、8施設(22.9%)に改善指導を行った。

○ 八戸地区石油コンビナート等特別防災区域

石油コンビナート等特別防災区域の危険物施設数は182施設(移動タンク貯蔵所を除く。)で、特定事業所数は、第1種が4事業所、第2種が5事業所、その他9事業所となっている。

2 防火対象物

(1) 防火対象物の状況

令和3年4月1日現在

用途区分		市町村別	八戸市	三戸町	五戸町	田子町	南部町	階上町	新郷村	おいらせ町	合計
1	イ	劇場・映画館等	13	2	2		3			6	26
	ロ	公会堂・集会場	148	21	27	13	38	13	7	35	302
2	イ	キャバレー・カフェ等		1							1
	ロ	遊技場・ダンスホール	20	1	3		1	2		2	29
	ハ	風俗店等									
	ニ	カラオケボックス等	3								3
3	イ	待合・料理店等	1								1
	ロ	飲食店	201	13	8	7	8	6	2	11	256
4		物販店舗等	426	20	25	6	29	10	1	40	557
5	イ	旅館・ホテル等	87		4	1	3	1		5	101
	ロ	下宿・共同住宅等	3,546	37	52	4	25	162	1	130	3,957
6	イ	病院・診療所等	188	3	6		9	3	1	9	219
	ロ	福祉施設(入所)等	129	8	12	6	27	17	3	21	223
	ハ	福祉施設(入所以外)等	274	9	18	5	19	16	1	25	367
	ニ	幼稚園・特別支援学校	34	2	2	1	1			1	41
7		小・中・高等学校・専修学校等	299	5	17	8	37	14	6	18	404
8		図書館・博物館等	17	3	3	5	1	1		3	33
9	イ	蒸気浴場・熱気浴場等					1				1
	ロ	公衆浴場等	24	1	1				1	1	28
10		停車場等	4				1				5
11		神社・寺院・教会等	88	9	5	3	12	4	2	9	132
12	イ	工場・作業場	899	57	113	39	65	42	12	112	1,339
	ロ	スタジオ									
13	イ	車庫・駐車場	77	3	12	2	4	6	1	4	109
	ロ	格納庫	10								10
14		倉庫	1,021	62	117	50	71	54	12	118	1,505
15		前各項に該当しない事業場	1,403	216	197	258	145	163	19	199	2,600
16	イ	特定を有する複合用途対象物	625	31	32	20	36	15	10	42	811
	ロ	上記イ以外の複合用途対象物	357	14	25	8	13	12	3	25	457
17		重要文化財等	12	3	3	1	2				21
合計			9,906	521	684	437	551	541	82	816	13,538

※17項以外は延べ面積150㎡以上のものとする。

(2) 5階以上及び地階を有する防火対象物の状況

令和3年4月1日現在

市 村	町 別	八 戸 市		三 戸 町		五 戸 町		田 子 町		南 部 町		階 上 町		新 郷 村		お い ら せ 町		合 計	
		5 階 以 上	地 階 有 り	5 階 以 上	地 階 有 り	5 階 以 上	地 階 有 り	5 階 以 上	地 階 有 り	5 階 以 上	地 階 有 り	5 階 以 上	地 階 有 り	5 階 以 上	地 階 有 り	5 階 以 上	地 階 有 り	5 階 以 上	地 階 有 り
1	イ		1																1
	ロ		2				2			1									5
2	イ																		
	ロ																		
	ハ ニ		1																1
3	イ																		
	ロ	3	3																3 3
4		1	8		1														1 9
5	イ	16	7																16 7
	ロ	146	15	2						2									150 15
6	イ	7	8			1				1							1		8 10
	ロ		3																3
	ハ	2																	2
	ニ																		
7		4	2															4 2	
8		1				1												1 1	
9	イ																		
	ロ																		
10																			
11			5		1														6
12	イ	16	6		1					1									16 8
	ロ																		
13	イ	4																	4
	ロ																		
14		2	5									1							2 6
15		23	39		4		3		2	7		3		1	2	3			25 62
16	イ	53	34		5		1		2	4		1		1					53 48
	ロ	3	4														1		3 5
17																			
合 計		281	143	2	12	1	7		4	2	14		5		2	2	5		288 192

(3) 防火管理状況

令和3年4月1日現在

用途	区分	防火管理者 選任義務 対象物	防火管理者を選任 している防火対象物数		消防計画を作成 している防火対象物数		
				選任率		作成率	
1	イ	劇場・映画館等	19	19	100.0%	17	89.5%
	ロ	公会堂・集会場	396	381	96.2%	379	95.7%
2	イ	キャバレー・カフェ等	1	1	100.0%	1	100.0%
	ロ	遊技場・ダンスホール	38	33	86.8%	29	76.3%
	ハ	風俗店等	3		0.0%		0.0%
	ニ	カラオケボックス等	6	5	83.3%	5	83.3%
3	イ	待合・料理店等	1	1	100.0%	1	100.0%
	ロ	飲食店	248	179	72.2%	162	65.3%
4		物販店舗等	443	360	81.3%	343	77.4%
5	イ	旅館・ホテル等	54	48	88.9%	48	88.9%
	ロ	下宿・共同住宅等	134	122	91.0%	121	90.3%
6	イ	病院・診療所等	111	107	96.4%	107	96.4%
	ロ	福祉施設(入所)等	167	158	94.6%	158	94.6%
	ハ	福祉施設(入所以外)等	225	219	97.3%	218	96.9%
	ニ	幼稚園・特別支援学校	26	26	100.0%	26	100.0%
7		小・中・高等学校・専修学校等	156	154	98.7%	154	98.7%
8		図書館・博物館等	17	17	100.0%	17	100.0%
9	イ	蒸気浴場・熱気浴場等	1	1	100.0%	1	100.0%
	ロ	公衆浴場等	34	30	88.2%	30	88.2%
10		停車場等	1	1	100.0%	1	100.0%
11		神社・寺院・教会等	96	88	91.7%	87	90.6%
12	イ	工場・作業場	82	79	96.3%	78	95.1%
	ロ	スタジオ					
13	イ	車庫・駐車場	2	2	100.0%	2	100.0%
	ロ	格納庫					
14		倉庫	17	16	94.1%	16	94.1%
15		前各項に該当しない事業場	238	202	84.9%	198	83.2%
16	イ	特定を有する複合用途対象物	536	456	85.1%	437	81.5%
	ロ	上記イ以外の複合用途対象物	80	75	93.8%	75	93.8%
17		重要文化財等	4	4	100.0%	4	100.0%
合		計	3,136	2,784	88.8%	2,715	86.6%

(4) 防火対象物定期点検報告制度の状況

令和3年4月1日現在

区分		対象物数		点検報告済 防火対象物数		特例認定済 防火対象物数	
		第1号該当	第2号該当	第1号該当	第2号該当	第1号該当	第2号該当
1	イ	19		17		1	
	ロ	81		78		1	
2	イ						
	ロ	22		19		3	
	ハ						
	ニ						
3	イ						
	ロ	3	9	2	6		
4		69		40		23	
5イ		3	3	2	2	2	
6	イ	14	2	7	1	3	
	ロ	1	3	2	1		
	ハ	1	2	1			
	ニ	2		2			
9イ		1		1			
16イ		85	5	63		6	
合計		301	24	234	10	39	0
		325		244		39	

(5) 防災管理定期点検報告制度の状況

令和3年4月1日現在

対象物数	自衛消防組織 設置状況	防災管理者 選任状況	消防計画 届出状況	消防訓練 実施状況	点検報告済		特例認定
					うち基準適合		
15	14	12	13	8	15	5	1

(6) 建築申請処理状況

	令和2年度			令和元年度		
	同意	通知	計画通知	同意	通知	計画通知
新築	227	971	12	261	959	17
増築	13	17	1	17	9	3
改築	3	4	1		2	1
移転		1				
修繕				2		
既存	1					
用途変更	3			7		
計画変更	37	90	1	52	108	4
小計	284	1,083	15	339	1,078	25
合計	1,382			1,442		

特定行政庁処理件数						小計	合計
八戸市		地域県民局					
		三八	上北				
103		16	2			121	
指定確認検査機関処理件数						小計	1,382
アーバン	住宅センター	ERI	BVJ	住宅性能評価センター	その他		
280	764	87	27	92	11	1,261	

(7) 工事整備対象設備等着工届処理状況

	屋内消火栓設備	スプリンクラー設備	水噴霧消火設備	泡消火設備	不活性ガス消火設備	ハロゲン化物消火設備	粉末消火設備	屋外消火栓設備	自動火災報知設備	ガス漏れ火災警報設備	消防機関へ通報する火災報知設備	避難器具	パッケージ型消火設備	パッケージ型自動消火設備	合計
令和2年度	21	19				1	2	3	151		13	11			221
令和元年度	13	24			1	1	2		202		29	10	6	2	290

(8) 防火対象物の査察実施状況

令和2年度

用途区分		市町村別		八戸市	三戸町	五戸町	田子町	南部町	階上町	新郷村	おいらせ町	合計
		八戸市	三戸町									
1	イ 劇場等	10	3	2				3			7	25
	ロ 公会堂等	93	11	15	10			23	12	4	31	199
2	イ キャバレー等		1									1
	ロ 遊技場等	16	1					1	1		2	21
	ハ 風俗店等											
	ニ カラオケボックス等											
3	イ 料理店等											
	ロ 飲食店	52	5		6				3		8	74
4	物販店舗等	129	11	9	7			26	7		52	241
5	イ 旅館等	26		1	1			3			46	77
	ロ 共同住宅等	125	1	1				2				129
6	イ 病院等	36	1	1				1		1	7	47
	ロ 福祉施設(入所)等	40	6	6				16	9	3	3	83
	ハ 福祉施設(入所以外)等	84	1	9	4			13	10		12	133
	ニ 幼稚園等	7		2	1			2			1	13
7	学校等	104		16	5			34	7	1	12	179
8	図書館等	12	3								1	16
9	イ 蒸気浴場等							1				1
	ロ 公衆浴場等	7	1									8
10	停車場等	1						1				2
11	神社等	32	7	4	1			2	1	1	7	55
12	イ 工場・作業場	137	15	54	18			18	14		42	298
	ロ スタジオ											
13	イ 車庫・駐車場	27	1	6				1	3	1	1	40
	ロ 格納庫											
14	倉庫	159	16	33	17			21	22	3	42	313
15	事務所等	183	55	43	25			22	45	8	69	450
16	イ 特定複合	154	6	4	12			9	10	6	22	223
	ロ 非特定複合	30	2	3	2			2	4	1	3	47
17	重要文化財等	7	1	1								9
合計		1,471	148	210	109			201	148	29	368	2,684

(9)住宅用火災警報器の設置状況

令和2年10月31日現在

市町村別	調査実施世帯数	設置済世帯数	未設置世帯数	不在世帯数	設置率(%)
	(A)	(B)	(C)	(D)	(B÷(A-D))
八戸市	95,821	62,978	15,910	16,933	79.8%
三戸町	4,599	3,365	1,182	52	74.0%
五戸町	6,990	4,479	944	1,567	82.6%
田子町	1,928	1,444	136	348	91.4%
南部町	6,920	5,767	911	242	86.4%
階上町	5,676	4,229	1,359	88	75.7%
新郷村	965	936	6	23	99.4%
おいらせ町	9,324	5,524	1,618	2,182	77.3%
合計	132,223	88,722	22,066	21,435	80.1%

3 危険物

(1) 危険物規制対象施設（完成検査済証交付施設）

令和3年4月1日現在

区分	製造所等の別	合計	貯 蔵 所								取 扱 所					事業所数		
			製造所	小計	屋内	屋外タンク	屋内タンク	地下タンク	簡易タンク	移動タンク	屋外	小計	給油取	販売			移送取	一般取
														一種	二種			
令和2年度		1,898	6	1,384	130	197	36	361	1	635	24	508	250	0	2	12	244	895
令和3年度		1,894	6	1,381	130	198	35	351	1	640	26	507	249	0	2	12	244	888

(2) 市町村別危険物施設状況

令和3年4月1日現在

市町村名		合計	八戸市	三戸町	五戸町	田子町	南部町	階上町	新郷村	おいらせ町
製造所等の別	合計									
合計		1,894	1,515	50	91	26	70	32	16	94
製造所		6	6							
貯蔵所	小計	1,381	1,138	33	58	17	48	16	7	64
	屋内	130	108	2	8		8	1		3
	屋外タンク	198	184	3	3	2				6
	特 定	54	54							
	準特定	20	20							
	その他	124	110	3	3	2				6
	屋内タンク	35	30		2		1			2
	地下タンク	351	250	14	18	4	22	11	2	30
	簡易タンク	1	1							
	移動タンク	640	541	14	26	11	17	4	5	22
屋 外	26	24		1					1	
取扱所	小計	507	371	17	33	9	22	16	9	30
	給油	249	170	9	16	8	15	7	7	17
	営業用	118	73	4	9	5	10	4	4	9
	セルフ	39	30		3		2	1		3
	自家用	124	90	5	7	3	5	3	3	8
	その他	7	7							
	販売	1種	0							
	2種	2	2							
	移送	12	12							
	一般	244	187	8	17	1	7	9	2	13
	消費	76	65	1	4		1			5
	充填	50	39	1	3		1	3		3
	詰替	45	22	5	5	1	5	3	1	3
その他	73	61	1	5			3	1	2	

注 1 給油取扱所の「その他」とは、鉄道・航空機・船舶等の給油施設。

2 一般取扱所の「その他」とは、階層の燃料供給・船舶への払出・油圧装置等の施設。

3 欄の数値は内訳の数値。

(3) 類別危険物製造所等

令和3年4月1日現在

製造所等の別 区分	合 計	製 造 所	貯 蔵 所								取 扱 所					
			小 計	屋 内	屋 外 タンク	屋 内 タンク	地 下 タンク	簡 易 タンク	移 動 タンク	屋 外	小 計	給 油	販 売		移 送	一 般
													一 種	二 種		
第 1 類	3		2	2							1					1
第 2 類	2		2	2							0					
第 3 類	4		3	3							1					1
第 4 類	1,868	5	1,364	117	196	35	351	1	638	26	499	249		2	12	236
第 5 類	1		1	1							0					
第 6 類	5		4		2				2		1					1
混 類	11	1	5	5							5					5
合 計	1,894	6	1,381	130	198	35	351	1	640	26	507	249	0	2	12	244

(4) 数量別危険物製造所等

令和3年4月1日現在

製造所等の別 区分	合 計	製 造 所	貯 蔵 所								取 扱 所					
			小 計	屋 内	屋 外 タンク	屋 内 タンク	地 下 タンク	簡 易 タンク	移 動 タンク	屋 外	小 計	給 油	販 売		移 送	一 般
													一 種	二 種		
指定数量の5倍以下	775	1	695	58	25	14	205	1	384	8	79	7				72
5倍を超え10倍以下	281	4	180	36	26	17	75		16	10	97	28				69
10 " 50 "	308		157	24	34	4	53		34	8	151	83		2		66
50 " 100 "	256	1	205	5	15		9		176		50	33				17
100 " 150 "	64		38	2	3		3		30		26	19				7
150 " 200 "	33		9		6		3				24	24				
200 " 1,000 "	103		37	1	33		3				66	55			2	9
1,000 " 5,000 "	53		48	2	46						5				4	1
5,000 " 10,000 "	8		5	2	3						3				1	2
10,000倍を超えるもの	13		7		7						6				5	1
合 計	1,894	6	1,381	130	198	35	351	1	640	26	507	249	0	2	12	244

(5) 屋外タンク貯蔵所の容量別施設数

令和3年4月1日現在

危険物の類別 タンクの 容量別	合 計	第 四 類										第 四 類 以 外 の 類
		小 計	原 油	ガ ソ リ ン	灯 油	軽 油	重 油	第 四 石 油 類	ア ル コ ー ル 類	その他		
										水 溶 性	非 水 溶 性	
100KL未満	90	88			16	2	46	4	3	4	13	2
100KL以上 500KL未満	34	34			2		25		2		5	
500 " 1,000 "	20 (20)	20 (20)		4 (4)			15 (15)				1 (1)	
1,000 " 5,000 "	44 (18)	44 (18)		5 (2)	12 (3)	7 (2)	11 (8)				9 (3)	
5,000 " 10,000 "	10	10		2			8					
10,000 " 20,000 "												
20,000 " 30,000 "												
合計	198 (38)	196 (38)		11 (6)	30 (3)	9 (2)	105 (23)	4	5	4	28 (4)	2

※()内は旧法タンクの内数

(6) 許可等の事務処理状況

令和2年度

製造所 等の別 区分	前 年 度 合 計	合 計	製 造 所	貯 蔵 所								取 扱 所						
				小 計	屋 内	屋 外 タ ン ク	屋 内 タ ン ク	地 下 タ ン ク	簡 易 タ ン ク	移 動 タ ン ク	屋 外	小 計	給 油	販 売		移 送	一 般	
														一 種	二 種			
許 可	設置	29	29		26	1	1		2		21	1	3	1				2
	変更	111	138	1	75		28	1	4		42		62	43			2	17
完 成 検 査	設置	31	30		26	1	1		2		20	2	4	1				3
	変更	103	122	1	60		22	1	4		33		61	44			1	16
仮 使 用	52	68		19		17	1	1				49	35			2	12	
小 計	326	387	2	206	2	69	3	13		116	3	179	124		0	5	50	
タンク 検 査	水張	5	7															
	水圧	7	3															
仮貯蔵・仮取扱	102	77																
煙火消費許可	10	2																
合 計	450	476																
廃止等	53	47		42	1		1	12		28		5	2				3	

(7) 危険物規制に関する届出等の事務処理状況

令和2年度

	合計	予防規程	保安監督者	軽微な変更	種類数量変更	譲渡引渡	用途廃止	名称等変更	休止・再開	許可取下げ等	再交付	火気使用工事	地下タンク等 在庫管理計画	防災規程	防災管理者	防災要員・ 資機材現況	防災業務	LPG設備工事
令和元年度	492	66	108	125	11	28	53	26	9		5		25	4	10	1	9	12
令和2年度	465	46	85	148	14	40	47	19	6		3		17	9	9	3	8	11

(8) 危険物施設の査察実施状況

令和2年度

		施設数		実施 施設数	不備指摘 のあった 施設数	総指摘 件数	
		査察種別					
合計		1,898		664	93	111	
製造所		6	2種	4			
貯 蔵 所	小計	1,384		378	51	63	
	屋内貯蔵所	130	2種	66	11	11	
	屋外タンク貯蔵所	197	1種	96	7	4	
			2種	101	58		
	屋内タンク貯蔵所	36	3種	15	4	8	
	地下タンク貯蔵所	361	2種	192	24	26	
	簡易タンク貯蔵所	1	3種				
	移動タンク貯蔵所	635	3種	35	8	14	
屋外貯蔵所	24	3種	5				
取 扱 所	小計	508		282	42	48	
	給油取扱所	250	2種	243	171	27	30
			3種	7	2		
	販売取扱所	1種	3種				
		2種	2	3種			
	一般取扱所	244	1種	13			18
2種			39	22			
3種			192	86	15		
移送取扱所	12	1種		1			

※危険物施設数は平成31年4月1日現在

(9) 八戸地区石油コンビナート等特別防災区域

この区域は、八戸市の中心市街地から北東へ約4km進んだところに位置し、市の中心部を流れる馬淵川と新井田川に挟まれた三角形の海浜地帯に所在している。

八戸地区が昭和39年に新産業都市に指定されて以来、大規模企業が進出して工業出荷額・貯蔵取扱量ともに増加し、東北有数の臨海工業地帯及び石油配分基地となった。

また、昭和51年には石油コンビナート等災害防止法の施行に伴い、石油コンビナート等特別防災区域に指定された。以下はこの地域の概要である。

ア 所在地

- イ) 八戸市大字河原木字宇兵エ河原 ロ) 八戸市大字河原木字海岸
- ハ) 八戸市大字河原木字遠山新田 ニ) 八戸市豊洲

イ 面積

1,692,038平方メートル

ウ 事業所数

第1種事業所 (4) 第2種事業所 (5) その他事業所 (9)

エ 防災体制

第1種事業所、第2種事業所及びその他事業所あわせて18事業所で構成する「八戸地区石油コンビナート等特別 防災区域協議会」を設立し、共同防災体制をとっているもので、その拠点となる防災センターはこの区域の中央部に位置している。

防災センターには大型高所放水車、大型化学車と8名の専従防災要員を配備し、区域の防災に当たっている。

また、オイルフェンス展張船は船舶会社に委託し運用している。

オ 施設数及び貯蔵取扱量

製造所等の別		施設数	貯蔵数量(KL)
貯蔵所	屋内	10	665.61
	屋外タンク	92	212,473.10
	屋内タンク	9	155.30
	屋外	18	966.60
小計		129	214,260.61

製造所等の別		施設数	取扱数量(KL)
取扱所	給油	4	57.50
	一般	37	21,694.84
	移送	12	107,400.00
小計		53	129,152.34

合計	182	343,412.95
----	-----	------------

カ 危険物屋外タンク油種別貯蔵量及び基数

令和3年4月1日現在

油種 年	第1石油類		第2石油類		第3石油類		第4石油類		合計	
	タンク 合計容量 (KL)	基数	タンク 合計容量 (KL)	基数	タンク 合計容量 (KL)	基数	タンク 合計容量 (KL)	基数	タンク 合計容量 (KL)	基数
令和2年	31,861.0	11	97,034.1	39	83,521.5	38	56.5	4	212,473.1	92
令和元年	31,861.0	11	103,058.1	40	77,497.5	37	56.5	4	212,473.1	92

地域防災

令和3年4月1日現在

○消防クラブ	
幼年消防クラブ	93 クラブ
少年消防クラブ	19 クラブ
中学校消防クラブ	10 クラブ
高等学校消防クラブ	5 クラブ
女性消防クラブ	25 クラブ
○自主防火・防災組織	204 組織
○病院等救援組織	22 組織

1 事務執行の概要

(1) 八戸地域防災協会

当協会は、平成20年4月1日に消防外郭3団体が統合され、防火管理専門部会、消防設備専門部会、自衛消防専門部会の専門部会制をとりスタートした。令和元年度に地域を基盤として活動できるよう、各消防署の管轄区域を基本とした八戸部会、八戸東部会、三戸部会、五戸部会及びおいらせ部会の5つの部会に再編し、地域の防火防災思想の普及のため活動を積極的に展開している。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため活動を制限される中、令和2年度の主な活動は、次のとおりである。

実施月日	活動内容	参加者数等	実施場所
4/30	理事会（書面議決）		
5/27	総会（書面議決）		
7/15・16	甲種防火管理資格取得講習〔後援〕1回目	78名	八戸消防本部
7/31	理事会	26名	八戸消防本部
8/1	当協会ホームページ開設（運用開始）		
8/19・20	甲種防火管理資格取得講習〔後援〕2回目	75名	八戸消防本部
9/15・16	甲種防火管理資格取得講習〔後援〕3回目	37名	八戸消防本部
9/26・27	防災士養成講座（八戸学院地域連携研究センター主催）	1名	八戸学院大学
10/1	八戸部会研修会・総会	58名	八戸消防本部
10/1	おいらせ部会研修会	18名	きざん八戸
10/21・22	甲種防火管理資格取得講習〔後援〕4回目	55名	八戸消防本部
10/27～29	災害時要援護者支援事業（住宅用火災警報器設置）	90世帯 158個	八戸市・南部町・五戸町 新郷村
11/18・19	甲種防火管理資格取得講習〔後援〕5回目	45名	八戸消防本部
11/20	八戸東部会 施設見学・研修会	20名	八戸市みなと体験学習館
11/25	全体研修会 講師：(一社)男女共同参画地域みらいねっと 代表理事 小山内 世喜子 氏	94名	八戸グランドホテル
12/8・9	甲種防火管理資格取得講習〔後援〕6回目	57名	八戸消防本部
1/26	五戸部会研修会	17名	五戸町立公民館
2/26	理事会（書面議決）		

(2) 八戸地域幼年消防クラブ連絡協議会

当協議会は 93 の幼年消防クラブで組織され、所轄消防署所の協力のもと、クラブごとに行事・催しなど、幼児期の防火教育の大切さを認識して活発な活動を展開している。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため活動を制限される中、令和 2 年度の主な活動と参加者は次のとおりである。

実施月日	活動内容	参加者数等		実施場所
		クラブ数	人数	
6/15	役員会（書面議決）			
10/5	五戸地区幼年消防クラブ防火大会	8	178	五戸町立公民館
10/13	福地ちびっこ消防ふれあい広場	1	23	三戸消防署福地分遣所
10/15	田子幼年消防クラブキッズパーク	3	72	三戸消防署田子分署
10/20	おいらせ町幼年防災パーク	2	47	おいらせ消防署
10/21	八戸市水産科学館マリエント総合防災訓練	3	63	八戸市水産科学館マリエント
10/22・23	八戸東消防署 ちびっ子防災広場	13	254	八戸東消防署
10/29・30	はしかみキッズファイヤーパーク	4	112	八戸東消防署階上分署
3/31	連絡協議会機関紙『幼年消防通信』発行			全クラブに送付
備考	※各クラブ年間計画に基づき、自主的な防火教育を行い防火意識の高揚を図った。			

(3) 八戸地域少年消防クラブ育成協議会

当協議会は、火災の予防及び警火思想の普及と少年・少女の教育に寄与することを目的として設立され、現在は小学校・中学校・高等学校部会あわせて 34 クラブが結成されており、32 クラブで組織されている。

昭和 53 年から毎年実施している「少年消防クラブリーダー研修会」は、令和 2 年度で第 43 回の開催予定であったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となった。参加人員は、延べ 2,638 名である。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため活動を制限される中、令和 2 年度の主な活動と参加者は次のとおりである。

実施月日	部会種別	活動内容	参加者数等		実施場所
			クラブ数	人数	
4/13～19	全部会	春の火災予防運動期間 (各地区で防火広報)			管内一斉
4/14	高校	令和元年度優良少年消防クラブ表彰 消防庁 長官賞受賞報告会（千葉学園高等学校消防クラブ）			八戸消防本部

5/29		青森県幼少年女性防火委員会会議 【書面議決】（小杉会長）			青森県庁
7/10	全部会	役員会（書面議決）		12	八戸消防本部
8/2・15・16	小学校	防火パトロール （下田子少年消防クラブ）	1	9	田子町下田子地区
8/13	小学校	お盆期間中防火パトロール （小舟渡少年消防クラブ）	1	11	階上町小舟渡地区全域
9/4	中学校	消防クラブ集会 （南部中学校少年消防クラブ）	1	99	南部中学校
9/8	中学校	少年消防クラブ研修会 （五戸中学校少年消防クラブ）	1	67	五戸中学校
10/12	中学校	少年消防クラブ研修会 （川内中学校少年消防クラブ）	1	32	川内中学校
10/19～25	全部会	秋の火災予防運動期間 （各地区で防火広報）			管内一斉
10/24・25	小学校	防火パトロール （下田子少年消防クラブ）	1	6	田子町下田子地区
10/27	小学校	「火事ナシ(梨)」配布 （左比代少年消防クラブ）	1	3	小中野公民館付近
10/31	全部会	第43回少年消防クラブリーダー研修会			中止
11/12		「青森県防火の集い」三沢大会 （小杉会長）			三沢市公会堂
12/26	小学校	歳末防火パトロール （小舟渡少年消防クラブ）	1	11	階上町小舟渡地区全域
3/24	小学校	令和2年度優良少年消防クラブ表彰 優良少年消防クラブ表彰伝達式 福地小学校少年消防クラブ（総務大臣賞） 道仏少年消防クラブ（消防庁長官賞）			八戸消防本部
備考	※各クラブ年間計画に基づき、自主的な防火教育を行い防火意識の高揚を図った。 ※秋の火災予防運動では、防火教室・防火映写会等を実施した。				

(4) 八戸地域女性消防クラブ協議会

女性消防クラブは、家庭における防火の分野で大きな割合を占める主婦等により組織されており、安全な地域社会を作るための防火意識の啓発に欠かせない存在となっている。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため活動を制限される中、令和2年度の主な活動と参加者は次のとおりである。

実施月日	活動内容	参加者数等		実施場所
		クラブ数	人数	
5/29	青森県幼少年女性防火委員会女性防火部会会議 【書面議決】（奥田会長）			
6/24	理事会及び研修会	9	11	八戸消防本部
8/9～15	お盆に係る火災予防広報 （扇田・荒町・蛭川・中市・田中女性消防クラブ）	5	10	五戸・倉石・新郷地区
8/13	お盆に係る火災予防広報 （小舟渡女性消防クラブ）	1	2	階上町小舟渡地区
9/16	五戸地区女性消防クラブ連絡協議会 役員会	7	11	五戸消防署

10/16	五戸地区女性消防クラブ連絡協議会 研修会	7	29	五戸町立公民館
10/19~25	秋の火災予防運動期間に伴う防火広報 (扇田・荒町・蛭川・中市・田中女性消防クラブ)	5	10	五戸・倉石・新郷地区
10/27	「火事ナシ(梨)」配布 (左比代少年消防クラブ)	1	9	小中野公民館付近
11/12	「青森県防火の集い」三沢大会		22	三沢市公会堂
12/26	歳末防火パトロール (小舟渡女性消防クラブ)	1	2	階上町小舟渡地区
3/10	五戸地区女性消防クラブ連絡協議会 役員会	7	11	五戸消防署

2 各組織結成状況

(1)各消防クラブ

令和3年4月1日現在

区分 市町村別	幼年消防クラブ		少年消防クラブ								女性消防クラブ		合 計	
			小学校				中学校		高等学校					
	クラブ数	クラブ員数	学校		町内		クラブ数	クラブ員数	クラブ数	クラブ員数	クラブ数	クラブ員数	クラブ数	クラブ員数
			クラブ数	クラブ員数	クラブ数	クラブ員数								
八戸市	56	2,220	1	136	9	56	2	44	4	121	10	132	82	2,709
三戸町	4	76	0	0	1	14	0	0	0	0	0	0	5	90
五戸町	7	94	2	88	0	0	3	129	1	10	7	85	20	406
田子町	3	37	0	0	1	3	0	0	0	0	0	0	4	40
南部町	4	88	1	39	0	0	2	205	0	0	0	0	7	332
階上町	4	131	0	0	3	45	1	50	0	0	4	53	12	279
新郷村	1	52	1	9	0	0	1	34	0	0	1	18	4	113
おいらせ町	14	278	0	0	0	0	1	200	0	0	3	22	18	500
小 計	93	2,976	5	272	14	118	10	662	5	131	25	310	152	4,469
合 計	93クラブ 2,976人		19クラブ 390人				10クラブ 662人		5クラブ 131人		25クラブ 310人		152クラブ 4,469人	

(2) 自主防火・防災組織

令和3年4月1日現在

市町村別	八戸市	三戸町	五戸町	田子町	南部町	階上町	新郷村	おいらせ町	計
組織数	66	12	8	28	39	19	0	32	204
人員	3,275	1,917	208	1,549	3,272	7,206	0	2,878	20,305

(3) 病院等救護組織

令和3年4月1日現在

市町村別	八戸市	三戸町	五戸町	田子町	南部町	階上町	新郷村	おいらせ町	計
組織数	8	2	3	0	6	2	0	1	22
人員	112	35	53	0	48	42	0	12	302

警防・救助

令和2年中消防隊活動状況

○火災	106 件	延人員	2,401 名
○救助	67 件	延人員	1,454 名
○風水害等	165 件	延人員	710 名
○警戒巡回	316 件	延人員	2,715 名
○救急支援	2,499 件	延人員	7,143 名

1 事務執行の概要

○ 災害の発生状況

令和2年の火災発生件数は106件で、前年と比較すると24件の減少となり、救助事故件数は67件で、前年と比較すると9件の減少となった。

また、昨年の国内における災害状況を見ると、7月の九州地方を中心とした豪雨災害をはじめ、台風10号、10月の台風14号等、台風や集中豪雨による自然災害が多発し、全国各地に甚大な被害をもたらした。

(消防隊活動状況)

令和2年

	総計	火災	救助	風水害	誤報	警戒巡回	救急支援
回数	6,729	106	67	165	91	316	2,499
延人員	24,900	2,401	1,454	710	804	2,715	7,143
	捜索	火災調査	警防調査	広報指導	予防査察	その他 災害※1	
回数	0	120	1,574	228	1,299	263	
延人員	0	330	3,969	601	3,829	944	

(※1の内訳は調査、危険物漏洩、ガス漏れ等の災害出動)

○ 緊急消防援助隊

(1) 令和2年度の状況

当消防本部の登録部隊は、令和3年4月1日現在、都道府県指揮隊1隊(1台5名)、消火小隊10隊(10台50名)、救助小隊3隊(3台15名)、救急小隊2隊(2台6名)、後方支援小隊2隊(2台6名)、大規模危険物火災等対応小隊3隊(3台6名)及び特殊装備小隊1隊(1台5名)の計22隊(22台93名)である。

(2) 緊急消防援助隊北海道・東北ブロック合同訓練(10月3日 ※図上訓練のみ)

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症を踏まえ、図上訓練のみが宮城県で実施された。最大震度7の地震が発生したという想定のもと、広域的な災害に対する対応力の強化、関係機関等との連携強化、開催県及び開催地の受援体制の強化と相互応援体制の強化を重点事項と位置付けた訓練が実施された。

○ 救助概要

令和2年中の救助出動件数は、67件(前年76件)で、前年より9件減少した。

事故種別ごとにみると火災3件(前年6件)、交通事故42件(前年39件)、水難事故8件(前年7件)、機械による事故2件(前年1件)、建物等による事故3件(前年5件)、その他が9件(前年17件)であった。

また、救助人員は37名で前年より15名減少した。

(1) 出動状況

ア 事故種別救助出動及び活動状況

令和2年中

区分		事故種別									計
		火災	交通事故	水難事故	自然災害	機械による事故	建物等による事故	ガス及び酸欠事故	爆発事故	その他	
救助出動件数		3	42	8	0	2	3	0	0	9	67
救助活動件数		3	21	6	0	2	2	0	0	3	37
救助人員		3	21	6	0	2	2	0	0	3	37
消防職員	出動人員	59	528	153	0	23	37	0	0	108	908
	活動人員	35	131	84	0	9	23	0	0	18	300
1件あたりの活動人員		8.8	6.6	14	0	4.5	11.5	0	0	6	8.1

イ 救助出動件数、活動件数及び救助人員の推移

(△は減少)

区分 年別	救助出動件数		救助活動件数		救助人員	
	件数	対前年増減率 (%)	件数	対前年増減率 (%)	人員	対前年増減率 (%)
H28年	90	1.1	56	9.8	55	1.9
H29年	78	△ 13.3	52	△ 7.1	59	7.3
H30年	84	7.6	56	7.7	64	8.5
R元年	76	△ 9.5	50	△ 10.7	52	△ 18.8
R2年	67	△ 11.8	37	△ 26.0	37	△ 28.8

○ 訓練

(1) 消防救助技術各大会

第49回全国消防救助技術大会が新型コロナウイルス感染症拡大により中止となったことに伴い、令和2年度の各消防救助技術大会が全て中止となった。

なお、消防救助技術大会関連の空白期間が長く続くことから、前年度に選抜した指名隊員の士気、体力及び技術の維持、向上のため、継続して各種訓練を実施し、9月17日に消防長展示を行い、訓練成果を披露した。

大会名	場所
第36回八戸消防救助技術大会 (※中止)	八戸消防署
第49回消防救助技術青森県大会 (※中止)	八戸消防署
第49回東北地区支部消防救助技術指導会 水上の部 (※中止)	宮城県総合運動公園(グランディ 21) 総合プール
第49回東北地区支部消防救助技術指導会 陸上の部 (※中止)	八戸消防署
第49回全国消防救助技術大会 陸上の部及び水上の部 (※中止)	北九州市 勝山公園 グローバルマーケットアクアパーク桃園
消防救助技術大会陸上種目の消防長展示 9月17日実施	八戸消防署

(2) 国際消防救助隊教育訓練 実技訓練(11月19日)

国際消防救助隊員(正・予備隊員)の知識向上と技術練磨及び体力向上を図るため、中当建設株式会社島守営業所に於いて、マグニチュード7.8の強い地震が発生、多数の災害により甚大な被害を受け、死者、負傷者が多数発生しているとの想定で訓練を実施した。

(3) 令和2年度国際消防救助隊の連携訓練(10月27日から29日まで ※中止)

国際消防救助隊の更なる活動能力の充実を図るため、相模原市消防局及び旧相模原市農業協同組合本店に於いて、海外被災地での国際緊急援助活動に備え、国際標準化された都市型捜索救助技術を盛り込んだ基礎訓練及び応用訓練が実施される予定であった。

(4) 国際消防救助隊セミナー(2月17日から19日まで)

令和2年度は、オンライン研修により開催され、隊員1名が参加し各種講義が行われた。

JDR 救助チームの最新動向等に加え、基本手技の確認、習熟、各種訓練等の事例発表が行われた。

(5) 全国消防救助シンポジウム(11月29日)

第23回全国消防救助シンポジウムは、オンライン研修により開催された。

毎年発生している活動中の受傷事案について、各消防本部で共有するため「救助活動中における予期せぬヒヤリハット・危険事故事案について」のテーマのもと、災害における危険予知能力の向上を図った。

(6) 青森県総合防災訓練(9月13日、14日 ※中止)

令和2年度は五所川原市、中泊町を主会場とし、当消防本部から宿営訓練に救助小隊5名、後方支援小隊4名、実動訓練には救助小隊5名、県大隊指揮隊5名が参加予定であったが中止となり、令和3年度へ延期となった。

(7) 潜水土指名隊員に対する訓練(4月から10月)

毎年実施している指名隊員の訓練は4月から10月までの期間で、所属毎に計画した訓練を八戸港(恵比須浜地区)、1号埠頭河原木第2船溜まり(ポートアイランド)及び百石漁港に於いて、各隊員が4回ずつ実施した。

また、潜水土免許取得3年以下の職員を対象に、種市高校潜水プールに於いて訓練を実施した。

(8) 中訓練(10月、11月)

各署隊員における警防活動技術の向上及び部隊の効果的な運用を図るため、多種多様化する災害に対応するための様々な想定を署管内毎に設定し、実践的な訓練を実施した。

○ 研修

(1) 青森県防災航空隊と八戸広域消防との連携研修会（8月27、28日 ※両日とも中止）

令和2年度は、林野火災における防災ヘリとの中継送水、燃料搬送及び燃料補給等、陸上部隊による支援活動の連携確認、協力体制強化を図ることにより、災害時において円滑な活動を実施することを目的とした訓練を行う予定であったが、両日とも天候及び視界不良のため防災ヘリがフライト不可となり、中止となった。

なお、28日は先行の防災航空隊地上隊員が研修場所に到着しており、研修会予定場所にてヘリ誘導の実技訓練を行った。

(2) 警防研修会（11月24日、25日）

令和2年度は、災害事例発表を行い、BC災害活動について、教養及び実技訓練を行った。

(3) 海上自衛隊潜水業務研修（11月10日から12日まで）

水難救助現場で安全な活動を行うため、今年も海上自衛隊大湊総監部の水中処分隊訓練に2名の隊員を派遣し、水中検索等の高度な専門知識の習得と技術向上を図った。

○ 車両配置、備品関係

(1) 車両の配置

車両整備計画に基づき、消防本部へ指揮車を配備、八戸東消防署の屈折はしご付消防ポンプ自動車を更新配備した。

八戸市消防団車両については、小型動力ポンプ付積載車を第3分団3班、市川分団5班、南郷第2分団1班、南郷第6分団3班へ更新配備した。

(2) 装備品の配備

装備品については、陽圧化学防護服4着購入し五戸消防署、おいらせ消防署へ更新配備し、油圧救助資機材を田子分署へ配備、空気呼吸器ポンペを12本更新し各署所へ配備した。

○ 消防水利の整備

広域圏内の消防水利は、消火栓は12基増加、防火水槽は1基減少し、総数6,504基となった。また、市内の消防水利は消火栓2,916基(公設2,840基、私設76基)、防火水槽589基(公設559基、私設30基)となった。

2 救助統計

(1) 市町村別救助出動件数

市町村別	火災	交通事故	水難事故	自然災害	機械による事故	建物等による事故	ガス及び酸欠事故	爆発事故	その他	計
八戸市	1	16	6		1	3			5	32
三戸町	1	3								4
五戸町	1	6	1		1				1	10
田子町		2							1	3
南部町		1								1
階上町		3								3
新郷村		1								1
おいらせ町	1	9	1						2	13
計	4	41	8		2	3			9	67

(2) 時間別救助出動件数

種別 時間別	火災	交通事故	水難事故	自然災害	機械による事故	建物等による事故	ガス及び酸欠事故	爆発事故	その他	計
00:00~01:00	1									1
~02:00		1								1
~03:00		1								1
~04:00										
~05:00										
~06:00										
~07:00		3	1							4
~08:00										
~09:00	1	2	1						1	5
~10:00		2							1	3
~11:00		4			1					5
~12:00		3			1					4
~13:00			2							2
~14:00		4	1							5
~15:00		1	2						1	4
~16:00		4	1							5
~17:00	1	2								3
~18:00		1				1			3	5
~19:00		5								5
~20:00		4							1	5
~21:00						2				2
~22:00		2								2
~23:00		1							2	3
~24:00	1	1								2
不明										
計	4	41	8		2	3			9	67

3 消防車両等配置状況

令和3年4月1日現在

車両別 署所別	消防ポンプ										消防用車両										その他									
	合計	消防ポンプ車	水槽付消防ポンプ車	化学車	屈折梯子車	梯子車	大型高所放水車	大型化学車	泡原液搬送車	救助工作車	救急車	高規格救急車	災害対策車	指揮車	広報査察車	水利点検車	資機材搬送車	支援車	総指揮車	地震体験車	消防隊員輸送車	多目的輸送車	非常用消防ポンプ車	非常用水槽付消防ポンプ車	非常用救助工作車	非常用救急車	訓練指導車	多目的広報車	ボートトレーラー	消防用自動二輪
合計	87	11	13	2	1	1	1	1	1	3	10	6	0	9	7	1	3	1	1	1	1	0	3	2	0	4	0	1	2	1
消防本部	9													4	1			1	1							1		1		
八戸消防署	14	1	1			1			1		1		1	2		2				1	1								1	1
河原木分署	5			1			1	1	1		1																			
南郷分遣所	3		1									1											1							
尻内分遣所	3	1									1													1						
桔梗野分遣所	2		1																				1							
根城分遣所	4			1							1					1							1							
八戸東消防署	9	1	1		1				1		1		1	1		1													1	
鮫分署	2		1								1																			
階上分署	3	1	1								1																			
小中野分遣所	1		1																											
三戸消防署	5	1	1						1		1		1																	
名川分署	5	1	1								1				1											1				
田子分署	4	1	1								1				1															
福地分遣所	2	1									1																			
五戸消防署	5	1	1									1		1												1				
西分遣所	3		1								1				1															
おいらせ消防署	6	1	1									1		1									1		1					
北分遣所	2	1									1																			

4 組合車両一覧表

令和3年4月1日現在

所属	車両番号	種別	車番	車名	型式	登録年月日	ポンプ種別	規格	備考
本部	1	総指揮車	558	トヨタ	TA-GXS12	H14.8.6			カーナビ
本部	2	指揮車	4465	トヨタ	CBA-AZT246W	H17.9.20			4WD カーナビ
本部	3	指揮車	7640	トヨタ	DBA-ZRR85G	H26.12.5			4WD カーナビ ETC
本部		広報車	551	ダイハツ	EBD-S331V	H27.8.19			4WD ドライブレコーダー
本部	指揮1	指揮車	9601	トヨタ	3BF-TRH226S	R3.3.16			4WD カーナビ ドライブレコーダー
本部	4	指揮車	5730	日産	DBA-NC25	H21.3.16			4WD カーナビ ETC
本部	5	多目的広報車	9020	トヨタ	CBA-NCP25	H16.8.30			八戸商工会議所 女性会寄贈 カーナビ
本部	救急16	高規格救急車	5867	トヨタ	CBF-TRH226S	H21.8.26			非常用
本部	支援1	支援車	695	日野	BDG-FQ1EWYG	H23.3.11			カーナビ ETC
八戸	8	指揮車	7637	トヨタ	CBA-TRJ150W	H26.11.28			4WD カーナビ
八戸	9	普通ポンプ車	7686	日野	TKG-XZU685M	H27.2.10	日機	A-2	4WD ドライブレコーダー
八戸	10	水槽付ポンプ車	998	日野	SDG-GX7JGAA改	H28.2.12	モリタ	A-2	4WD CAFS ドライブレコーダー
八戸	12	はしご車	1437	日野	KC-PR4FFDF	H9.12.10	モリタ	A-2	地上高41m
八戸	3	防火広報車	3697	日産	KK-CWMGE25	H15.12.18			4WD カーナビ
八戸	41	資機材搬送車	3565	日野	KK-XZU382M	H15.9.26			4WD クレーン2.33t 垂直パワーゲート
八戸		資機材搬送車	3348	マツダ	TC-SYE4T	H15.8.6			水難救助資機材搬送車
八戸	救急32	救急車	9513	トヨタ	3BF-TRH226S	R2.12.15			4WD カーナビ ETC ドライブレコーダー
八戸	救助1	救助工作車	1050	日野	SDG-GX7JGAA改	H28.11.16			4WD クレーン2.9t ウインチ5t カーナビ ドライブレコーダー
八戸	42	消防隊員輸送車	7634	日産	ABG-DJW41	H26.11.27			29人乗り カーナビ
八戸	45	地震体験車	7285	三菱ふ	TKG-FEB80	H25.10.3			
八戸		消防用自動二輪車	4999	ヤマハ	G-312F	H23.12.2			
八戸		ポートトレーラー	598	組立	組立	R1.10.10			
八戸		広報車	721	ダイハツ	EBD-S331V	H30.10.16			4WD
河原木	21	化学車	294	いすゞ	KK-FSS33G4J	H15.10.15	日機	A-2	積載水2m ³ 薬剤0.5m ³
河原木	救急13	救急車	8258	トヨタ	CBF-TRH226S	H28.10.24			4WD カーナビ ドライブレコーダー ETC
河原木	22	大型高所放水車	501	日野	PK-FH2PLJA	H19.3.15	日機	A-1	地上高23m カーナビ
河原木	23	大型化学車	558	日野	BDG-FH1ALXA	H20.2.19	日機	A-1	薬液2m ³ カーナビ
河原木	24	泡原液搬送車	366	いすゞ	PJ-FTR34F4	H17.1.25	モリタ		薬液4m ³
南郷	26	普通ポンプ車	4344	三菱ふ	KC-FG538D	H8.12.17	モリタ	A-2	4WD 非常用
南郷	95	水槽付ポンプ車	1422	日野	KK-FDIJGDA	H12.9.1	モリタ	A-2	積載水1.5m ³ ドライブレコーダー
南郷	救急6	高規格救急車	8504	トヨタ	CBF-TRH226S	H29.8.10			4WD カーナビ ドライブレコーダー ETC
尻内	17	普通ポンプ車	7701	日野	TKG-XZU685M	H27.2.20	モリタ	A-2	4WD カーナビ
尻内	救急12	救急車	7254	トヨタ	CBF-TRH226S	H25.10.18			4WD カーナビ ETC
尻内	94	水槽付ポンプ車	1252	三菱ふ	KC-FK618GZW	H7.12.20	日機	A-2	積載水2m ³ 非常用
桔梗野	19	水槽付ポンプ車	644	日野	BDG-GX7JGWA	H22.2.12	モリタ	A-2	積載水2m ³
桔梗野	93	普通ポンプ車	3528	三菱ふ	KK-FG73ED	H15.9.18	モリタ	A-2	4WD 非常用
根城	15	化学車	739	日野	SDG-GX7JGAA改	H24.2.22	日機	A-2	積載水1.5m ³ 薬剤0.5m ³
根城	救急1	救急車	6940	トヨタ	CBF-TRH226S	H24.9.27			4WD カーナビ ETC
根城	40	水利点検車	4519	いすゞ	KC-NKR66GN	H9.3.21	モリタ		積載水2m ³
根城	91	普通ポンプ車	209	三菱ふ	KC-FG538D	H11.7.28	モリタ	A-2	4WD 非常用
東	60	指揮車	6697	日産	DBA-NT31	H24.2.13			4WD カーナビ
東	61	普通ポンプ車	9253	日野	2KG-XZU685M	R2.2.12	長野	A-2	4WD 積載水1.3m ³ ドライブレコーダー
東	62	水槽付ポンプ車	844	日野	SDG-GX7JGAA改	H26.2.17	日機	A-2	積載水2m ³ ドライブレコーダー
東	63	資機材搬送車	7072	トヨタ	TKG-XZU675	H25.2.25			4WD
東	64	屈折はしご車	1285	日野	2PG-FH1AGA改	R3.3.26	日機	A-1	地上高25m
東	救助2	救助工作車	317	日野	Kk-GX1JGEA	H16.1.29			4WD クレーン2.9t 照明2KW×2個 カーナビ ドライブレコーダー

所属	車両番号	種別	車番	車名	型式	登録年月日	ポンプ種別	規格	備考
東	救急31	高規格救急車	6931	トヨタ	CBF-TRH226S	H24.9.19			4WD カーナビ ETC
東		広報車	603	ダイハツ	LE-S210V	H16.11.5			4WD
東		ボートトレーラー	536	組立	組立	H28.6.21			
鮫	68	水槽付ポンプ車	147	日野	KK-GDIJGDA	H13.9.7	日機	A-2	積載水2m ³
鮫	救急2	救急車	8316	トヨタ	CBF-TRH226S	H28.12.27			4WD カーナビ ドライブレコーダー ETC
階上	75	普通ポンプ車	2256	三菱ふ	KK-FG53ED	H13.8.27	モリタ	A-2	4WD
階上	76	水槽付ポンプ車	1058	日野	SDG-GX7JGAA改	H29.1.16	モリタ	A-2	4WD カーナビ ETC ドライブレコーダー 積載水2m ³
階上	救急7	救急車	5717	トヨタ	CBF-TRH226S	H21.3.11			4WD カーナビ
小中野	73	水槽付ポンプ車	85	日野	KK-GDIJGDA	H12.8.18	日機	A-2	積載水2m ³
三戸	30	指揮車	4175	トヨタ	CBA-AZT246W	H17.2.10			4WD カーナビ
三戸	31	普通ポンプ車	5661	日野	BDG-XZU378M	H21.1.13	日機	A-2	4WD カーナビ ドライブレコーダー
三戸	32	水槽付ポンプ車	986	日野	SDG-GX7JGAA改	H27.12.15	モリタ	A-2	4WD ドライブレコーダー
三戸	救助3	救助工作車	692	日野	BDG-GX7JGWA	H23.3.4	日機		4WD クレーン2.9t 照明2KW×2個 カーナビ
三戸	救急3	高規格救急車	6720	トヨタ	CBF-TRH226S	H24.2.29			4WD カーナビ
名川	37	普通ポンプ車	4580	いすゞ	PB-NKS81N	H17.12.22	ドライケミカル	A-2	4WD カーナビ
名川	38	水槽付ポンプ車	25	日野	KC-GDIJGBA	H11.7.28	日機	A-2	積載水2m ³
名川	救急4	救急車	4967	トヨタ	CBF-TRH226S	H19.1.26			4WD カーナビ
名川	救急18	救急車	3670	トヨタ	TC-VCH28S	H15.11.26			4WD 非常用
名川		広報車	723	ダイハツ	EBD-S331V	H30.10.18			4WD
田子	35	普通ポンプ車	9252	日野	2KG-XZU685M	R2.2.12	長野	A-2	4WD 積載水1.5m ³ カーナビ ドライブレコーダー
田子	36	水槽付ポンプ車	236	いすゞ	KK-FSS33G4J	H15.2.7	日機	A-2	4WD 積載水2m ³
田子	救急10	救急車	7145	トヨタ	CBF-TRH226S	H25.4.26			4WD カーナビ
田子		広報車	725	ダイハツ	EBD-S331V	H30.10.18	長野		4WD
福地	39	普通ポンプ車	4122	いすゞ	PB-NKS81N	H16.12.17	日機	A-2	4WD カーナビ
福地	救急9	救急車	8257	トヨタ	CBF-TRH226S	H28.10.21			4WD カーナビ ドライブレコーダー
五戸	50	指揮車	6329	トヨタ	DBA-ACA33W	H22.12.27			4WD
五戸	51	普通ポンプ車	5643	日野	BDG-XZU378M	H20.12.19	日機	A-2	4WD カーナビ
五戸	52	水槽付ポンプ車	1127	日野	2KG-GX2ABA	H30.2.23	日機	A-2	積載水2m ³ カーナビ ドライブレコーダー
五戸	救急5	高規格救急車	6734	日産	CBH-FPWGE50改	H24.3.13			4WD カーナビ ドライブレコーダー
五戸	救急17	救急車	4201	トヨタ	TC-VCH28S	H17.3.2			4WD 非常用 ETC
西	55	水槽付ポンプ車	1181	日野	2KG-GX2ABA	H31.3.14	長野	A-2	4WD 積載水2m ³ カーナビ ドライブレコーダー
西	救急11	救急車	7251	トヨタ	CBF-TRH226S	H25.10.11			4WD カーナビ
西		広報車	602	ダイハツ	LE-S210V	H16.11.5			4WD
おいらせ	80	指揮車	8917	日産	DBA-NT32	H30.11.20			4WD カーナビ
おいらせ	81	普通ポンプ車	8012	日野	TKG-XZU685M	H28.2.5	日機	A-2	4WD
おいらせ	82	水槽付ポンプ車	1178	日野	2KG-GX2ABA	H31.2.19	日機	A-2	積載水2m ³ カーナビ ドライブレコーダー
おいらせ	救急8	高規格救急車	9219	トヨタ	CBF-TRH226S	R1.12.19			4WD カーナビ ETC ドライブレコーダー
おいらせ	92	水槽付ポンプ車	1353	日野	KC-GDIJGBA改	H9.2.18	日機	A-2	積載水2m ³ 非常用 ドライブレコーダー
おいらせ	救急15	高規格救急車	6027	トヨタ	CBF-TRH226S	H22.2.17			4WD カーナビ 非常用
北	85	普通ポンプ車	7685	日野	TKG-XZU685M	H27.2.10	日機	A-2	4WD
北	救急14	救急車	7733	トヨタ	CBF-TRH226S	H25.4.26			4WD カーナビ ドライブレコーダー

5 主要資機材配置状況

区分	装備品名		合計	署所別現存数																	
				八戸	河原木	南郷	尻内	桔梗野	根城	東	鮫	階上	小中野	三戸	名川	田子	福地	五戸	西	おいらせ	北
一般救助用	カギ付梯子	アルミ	15		1	2	1	1	1	2	1	1	1	1	1				1		
		チタン	10	3						2				1	1		1	1	1		
	三連梯子	鋼製	12	1		1	1		1	1		1	1	1		1	1		1	1	
		チタン	22	2	1	1	1	2	1	2	1	1	1	2	1	2		1	1	2	
	金属製折畳み又はワイヤー梯子		2	1						1											
	空気式救助マット		2	1						1											
	救命索	レスキューショット	2							1										1	
		発射銃M3	3	1						1										1	
		発射銃M300	3	1									1				1				
		発射砲	1							1											
	サバイバースリング又は救助用縛帯		36	6			1	2		5	1	1	1	4	1	1	1	5	2	5	
	平担架		1	1																	
	カラビナ	標準	244	20	19	10	17	15	10	20	8	10	12	23	10	10	10	13	10	21	6
		3t	78	5		6	4	5	4	7		3		12	1	3		7	5	11	5
	滑車	シングル	18		2	1	1	1	3	1	1	1	1	2	2	1	1				
ダブル		19		1	1		1	1	4	2		1	1	1	1	1	1	1	1		
動滑車		65	5	2			2	2	6	4	5	2	7	3	2	2	5	4	11	3	
重量物排除用	油圧ジャッキ		4			2	1						1								
	油圧スプレッダー		4	1		1								1	1						
	可搬ウインチ		11	3			1			2				1	1	1		1		1	
	マンホール救助器具		5	1						1				1				1		1	
切断用器具	油圧切断機		3				1							1					1		
	電動鋸		11	2		1			1		1		2		1		2		1		
	エンジンカッター		23	3		1	1	2	1	2	1	1		2	2	1		2	1	2	1
	ガス溶断器		2	1						1											
	チェーンソー		26	4	1	1	1	1	1	2	1	1	1	2	1	1	1	2	1	3	1
	鉄線カッター		49	6	4	2	5	1	2	6	2	2	1	5	3	3	3	3		1	
破壊用器具	万能斧		85	9	7	3	5	2	5	8	2	4	2	9	5	5	4	5	2	6	2
	ハンマー		38	4	3	2	2	3	2	3	1	2	1	3	2	2	1	2	1	3	1
	携帯用コンクリート破壊器具		5	1										1		1		1		1	

5 主要資機材配置状況

区分	装備品名	合計	署所別現有数																	
			八戸	河原木	南郷	尻内	桔梗野	根城	東	鮫	階上	小中野	三戸	名川	田子	福地	五戸	西	おいらせ	北
検知測定器具	理研	3										2								1
	ドレーゲル	2000																		
		2500	11	2	1	1	1				1	1		1		1		1	1	
		5000	5	1						1					1		1		1	
		5600	11	2				1	1	1		1	1	1			1	1	1	
	生物剤検知器																			
	化学剤検知器																			
	可燃性ガス測定器																			
	有毒ガス測定器	1	1																	
	酸素濃度測定器																			
放射線測定器	4	1										3								
呼吸保護用	空気呼吸器 ドレーゲル	14.7m ³																		
		29.7m ³	48	5	6		1		4	4			2	6	3		3	7		7
	空気呼吸器 シゲマツ	14.7m ³	2													2				
		29.7m ³	53	9	2	4	5	4	1	3	3	6	3	3	2	3				2
空気呼吸器 spasciani	29.7m ³	12							4						4			4		
隊員保護用	耐電手袋	68	9	4	4	3	3	4		4			2	3		2	6	5	10	9
	安全帯	112	21	5	3	5	5	3	13	6	5	2	11	2	7	2	5	2	10	5
	防塵メガネ	3											3							
	携帯警報器	30	10						5		5						5		5	
	防毒マスク	40	5	3	5			5	3	3			3	3		5		5		
	化学防護服（陽圧型）	31	10						8				4			3	4		2	
	化学防護服（陽圧型以外）	122	7	3		2	3	8	34	9	4	3	4	11	4	2	11	9	8	
	防毒衣	21		4			3	2		5			2	2						3
	耐熱服	14		8					6											
	放射線防護服	8	5					3												
	放射線測定器	個人線量計	32	10						17				5						
除染器具	除染シャワー	1	1																	
	除染剤散布器	1	1																	
搜索器具	簡易画像探査機	1										1								

5 主要資機材配置状況

区分	装備品名	合計	署所別現有数																		
			八戸	河原木	南郷	尻内	桔梗野	根城	東	鮫	階上	小中野	三戸	名川	田子	福地	五戸	西	おいらせ	北	
水難救助用	潜水器具一式	25	12						11									2			
	流水救助器具一式																				
	バランシングジャケット	28	14						12									2			
	救命胴衣	129	14	6	8	7	9	5		5	8	5	5	5	10	5	12	5	11	9	
	水中投光器																				
水難救助用	救命浮環	59	5	2	1	6	1	2	5	4	5	1	2	1	4	1	5	4	5	5	
	浮標	5	4						1												
	救命ボート	4	2						2												
	船外機	5	3						2												
	水中スクーター																				
	水中無線機	1	1																		
	水中時計	4	2						2												
	水中テレビカメラ																				
	水中ライト	17	9						8												
	水中通話装置	1	1																		
山岳救助器具	登山用具一式	5																5			
	バスケットストレッチャー	22	2	1	1	1	2	1	2	1	1	1	2	1	1	1	2	1	1		
放水機材	ジェットシューター	138	10	4	12	7	5	4	10	5	5	3	13	7	9	3	21	5	10	5	
	インパルス消火システム	2	2																		
	放水銃	二連	1				1														
		四連																			
	フォッグガン	21		2	1	2	2	2	1	1		1	2	1	1	1	2		2		
	高発泡器	1							1												
	発砲管銃	39	2	5	2		4	4	2	1	3	2	1	4	2	2	3		1	1	
	クアドラノズル等(ガンタイプ)	84	12	2	2	4	4	4	10	4	4	2	2	4	6	2	6	4	8	4	
	泡ノズルアタッチメント	8						2	2		1						1	1	1		
ウォーターチャージャー	8	1			1							1		1		2		1	1		
その他	投光器一式	68	7	6	4	4	3	3	6	2	4	2	5	4	3	2	4	1	6	2	
	携帯投光器	21	10										1				5		5		
	携帯無線機	51	5	4	2	2	1		8	2	3	1	4	3	3	2	4	2	3	2	
	応急措置用セット	6	1						4								1				
	車両移動器具	14	4						2				4				2		2		
	その他の携帯救助器具																				
	ロープ登降機																				
	充電機 24V	9	1	1	1						1		1	1							2
	エアータント																				
	エアーマット																				
	スモークマシーン	3	2						1												

5 主要資機材配置状況

区分	装備品名	合計	署所別現有数																	
			八戸	河原木	南郷	尻内	桔梗野	根城	東	鮫	階上	小中野	三戸	名川	田子	福地	五戸	西	おいらせ	北
重量物排除用	マット型空気ジャッキ一式	3	1						1				1							
	大型油圧スプレッダー	3	1						1				1							
	救助用支柱器具	3	1										2							
	チェーンブロック	2							1				1							
切断用器具	空気鋸	3	1										1							
	大型油圧切断機	4	1						2				1							
	空気切断機	4	1						1				2							
	コンクリート鉄筋切断用チェーンソー	1	1																	
破壊用器具	削岩機	3	1										1							
	ハンマドリル	3	1						1				1							
呼吸保護用器具	酸素呼吸器	5	5																	
	簡易呼吸器	2	2																	
	防塵マスク	10	5					3	2											
	送排風機	1	1																	
	エアラインマスク	1							1											
検知測定用器具	耐電衣	10	5						3				2							
	耐電ズボン	10	5						3				2							
	耐電長靴	10	5						3				2							
	特種ヘルメット																			
その他の救助器具	緩降機	2	1						1											
	ロープ登降機																			
	救助用降下機																			
	発電機	6	2						2				2							
高度救助器具	画像探査機	1	1																	
	地中音響探知機	1	1																	
	熱画像直視装置	4	1						1				1			1				
	夜間用暗視装置	1	1																	
	地震警報機	1	1																	
	電磁波探査装置	1	1																	
	二酸化炭素探査装置	1	1																	
	水中探査装置	1	1																	
検知型遠隔探査装置																				

6 市町村別消防水利設置状況

令和3年4月1日現在

市町村名	公・私	八戸市	三戸町	五戸町	田子町	南部町	階上町	新郷村	おいらせ町	合計
総計	公設	3,399	416	557	225	725	401	180	440	6,343
	私設	106	4	6	2	11	8	0	24	161
計	公設	2,840	294	329	208	478	314	85	331	4,879
	私設	76	4	5	2	11	8	0	23	129
50	公設		5			1				6
	私設					3				3
75	公設	333	132	150	68	169	107	44	65	1,068
	私設	18	1	1	2	5	2		7	36
100	公設	1,268	91	114	69	196	158	27	68	1,991
	私設	36	1	4		3	6		15	65
125	公設	2	12		6	11				31
	私設									0
150	公設	665	32	52	38	79	43	14	79	1,002
	私設	18	2						1	21
200	公設	314	18	12	16	21	3		78	462
	私設	2								2
250	公設	136	3	1	11	1			32	184
	私設	2								2
300	公設	77	1						5	83
	私設									0
350	公設	16					3			19
	私設									0
400	公設	22							4	26
	私設									0
450	公設	4								4
	私設									0
500	公設	3								3
	私設									0
600	公設									0
	私設									0
不明	公設									0
	施設									0
計	公設	559	122	228	17	247	87	95	109	1,464
	私設	30	0	1	0	0	0	0	1	32
100m³以上	公設	9				1		1		11
	私設	3								3
60m³以上	公設	3	6	3	2	17				31
	私設	1								1
40m³以上	公設	506	73	200	14	195	83	84	82	1,237
	私設	20		1					1	22
20m³以上	公設	41	29	21	1	26	3	10	14	145
	私設	6								6
20m³未満	公設		14	4		8	1		13	40
	私設									0

通信指令

	令和2年
○119番受付件数	15,812件
○一日平均受付件数	43.0件
○有線回線	271回線
○基地局	9局
○車載型移動局(デジタル)	79局
○携帯移動局(デジタル)	74局
○携帯移動局(アナログ署活系)	162局

1 119番受付回数

令和2年中における119番受付件数は、15,812件で、前年度に比べ1,074件減少し、1日平均の受付件数は43.0件であった。

令和2年

種 別	受 付 回 数				合 計
	一般加入 電話	携 帯 電 話	I P 電 話	駆 け っ け	
火 災	14 回	50 回	21 回	0 回	85 回
救 急	3,427 回	4,357 回	3,102 回	2 回	10,888 回
救 助	9 回	19 回	6 回	0 回	34 回
そ の 他 の 災 害	47 回	93 回	39 回	0 回	179 回
続 報	75 回	256 回	84 回	0 回	415 回
1 1 0 番	20 回	67 回	2 回	0 回	89 回
通 報 訓 練	656 回	157 回	959 回	0 回	1,772 回
間 違 い	148 回	245 回	60 回	0 回	453 回
いたずら・虚偽通報	6 回	5 回	1 回	0 回	12 回
無 音 状 態	102 回	343 回	40 回	0 回	485 回
問 い 合 せ	306 回	478 回	119 回	2 回	905 回
病 院 紹 介	23 回	70 回	19 回	0 回	112 回
回 線 試 験	151 回	32 回	14 回	25 回	222 回
圏 外 通 報	0 回	50 回	1 回	0 回	51 回
そ の 他	67 回	29 回	12 回	2 回	110 回
合 計	5,051 回	6,251 回	4,479 回	31 回	15,812 回

2 指令センター内の通信設備

指令センター内の通信設備及びその付属・関連機器、各行政区の防災行政無線等は下記のとおりである。

令和3年4月1日現在

No.	名 称	数量
1	消防緊急通信指令装置Ⅱ型(指令台・無線統制台等)	1 式
2	自動出動指定装置	1 式
3	長時間録音装置	1 式
4	大型表示盤(46型×4面マルチ)	3 台
5	指令伝送装置	1 式
6	気象情報収集装置	1 式
7	災害状況等自動案内装置	1 台
8	順次指令装置	1 台
9	音声合成装置	1 式
10	出動車両運用管理装置	1 式
11	システム監視装置	1 台
12	Eメール指令装置	1 台
13	電源設備	1 式
14	統合型位置情報通知システム	1 式
15	消防OAシステム	1 式
16	駆付け通報監視映像受信装置	1 式
17	緊急通報FAX装置	1 台
18	電話交換機(IP対応)	1 台
19	消防用無線設備(基地局無線設備遠隔制御器)	1 台
20	メール119受信装置	1 台
21	現場映像伝送装置	1 式
22	映像配信システム	1 式
23	ウイルス対策サーバ等	1 式
24	青森県防災情報ネットワーク	1 式
25	救急医療情報電話	1 台
26	「ほっとスルメール」端末装置	1 式
27	新井田風の道トンネル監視制御装置	1 式
28	八戸市防災行政無線	1 式
29	南部町防災行政無線	1 式
30	階上町防災行政無線	1 式
31	五戸町防災行政無線	1 式
32	三戸町防災行政無線	1 式
33	新郷村防災行政無線	1 式
34	基地局監視装置	1 式
35	遠隔制御器	3 台
36	Net119緊急通報システム	1 式

3 有線施設

消防本部並びに各署所における有線施設数については、下記の通りである。

令和3年4月1日現在

種 別	回線	備 考
消 防 専 用 電 話 (1 1 9 番)	15	I S D N回線(固定・I P受信用) 6回線 I S D N回線(携帯受信用) 4回線 非常用アナログ回線(衛星迂回回線) 1回線 非常用アナログ回線(署迂回回線) 4回線
指 令 伝 送	19	本部 1回線、消防署 5回線、分署 5回線、分遣所 8回線
一 般 加 入 電 話	50	本部・署所一般加入電話
テレホンガイド (災害情報案内)	1	テレドームサービスにて1,024回線同時案内が可能
救 急 医 療 情 報	1	本部 1回線
内 線 電 話	182	本部 74回線、八戸署管内 45回線、八戸東署管内 21回線 三戸署管内 21回線、五戸署管内 9回線、おいらせ署管内 12回線
専 用 電 話	3	八戸市立市民病院、ネクスコ東日本仙台道路管制センター 八戸警察署

4 無線装置

(1) デジタル無線

令和3年4月1日現在

免許種別		出力	局数	台数
基地局	消防本部局	10W	9局	9台
	階上岳局			
	五戸倉石局			
	南部名川局			
	田子新井田局			
	三戸松原局			
	階上小舟渡局			
	田子上郷局			
	南部麦沢局			
移動局(携帯型)		5W	79局	79台
移動局(卓上固定)		2W	74局	74台
移動局(可搬型)		5W	18局	18台
小計		5W	2局	2台
小計		10W	9局	9台
		5W	99局	99台
		2W	74局	74台
合計			182局	182台

(2) アナログ無線

消防救急無線デジタル化に伴い、大半のアナログ無線は廃止となったが、150MHz帯のアナログ無線は石油コンビナート地区での災害時の通信用として継続運用している。

令和3年4月1日現在

免許種別	出力	局数	台数
基地局 (消防本部)	10W	1局	1台
移動局 (署活系)	1W	162局	162台
合計		163局	163台

5 有線・無線の署所別設置数

令和3年4月1日現在

区分 署所別	有線回線							無線局						
	消防専用電話	指令伝送回線	一般加入電話	内線電話	専用電話	テレホンガイド	救急医療情報	市町村防災行政無線	基地局	車載型移動局(デジタル)	携帯移動局(デジタル)	卓上型固定移動局(デジタル)	可搬型移動局(デジタル)	携帯移動局(アナログ署活系)
消防本部	15	1	22	74	3	1	1	6	1	11	14		2	31
八戸消防署		1	3	29						10	11	1		23
河原木分署		1	1	4						5	4	1		6
南郷分遣所		1	1	3				1		3	2	1		5
尻内分遣所		1	1	4						3	2	1		5
桔梗野分遣所		1	1	2						2	1	1		3
根城分遣所		1	1	3						2	1	1		5
八戸東消防署		1	3	10						7	8	1		15
鮫分署		1	1	4						3	2	1		5
階上分署		1	1	4						3	3	1		6
小中野分遣所		1	1	3						1	1	1		3
三戸消防署		1	3	10				1		5	5	1		10
名川分署		1	1	4				1		4	3	1		6
田子分署		1	1	4						3	3	1		6
福地分遣所		1	1	3				1		2	2	1		3
五戸消防署		1	3	7				1		5	4	1		13
西分遣所		1	1	2						2	2	1		5
おいらせ消防署		1	2	9						6	4	1		9
北分遣所		1	2	3						2	2	1		3
計	15	19	50	182	3	1	1	11	1	79	74	18	2	162

6 消防通信設備の署所別設置数

令和3年4月1日現在

区分 署所別	署所端末装置	署所端末装置用無線受令機	署所用表示盤	指令伝送装置	車両運用端末装置(Ⅲ型)	消防OA端末装置	駆付け通報装置	電話交換機	気象情報収集装置	遠隔制御器	現場映像伝送装置	非常電源設備等	簡易型受令機
消防本部				1	4	5		1	1	3	1	1	4
八戸消防署	1	1	1	1	10	1						1	1
河原木分署	1	1	1	1	5	1	1					1	
南郷分遣所	1	1	1	1	3	1	1					1	
尻内分遣所	1	1	1	1	3	1	1					1	
桔梗野分遣所	1	1	1	1	2	1	1					1	
根城分遣所	1	1	1	1	2	1	1					1	
八戸東消防署	1	1	1	1	7	1	1	1			1	1	2
鮫分署	1	1	1	1	3	1	1					1	
階上分署	1	1	1	1	3	1	1					1	
小中野分遣所	1	1	1	1	1	1	1					1	
三戸消防署	1	1	1	1	5	1	1	1	1	1	1	1	1
名川分署	1	1	1	1	4	1	1					1	
田子分署	1	1	1	1	3	1	1					1	
福地分遣所	1	1	1	1	2	1	1					1	
五戸消防署	1	1	1	1	5	1	1	1	1	1	1	1	1
西分遣所	1	1	1	1	2	1	1					1	
おいらせ消防署	1	1	1	1	6	1	1	1		1	1	1	1
北分遣所	1	1	1	1	2	1	1					1	
計	18	18	18	19	72	23	17	5	3	6	6	19	11

7 遠隔移報システム等からの災害通報状況

令和2年度

管内別	署 所	火 災	救 急	誤作動等	合 計
八戸消防署管内	八戸消防署		1	4	5
	河原木分署		1	1	2
	尻内分遣所			2	2
	桔梗野分遣所			1	1
	根城分遣所		1	1	2
八戸東消防署管内	八戸東消防署		2		2
	鮫分署		2	2	4
	階上分署			1	1
	小中野分遣所			1	1
三戸消防署管内	福地分遣所			1	1
五戸消防署管内	五戸消防署			2	2
合 計		0	7	16	23

備考：休日・夜間等無人の時に、防火対象物等に設置されている自動火災報知設備等からの火災信号が、警備会社等の第三者機関に移報された際、これらの第三者機関から通報があった件数。
また、救急は一般住宅に設置されている機器を加入者が操作し、救急要請の信号を警備会社が受信し通報するもの。

8 福祉安心電話からの通報状況

令和2年度

管内別	署 所	火 災	救 急	誤作動等	合 計
八戸消防署管内	南郷分遣所			1	1
八戸東消防署管内	階上分署		2		2
三戸消防署管内	三戸消防署		2		2
	名川分署		2		2
	田子分署		1		1
おいらせ署管内	おいらせ署		1	1	2
合 計		0	8	2	10

備考：青森県社会福祉協議会と各市町村社会福祉協議会が共同で実施しているもので、一人暮らし老人世帯や老人夫婦世帯等が加入者となって、端末機についている緊急ボタン、火災報知器、または携帯ペンダントなどを介して青森県社会福祉協議会に通報し、通報を受けた協議会が所轄の警察や消防に通報するシステムである。

9 メール119登録状況

令和3年4月1日現在のメール119登録者は下記の通りである。

令和3年4月1日現在

メール119登録者数
44人

備考：高機能消防指令センター導入に伴い、携帯電話機やパソコンからの電子メールによる緊急通報を受信できるシステムとして新規導入し、平成24年3月9日から運用を開始している。対象者は聴覚・言語機能障がいのある方を原則とし、八戸市、三戸郡の町村及びおいらせ町に居住する方、同地区に通勤、通学している方が対象となる。なお、いたずら等の通報を防ぐためにアドレスは非公開とし、事前申請が必要である。

10 Net119緊急通報システム登録状況

令和3年4月1日現在のNet119緊急通報システム登録者は下記の通りである。

令和3年4月1日現在

Net119緊急通報システム登録者数
37人

備考：Net119緊急通報システムは、音声による119番通報が困難な聴覚・言語機能障がい者が円滑に消防への通報を行えるようにするシステムで、令和3年3月22日から運用を開始している。スマートフォンなどから通報用Webサイトにアクセスして、消防本部が消防隊や救急隊をどこに出動させるべきかを判断するために必要な「救急」「火事」の別と、通報者の位置情報を入力すれば、即座に消防本部に通報が繋がり、その後にテキストチャットで詳細を確認するシステムである。対象者は、八戸市、三戸郡の町村及びおいらせ町に居住、通勤、通学しており、聴覚・言語機能障がいがある方のうち、身体障害者手帳が交付されている方が対象となる。なお、いたずら等を防ぐために事前申請が必要である。

火 災

		令和2年
○火 災 件 数		106 件
○火 災 種 別 件 数		
	建 物	57 件
	林 野	12 件
	車 両	9 件
	船 舶	1 件
	航 空 機	0 件
	そ の 他	27 件
○火 災 に よ る 死 者		2 名
○火 災 に よ る 負 傷 者		25 名
○損 害 額		1 億 6,700 万 3 千 円
○最 も 多 か っ た 出 火 原 因	放 火 ・ ス ト ー ブ	各 14 件

1 火災の概況

○ 火災発生状況

令和2年中の火災発生件数は106件で、前年に比べ24件の減少となった。内訳は、八戸市が4件の減少で59件、町村地域が20件の減少で47件となっている。

火災種別では、建物火災が57件で全体の53.8%を占め、林野火災が12件(11.3%)、車両火災が9件(8.5%)、船舶火災が1件(0.9%)、その他の火災が27件(25.5%)となっている。

建物火災の焼損面積は6,170㎡で、1件あたりの焼損面積は108.2㎡である。

また、林野の焼損面積は607aで、1件あたりの焼損面積は50.5aである。

火災による死者は2人で前年に比べて7人減少しており、負傷者は25人で前年に比べ6人増加している。

損害額は1億6,700万3千円で、火災1件あたりの損害額は157万6千円、1日あたり45万8千円となっている。

○ 出火原因

火災の出火原因は「放火」、「ストーブ」が各14件で最も多く、次いで「たき火」が13件、「たばこ」が11件、「電灯・電話等の配線」が6件と続いており、上位5位までで全体の54.7%を占めている。

○ 市町村別火災発生状況

八戸市が件数、損害額ともに最も多い59件(全火災件数の55.7%)、損害額8,798万5千円(全損害額の52.7%)となった。以下件数では五戸町12件、南部町9件、おいらせ町8件、階上町7件、三戸町4件、田子町4件、新郷村3件であった。

損害額では八戸市に次いで、階上町1,913万円、おいらせ町1,872万円、南部町1,084万9千円、五戸町1,029万5千円、三戸町883万4千円、田子町595万6千円、新郷村523万4千円となっている。

○ 放火火災防止対策連絡協議会

出火原因が「放火」の件数は18件(「放火の疑い」4件含む。)で、前年の「放火」の件数に比べ3件減少した。

各消防署では、放火火災事案が発生した場合、「放火火災防止対策連絡協議会」を設立し、放火火災防止対策協議会の開催、隣接署間・捜査機関との連携など、放火火災予防に対する高い意識を持って活動を行っている。

2 火災統計

(1) 火災発生状況

△は減少

区 分		令和2年 (A)	令和元年 (B)	増減 (A-B)
総出火件数		106	130	△ 24
内 訳	建物火災	57	62	△ 5
	林野火災	12	13	△ 1
	車両火災	9	10	△ 1
	船舶火災	1	-	1
	航空機火災	-	-	-
	その他の火災	27	45	△ 18
焼損棟数		117	112	5
建物焼損面積 (㎡)		6,170	9,339	△ 3,169
林野焼損面積 (a)		607	746	△ 139
死 者 (人)		2	9	△ 7
負 傷 者 (人)		25	19	6
り災世帯数		38	52	△ 14
り災人員 (人)		75	109	△ 34
損害額 (千円)		167,003	433,670	△ 266,667
内 訳	建 物	158,409	416,211	△ 257,802
	林 野	3,016	11,204	△ 8,188
	車 両	2,132	790	1,342
	船 舶	3,005	-	3,005
	航空機	-	-	-
	その他	441	5,465	△ 5,024

(2) 出火原因

△は減少

順位	年 別	令和2年 (A)		令和元年 (B)		増 減 (A)-(B)
	合 計	件 数	割合※	件 数	割合※	件 数
	原 因 別	106	100%	130	100%	△ 24
1	放火	14	13.2%	16	12.3%	△ 2
	ストーブ	14	13.2%	7	5.4%	7
3	たき火	13	12.3%	16	12.3%	△ 3
4	たばこ	11	10.4%	7	5.4%	4
5	電灯・電話等の配線	6	5.7%	3	2.3%	3
6	火入れ	4	3.8%	7	5.4%	△ 3
	放火の疑い	4	3.8%	5	3.8%	△ 1
	排気管	4	3.8%	3	2.3%	1
9	配線器具	3	2.8%	6	4.6%	△ 3
	こんろ	3	2.8%	4	3.1%	△ 1
	焼却炉	3	2.8%	3	2.3%	0
	マッチ・ライター	3	2.8%	2	1.5%	1
	灯火	3	2.8%	1	0.8%	2
14	電気機器	2	1.9%	3	2.3%	△ 1
	煙突・煙道	2	1.9%	-	0.0%	2
16	取灰	1	0.9%	2	1.5%	△ 1
	衝突の火花	1	0.9%	-	0.0%	1
	ボイラー	1	0.9%	-	0.0%	1
	電気装置	-	0.0%	3	2.3%	△ 3
	溶接機・切断機	-	0.0%	1	0.8%	△ 1
	こたつ	-	0.0%	1	0.8%	△ 1
	火あそび	-	0.0%	1	0.8%	△ 1
	その他	9	8.5%	26	20.0%	△ 17
	不明	5	4.7%	13	10.0%	△ 8

※割合は、四捨五入の関係で必ずしも表中の合計が100%となっておりません。

(3) 市町村別火災発生状況

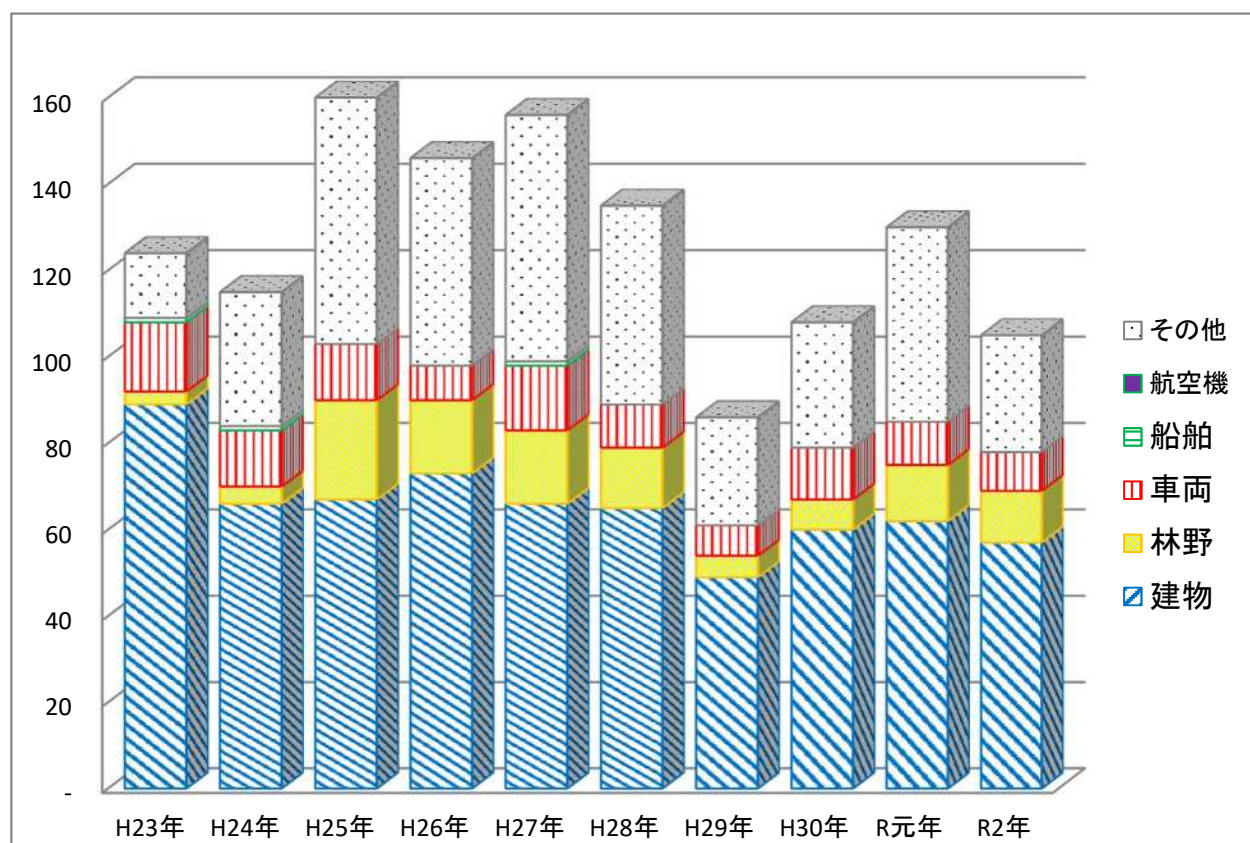
令和2年

区分 市町村	出火 件数	火 災 種 別						焼損 棟数 (棟)	焼損面積		死者 (人)	負傷者 (人)	り 災		損害額 (千円)
		建物	林野	車両	船舶	航空機	その他		建物 (㎡)	林野 (a)			世帯数	人員 (人)	
合 計	106	57	12	9	1	-	27	117	6,170	607	2	25	38	75	167,003
八戸市	59	33	6	6	1	-	13	55	2,992	139	-	17	21	39	87,985
町村計	47	24	6	3	-	-	14	62	3,178	468	2	8	17	36	79,018
三戸町	4	3	1	-	-	-	-	9	665	2	1	2	3	5	8,834
五戸町	12	4	-	-	-	-	8	19	758	-	1	2	5	14	10,295
田子町	4	3	-	1	-	-	-	5	402	-	-	-	-	-	5,956
南部町	9	5	1	-	-	-	3	7	228	19	-	-	2	4	10,849
階上町	7	2	4	-	-	-	1	3	227	402	-	2	3	3	19,130
新郷村	3	3	-	-	-	-	-	10	585	45	-	1	2	5	5,234
おいらせ町	8	4	-	2	-	-	2	9	313	-	-	1	2	5	18,720

(4)火災の動向(過去10年)

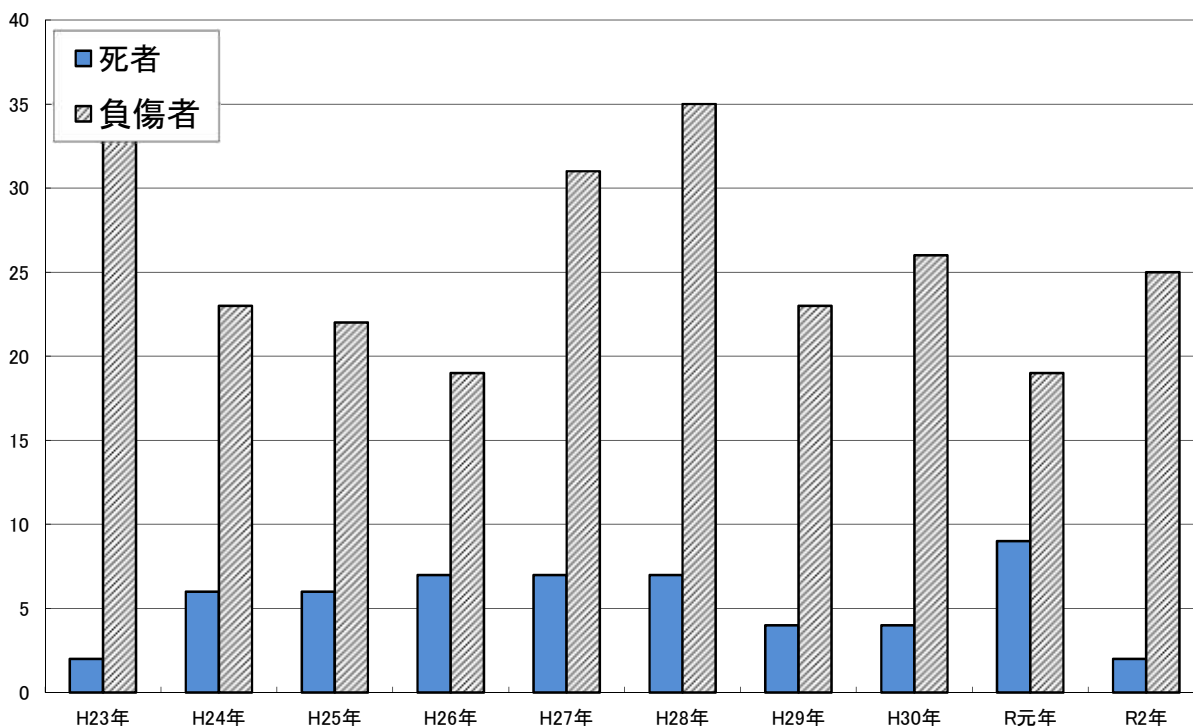
火災種別発生件数の推移

年	種別						
	合計	建 物	林 野	車 両	船 舶	航空機	その他
H23年	124	89	3	16	1	-	15
H24年	115	66	4	13	1	-	31
H25年	160	67	23	13	-	-	57
H26年	146	73	17	8	-	-	48
H27年	156	66	17	15	1	-	57
H28年	135	65	14	10	-	-	46
H29年	86	49	5	7	-	-	25
H30年	108	60	7	12	-	-	29
R元年	130	62	13	10	-	-	45
R2年	106	57	12	9	1	-	27



(5)火災による死傷者・損害額の推移

①死傷者の推移



②死者(放火自殺者)・負傷者の推移

区分		H23年	H24年	H25年	H26年	H27年	H28年	H29年	H30年	R元年	R2年
死者数	放火自殺者以外	2	6	6	4	6	5	2	3	6	2
	放火自殺者	0	0	0	3	1	2	2	1	3	0
	計	2	6	6	7	7	7	4	4	9	2
負傷者数		36	23	22	19	31	35	23	26	19	25

※ 放火自殺者には、行為者以外の放火による死者も含む。

③損害額の推移

区分	H23年	H24年	H25年	H26年	H27年	H28年	H29年	H30年	R元年	R2年
損害額 (百万円)	284	428	242	502	260	345	139	358	433	167
1件当たりの損害額 (千円)	2,292	3,725	1,515	3,437	1,666	2,552	1,614	3,315	3,336	1,576

(6) 月別火災発生状況

令和2年

区分 月別	出火 件数	火 災 種 別						焼損 棟数 (棟)	焼損面積		死者 (人)	負傷 者 (人)	り災		損害額 (千円)
		建物	林野	車両	船舶	航空機	その他		建物 (m ²)	林野 (a)			世帯数	人員 (人)	
計	106	57	12	9	1	-	27	117	6,170	607	2	25	38	75	167,003
1月	6	4	-	-	1	-	1	10	537	-	-	-	4	12	22,586
2月	5	5	-	-	-	-	-	12	831	-	-	-	3	7	5,974
3月	10	6	1	-	-	-	3	14	498	5	1	3	3	7	34,528
4月	11	4	3	1	-	-	3	8	987	32	-	8	4	7	9,121
5月	26	9	7	-	-	-	10	23	1,312	568	-	3	6	11	17,937
6月	9	3	1	1	-	-	4	6	198	2	-	-	3	3	13,236
7月	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1
8月	6	5	-	-	-	-	1	9	544	-	-	-	2	5	7,782
9月	8	3	-	4	-	-	1	5	212	-	1	2	2	2	4,846
10月	8	6	-	-	-	-	2	9	322	-	-	1	3	5	9,796
11月	8	6	-	1	-	-	1	7	213	-	-	5	2	3	32,250
12月	8	6	-	1	-	-	1	14	516	-	-	2	6	13	8,946

救 急

	令和2年
○救急出動件数	12,075件
○救急搬送人員	11,313人
○一日あたりの救急出動件数	33.0件
○広域住民の搬送割合	28.6人に1人
○現場到着所要時間(平均)	9.3分
○病院収容所要時間(平均)	37.7分

1 事務執行の概要

○ 救急業務の実施状況（令和2年）

(1) 救急出動・搬送状況

救急出動件数は12,075件で、前年と比較し812件減少した。救急出動件数を事故種別ごとにみると、急病が8,300件(68.7%)と半数以上を占め、次いで一般負傷1,425件(11.8%)、転院搬送1,142件(9.5%)、交通事故661件(5.5%)の順となっている。

救急搬送人員は11,313人で、前年と比較し766人減少した。救急搬送人員を傷病程度別にみると、死亡、重症、中等症の傷病者の割合は全体の53.4%、入院加療を必要としない軽症傷病者の割合は46.6%となっている。また、高齢者(65歳以上)の傷病者の割合は65.5%となっている。(詳細は資料(5)参照)

1日平均の救急出動件数は33.0件(前年35.3件)で、43.6分(前年40.8分)に1件の割合で救急隊が出動し、住民26.3人に1人が救急隊によって搬送されたことになる。

救急出動・搬送状況

事故種別		令和2年		令和元年		平成30年	
		出動件数	搬送人員	出動件数	搬送人員	出動件数	搬送人員
合 計		12,075	11,313	12,887	12,079	12,758	12,156
火 災		93	25	108	19	57	22
自然災害		4	4	2	2	1	1
水難事故		15	8	12	6	12	4
交通事故		661	656	737	726	695	770
労働災害		117	117	121	119	124	121
運動競技		60	60	102	101	82	82
一般負傷		1,425	1,355	1,465	1,416	1,397	1,347
加 害		45	35	52	49	58	50
自損行為		144	108	126	89	130	87
急 病		8,300	7,806	8,835	8,314	8,878	8,407
そ の 他	転院搬送	1,142	1,137	1,242	1,237	1,272	1,265
	医師搬送	44		52		25	
	資器材輸送	3				1	
	その他	22	2	33	1	26	

(2) 平均現場到着所要時間

救急出動件数12,075件について、現場到着所要時間(救急事故の覚知から現場に到着するまでに要した時間)の状況は、5分以上10分未満が7,339件で最も多く、全体の半数以上(60.8%)となっている。

なお、平均現場到着所要時間は9.3分(前年9.0分)となっている。

現場到着所要時間別出動状況

時間別 事故種別	3分未満		3分以上 5分未満		5分以上 10分未満		10分以上 20分未満		20分以上		合計
	3分未満	3分以上 5分未満	5分以上 10分未満	10分以上 20分未満	20分以上	合計					
急病	56	386	5,146	2,612	100	8,300					
交通事故	3	32	327	276	23	661					
一般負傷	10	86	880	427	22	1,425					
その他	23	227	986	381	72	1,689					
合計	92	731	7,339	3,696	217	12,075					

【広域全体】 平均現場到着時間 9.3分（過去10年間の推移は資料(10)参照）

【八戸市内】 平均現場到着時間 9.0分

【町村地域】 平均現場到着時間 10.0分

(3) 平均収容所要時間

救急搬送人員 11,313人について、収容所要時間(救急事故の覚知から医療機関等に収容するまでに要した時間)の状況は、30分以上 60分未満が最も多く 7,587人(全体の67.1%)となっている。

なお、平均収容所要時間は37.7分(前年36.4分)となっている。

収容所要時間別搬送人員

時間別 事故種別	10分未満		10分以上 20分未満		20分以上 30分未満		30分以上 60分未満		60分以上 120分未満		120分以上		合計
	10分未満	10分以上 20分未満	20分以上 30分未満	30分以上 60分未満	60分以上 120分未満	120分以上	合計						
急病	1	58	2,002	5,333	407	5	7,806						
交通事故		6	122	476	53		657						
一般負傷		9	312	966	67	1	1,355						
その他		88	501	812	55	39	1,495						
合計	1	161	2,937	7,587	582	45	11,313						

【広域全体】 平均収容所要時間 37.7分（過去10年間の推移は資料(10)参照）

【八戸市内】 平均収容所要時間 35.6分

【町村地域】 平均収容所要時間 42.9分

(4) 応急処置件数

救急搬送人員 11,313人に対し、救急隊員が行った応急処置等の件数は58,795件である。このうち救急救命士(除細動については救急救命士以外の救急隊員を含む。)が行った高度な応急処置(除細動、ラリングアルマスク等による気道確保、気管挿管、静脈路確保、薬剤投与)の件数は456件である。(詳細は資料(4)参照)

○ 救急業務の実施体制（令和 3 年 4 月 1 日現在）

(1) 救急隊及び救急隊員数

救急隊は 16 隊を配置している。

救急隊員の資格要件を充たす消防職員は 405 人（再任用除く、出向者を含む。）で、このうち救急救命士を除く 250 時間の救急科（旧救急標準課程及び旧救急Ⅱ課程を含む。）修了者は 325 人となっており、専任救急隊員 72 人、消防隊との兼任隊員 65 人、合計 137 人が救急業務に従事している。

(2) 救急救命士

救急救命士の資格を有する消防職員は 76 人で、このうち救急隊として運用している者は 66 人である。

気管挿管を行うことができる救急救命士は 65 人（うち非運用隊員 8 人）、薬剤投与（アドレナリン）、心肺機能停止前の重度傷病者に対する静脈路確保及び輸液、血糖測定並びに低血糖発作症例へのブドウ糖溶液の投与を行うことができる救急救命士は 71 人（うち非運用隊員 8 人）となっている。

(3) 救急自動車

救急自動車の保有台数は、非常用救急自動車 4 台を含め 20 台である。このうち高規格救急自動車は八戸・八戸東・三戸・五戸・おいらせ・南郷の 6 署所へ各 1 台配置している。また、その他の 10 署所には 2B 型救急自動車を各 1 台配置している。（詳細は資料(3)参照）

○ 救急医療体制

傷病者を受け入れる救急病院及び救急診療所の告示状況は、令和 3 年 4 月 1 日現在、広域圏内で 12 か所となっている。

八戸市内の初期救急医療体制としては、八戸医師会が運営する八戸市休日夜間急病診療所及び在宅輪番当番医制度が設けられている。また、第二次救急医療体制として、病院群輪番制により市内 5 病院に当番日が割り当てられている。第三次救急医療体制としては、八戸市立市民病院に救命救急センターが設置されており、初期救急医療から第三次救急医療まで整備されている。また、平成 21 年 9 月から八戸赤十字病院に脳卒中センターが開設され、脳疾患傷病者搬送時の選択肢の一つとなっている。

○ 応急手当普及状況

(1) 住民に対する応急手当の普及

令和 2 年中の上級及び普通救命講習受講者数は 1,000 人（前年比 2,405 人減）で、心肺停止傷病者への住民による応急手当の実施率は 35.5%となっている。

また、平成 18 年から応急手当普及員の養成を行っており、令和 2 年 12 月 31 日現在の普及員は 273 人となっている。また、3 年の期限が経過する普及員を対象とした再講習は 60 人が受講した。（詳細は資料(9)参照）

(2) 応急手当の救命効果

下表は、広域圏内の全救急隊が搬送したすべての心肺停止傷病者のうち、家族等により応急手当が実施された傷病者と、応急手当が実施されない傷病者の 1 か月後の生存者

数について比較したものである。家族等による応急手当が実施されたケースでは、実施されなかったケースよりも総じて1か月後の生存率が高く、市民等により目撃された心原性の傷病者の場合は応急手当の効果が顕著に現れている。

応急手当の有無による心肺停止傷病者の1か月後生存者数

年別	救急隊が搬送したすべての心肺停止傷病者数	家族等により応急手当が実施された傷病者数		家族等により応急手当が実施されない傷病者数		1か月後生存者数合計
		うち、1か月後生存者数	うち、1か月後生存者数	うち、1か月後生存者数	うち、1か月後生存者数	
H30年	433(100%)	174(40.2%)	5(2.9%)	261(60.3%)	11(4.2%)	16(3.7%)
	77(100%)	37(48.1%)	4(10.8%)	40(51.9%)	1(2.5%)	5(6.5%)
R元年	421(100%)	149(35.4%)	9(6.0%)	272(64.6%)	13(4.8%)	22(5.2%)
	90(100%)	36(40.0%)	3(8.3%)	54(60.0%)	4(7.4%)	7(7.8%)
R2年	406(100%)	144(35.5%)	8(5.6%)	262(64.5%)	18(6.9%)	26(6.4%)
	96(100%)	34(35.4%)	5(14.7%)	62(64.6%)	4(6.5%)	9(9.4%)
合計	1260(100%)	466(37.0%)	22(4.7%)	771(61.2%)	42(5.4%)	64(5.1%)
	263(100%)	107(40.7%)	12(11.2%)	156(59.3%)	9(5.8%)	21(8.0%)

※数値はウツタイン様式に基づいたもので、パーセンテージは構成比を表す。

下段は各項目のうち、心肺停止の時点が市民により目撃された心原性の傷病者数である。

○ 救急需要の増加への対応

(1) ポンプ隊による救急隊支援体制

救急出動件数増加に伴う救急自動車の現場到着時間の遅延に対応するため、各署所のポンプ隊に自動体外式除細動器(AED)及び救急資器材を配備、ポンプ隊による救急支援体制(PA連携)を平成18年5月15日から運用開始しており、令和2年中のPA連携出動件数は2,065件となっている。(詳細は資料(7)参照)

(2) 民間の患者等搬送事業者の活用

寝たきり、身体障がい者、傷病者等を対象に、これらの方々の医療機関への入退院や通院及び転院並びに社会福祉施設への送迎に際し、ベッド等を備えた専用車を用いて搬送する事業者(患者等搬送事業者)については、一定の要件をクリアした事業者を認定しており、搬送事業の質が担保され、緊急性のない患者等の搬送において、一定の役割を担っている。

令和3年4月1日現在、認定患者等搬送事業者は3社となっている。

2 資料

(1) 署所別救急出動件数及び搬送人員

署所別	事故種別	計	火災	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他			
													転院搬送	医師搬送	資器材輸送	その他
八戸消防署	出動件数	1,930	17		1	108	8	7	217	6	15	1,305	203	34	3	6
	搬送人員	1,808	6		1	122	8	7	209	6	11	1,234	202			2
河原木分署	出動件数	1,482	13	1	3	101	29	8	174	6	20	1,019	107			1
	搬送人員	1,321	7	1	1	90	29	8	151	4	14	909	107			
南郷分遣所	出動件数	212	2	1		11	2	1	28		1	152	14			
	搬送人員	209	1	1		12	2	1	28		1	149	14			
尻内分遣所	出動件数	897	7			49	10	8	92	1	10	574	145			1
	搬送人員	848	3			45	10	8	87	1	8	542	144			
根城分遣所	出動件数	1,253	4			70	10	5	161	8	9	873	112			1
	搬送人員	1,205	2			68	10	5	157	8	8	835	112			
八戸東消防署	出動件数	1,970	19	1	2	95	17	9	230	10	29	1,371	175	4		8
	搬送人員	1,824	2	1		89	17	9	217	7	22	1,286	174			
鮫分署	出動件数	797	1		5	39	2	2	93	6	19	575	55			
	搬送人員	760			4	45	2	2	91	4	14	544	54			
階上分署	出動件数	472	1			21	12	10	76	1	6	334	7	1		3
	搬送人員	448				22	12	10	75	1	5	316	7			
三戸消防署	出動件数	476	5			20	3	1	41	1	7	286	109	3		
	搬送人員	448				18	3	1	40		6	271	109			
名川分署	出動件数	350	8	1		17	1		56	1	3	206	56			1
	搬送人員	328		1		19	1		54	1	3	193	56			
田子分署	出動件数	229	1		1	7	4		30		2	170	13	1		
	搬送人員	216	2			9	4		28		1	159	13			
福地分遣所	出動件数	328	1			15	2	3	44		4	234	23	1		1
	搬送人員	313				13	2	3	44		3	225	23			
五戸消防署	出動件数	494	6			24	5		56	1	1	334	67			
	搬送人員	468	2			21	5		53	1		319	67			
西分遣所	出動件数	139	2			7	1		18		2	106	3			
	搬送人員	127				7	1		17		1	98	3			
おいらせ消防署	出動件数	769	6		2	48	11	6	82	1	14	554	45			
	搬送人員	732			2	47	11	6	81	1	10	529	45			
北分遣所	出動件数	277			1	29			27	3	2	207	8			
	搬送人員	258				29			23	1	1	197	7			
消防本部	出動件数															
	搬送人員															
合計	出動件数	12,075	93	4	15	661	117	60	1,425	45	144	8,300	1,142	44	3	22
	搬送人員	11,313	25	4	8	656	117	60	1,355	35	108	7,806	1,137			2

(2) 市町村別救急出動件数及び搬送人員

事故種別 市町村別	計	火災	自然 災害	水難 事故	交通 事故	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加害	自損 行為	急病	その他				
												転院 搬送	医師 搬送	資器材 輸送	その他	
八戸市	出動件数	8,786	56	3	11	472	81	52	1,028	37	104	6,077	820	22	3	20
	搬送人員	8,233	16	3	6	473	81	52	973	30	77	5,704	816			2
三戸町	出動件数	395	4			17	2	1	35	1	5	243	83	4		
	搬送人員	374	2			17	2	1	35		4	230	83			
五戸町	出動件数	615	7		1	29	6		74	1	3	422	72			
	搬送人員	580	2		1	26	6		70	1	1	401	72			
田子町	出動件数	190	4		1	7	4		26		1	133	13	1		
	搬送人員	172				7	4		24		1	123	13			
南部町	出動件数	746	6	1		35	3	3	105	1	9	477	101	4		1
	搬送人員	706		1		36	3	3	102	1	8	451	101			
階上町	出動件数	472	5			31	12	2	75	1	7	332	4	2		1
	搬送人員	447	2			31	12	2	74	1	6	315	4			
新郷村	出動件数	103	2			5	1		9		2	84				
	搬送人員	94	1			5	1		9		1	77				
おいらせ 町	出動件数	759	8		2	63	8	2	73	4	13	532	49	5		
	搬送人員	707	2		1	61	8	2	68	2	10	505	48			
町村計	出動件数	3,280	36	1	4	187	36	8	397	8	40	2,223	322	16		2
	搬送人員	3,080	9	1	2	183	36	8	382	5	31	2,102	321			
圏外	出動件数	9	1			2								6		
	搬送人員															
合計	出動件数	12,075	93	4	15	661	117	60	1,425	45	144	8,300	1,142	44	3	22
	搬送人員	11,313	25	4	8	656	117	60	1,355	35	108	7,806	1,137			2

(3) 市町村別出動状況及び救急自動車配置状況

令和2年1月から12月

出場件数 12,075件 (うち9件、圏外への出動)

令和3年4月1日現在 救急自動車台数 20台

[うち、高規格救急自動車6台、2B型救急自動車10台、非常用救急自動車4台]

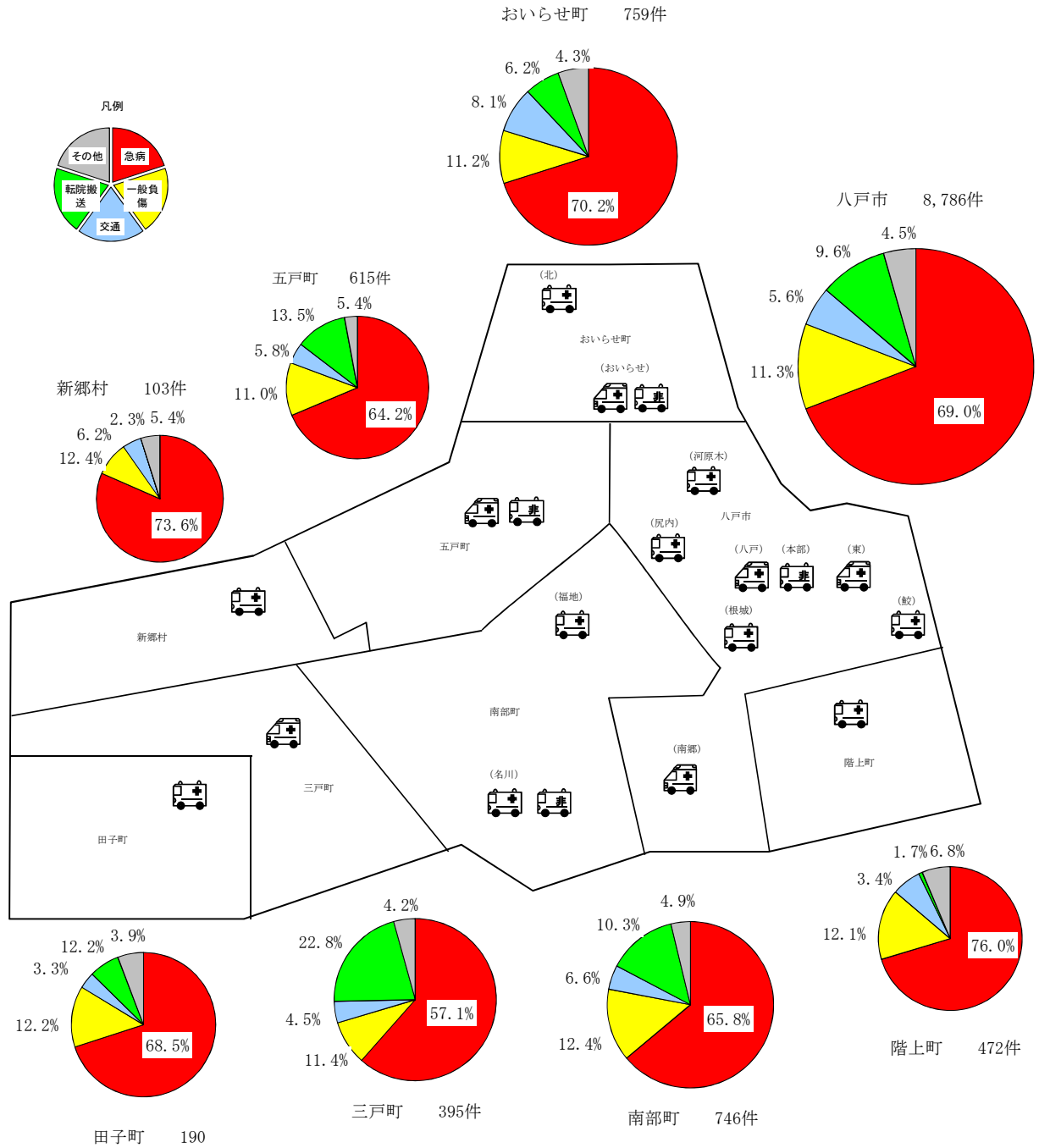
高規格救急自動車



2B型救急自動車



非常用救急自動車



(4) 救急隊員の行った応急処置件数

傷病程度	応急処置	対応 象急 人処 員置	止 血	固 定	人 工 呼 吸	胸骨圧迫		心肺蘇生		酸 素 吸 入	在宅療法継続			保 温	被 覆	
						うち自動	うち自動	A	B		C					
急病	死 亡	341			91	149	61	295	130	283	10	1	1	8	169	
	重 症	1,070	4	17	21	27	12	43	23	392	18			18	933	7
	中等症	2,662	12	48	3					635	87	5	7	75	2,334	17
	軽 症	3,733	49	94	1					207	49	2	3	44	3,316	23
	その他															
	計	7,806	65	159	116	176	73	338	153	1,517	164	8	11	145	6,752	47
交通事故	死 亡	6	1	5	1	2		5	2	6					2	1
	重 症	40	8	33	2	1		3	1	13					27	8
	中等症	91	8	81						20	1			1	68	19
	軽 症	520	19	443						8					408	46
	その他															
	計	657	36	562	3	3	0	8	3	47	1	0	0	1	505	74
一般負傷	死 亡	7			2	3	1	7	1	6					2	
	重 症	151	11	38	5	7	3	15	6	25	2		2		120	14
	中等症	485	37	144						40	4			4	415	53
	軽 症	712	119	286						11	1		1		607	220
	その他															
	計	1,355	167	468	7	10	4	22	7	82	7	0	3	4	1,144	287
その他	死 亡	23		7	5	13	4	20	6	22					7	
	重 症	356	3	19	1	5	3	6	2	133	3		1	2	315	5
	中等症	812	12	43						206	12	1	3	8	726	18
	軽 症	304	27	65						26					248	42
	その他															
	計	1,495	42	134	6	18	7	26	8	387	15	1	4	10	1,296	65
合計	死 亡	377	1	12	99	167	66	327	139	317	10	1	1	8	180	1
	重 症	1,617	26	107	29	40	18	67	32	563	23	0	3	20	1,395	34
	中等症	4,050	69	316	3	0	0	0	0	901	104	6	10	88	3,543	107
	軽 症	5,269	214	888	1	0	0	0	0	252	50	2	4	44	4,579	331
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	11,313	310	1,323	132	207	84	394	171	2,033	187	9	18	160	9,697	473

(注) 在宅療法Aは、在宅中心静脈栄養管理・在宅化学療法等により点滴が施されている傷病者に対し応急処置を行った件数

在宅療法Bは、気管切開開孔又は気管瘻・人工肛門等の外瘻が施されている傷病者に応急処置を行った件数

在宅療法Cは、A・B以外の傷病者に応急処置を行った件数

応急処置 傷病程度	気道確保				除細動	静脈路確保	薬剤投与	ショックによる 血圧保持	その他の 応急処置	血圧測定	聴診器	血中酸素 飽和度測定	心電図	計		
	1	2	3	4												
急病	死亡	309	29	1	133	18	12	86	23		84	81	132	98	261	2,083
	重症	118	4	1	18	3	15	25	6		1,015	1,036	175	1,038	1,021	5,911
	中等症	40		1				43	1	1	2,633	2,619	338	2,647	2,453	13,911
	軽症	20						30	3		3,687	3,601	323	3,695	3,220	18,318
	その他															0
	計	487	33	3	151	21	27	184	33	1	7,419	7,337	968	7,478	6,955	40,223
交通事故	死亡	6			2			1			1	1	3	2	6	43
	重症	5				1		2	1		33	36	8	36	33	249
	中等症	1						1			88	89	25	89	74	564
	軽症	1									486	504	104	518	318	2,855
	その他															0
	計	13	0	0	2	1	0	4	1	0	608	630	140	645	431	3,711
一般負傷	死亡	7	1		1	1		3	1		1		4	1	7	44
	重症	19		2	1	1		3	1		137	143	17	142	106	805
	中等症	6						2			475	475	41	483	345	2,520
	軽症	3		1							686	671	64	699	460	3,827
	その他															0
	計	35	1	3	2	2	0	8	2	0	1,299	1,289	126	1,325	918	7,196
その他	死亡	19	4	1	3	1		3	1		5	3	6	5	15	131
	重症	12		1	1	1		3	1		335	338	22	346	306	1,853
	中等症	6	1					3			786	787	51	805	689	4,144
	軽症								1		300	301	14	304	209	1,537
	その他															0
	計	37	5	2	4	2	0	9	3	0	1,426	1,429	93	1,460	1,219	7,665
合計	死亡	341	34	2	139	20	12	93	25	0	91	85	145	106	289	2,301
	重症	154	4	4	20	6	15	33	9	0	1,520	1,553	222	1,562	1,466	8,818
	中等症	53	1	1	0	0	0	49	1	1	3,982	3,970	455	4,024	3,561	21,139
	軽症	24	0	1	0	0	0	30	4	0	5,159	5,077	505	5,216	4,207	26,537
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	572	39	8	159	26	27	205	39	1	10,752	10,685	1,327	10,908	9,523	58,795

(注)気道確保1、2、3、4は下記の件数をそれぞれ内数として計上

1は経鼻エアウェイを使用して気道確保を行った件数

2は喉頭鏡・鉗子等により異物除去を行った件数

3は救急救命士がラリングアルマスク等を使用して気道確保を行った件数

4は救急救命士が気管挿管処置を行った件数

(5)年齢別・程度別搬送人員

年齢区分	事故種別	火災	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	計
	傷病程度												
新生児	死亡										1		1
	重症											6	6
	中等症										3	9	12
	軽症				1			1					2
	その他												0
	計		0	0	0	1	0	0	1	0	0	4	15
乳幼児	死亡										1		1
	重症				1						3	2	6
	中等症				4			8			31	7	50
	軽症				21			51			137	3	212
	その他												0
	計		0	0	0	26	0	0	59	0	0	172	12
少年	死亡												0
	重症	1			3			2			3	2	11
	中等症				4		5	7		2	36	7	61
	軽症			1	34		36	20			129	7	227
	その他												0
	計		1	0	1	41	0	41	29	0	2	168	16
成人	死亡				3	1				5	41	1	51
	重症	4		1	15	6		20	1	12	243	83	385
	中等症	6		2	56	38	6	84		32	514	165	903
	軽症	6		2	328	44	13	166	31	30	1,318	36	1,974
	その他												0
	計		16	0	5	402	89	19	270	32	79	2,116	285
高齢者	死亡	1			3			7		13	298	2	324
	重症	2		2	21	3		129		5	821	226	1,209
	中等症	4	1		27	11		386	1	4	2,078	512	3,024
	軽症	1	3		136	14		474	1	5	2,149	71	2,854
	その他												0
	計		8	4	2	187	28	0	996	2	27	5,346	811
合計	死亡	1	0	0	6	1	0	7	0	18	341	3	377
	重症	7	0	3	40	9	0	151	1	17	1,070	319	1,617
	中等症	10	1	2	91	49	11	485	1	38	2,662	700	4,050
	軽症	7	3	3	520	58	49	712	32	35	3,733	117	5,269
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計		25	4	8	657	117	60	1,355	34	108	7,806	1,139

年齢区分 新生児：生後28日未満の者
乳幼児：生後28日以上7歳未満の者
少年：満7歳以上18歳未満の者
成人：満18歳以上65歳未満の者
高齢者：満65歳以上の者

(6) 住民指導

(7) 応急手当普及啓発活動実施状況

受講者	上級救命講習		普通救命講習		救命入門コース		延べ受講者数		
	回数	人員	回数	人員	回数	人員	上級	普通	入門
住民	1	5	14	91	5	73	145	8,668	399
消防団員			3	156	1	85	63	7,005	85
女性消防クラブ							16	1,351	
幼稚園・保育園等			4	45			57	4,547	17
福祉施設関係職員等			2	30	2	33	614	8,505	245
一般事業所従業員			8	87	4	61	110	24,226	402
防災協会会員等			5	186				5,074	
保健師・看護師							155	783	6
少年消防クラブ指導員							15	888	16
学校等			10	368	7	283	1,820	22,287	2,726
その他			3	32			47	6,202	50
計	1	5	49	995	19	535	3,042	89,536	3,946

(イ) 住民に対する講習会

講習内容	対象区分	町内会	消防クラブ	福祉施設	保育園等	事業所等	学校等	各種団体	その他	計	
		件数	1	1	1	2	10	9	4	2	30
人員		39	31	16	35	172	349	104	17	763	
応急処置・知識等の指導	人工呼吸	回数		1	1	1	6	9	2	1	21
		人員		31	16	15	97	349	36	5	549
	胸骨圧迫	回数	1	1	1	2	10	9	3	1	28
		人員	39	31	16	35	172	349	66	5	713
	三角巾使用法	回数								1	1
		人員								12	12
	応急処置	回数				1	1	1	1	2	6
		人員				20	7	18	38	17	100
	患者観察方法	回数		1	1		9	4	2	2	19
		人員		31	16		142	231	36	17	473
	患者搬送方法	回数							1		1
		人員							38		38
	その他	回数	1	1	1	2	8	5	3	1	22
		人員	39	31	16	35	132	262	73	5	593
利救急方車の指導	正しい利用法	回数	1				1	1		3	
		人員	39				7	18		64	
	119番通報要領	回数	1							1	
		人員	39							39	
その他	回数									0	
	人員									0	
その他	各種行事	回数		1				1		2	
		人員		31				18		49	
	その他	回数									0
		人員									0

注1 通常、1回の講習会で複数の内容を行っている。

注2 この表には、上級及び普通救命講習、救命入門コースは含まない。

(7) ポンプ隊による救急支援（PA連携）活動状況

事故種別 署所別	救命救急	救急隊出動中	搬送支援	二次災害防止	高リスク 受傷機転	調査	高速道路	その他	計
合計	872	110	628	417	23	0	0	15	2,065
八戸消防署	118	10	94	115	3			2	342
河原木分署	41	7	91	3					142
南郷分遣所	11	5	10	9					35
尻内分遣所	44	6	53	28				1	132
桔梗野分遣所	39	5	13	20	3				80
根城分遣所	84	3	56	41	4			3	191
八戸東消防署	92	9	104	39	1				245
鮫分署	45	8	21	18					92
階上分署	36	10	21	15	1			1	84
小中野分遣所	113	4	84	42	2			5	250
三戸消防署	36	6	16	9	1				68
名川分署	37	1	12	18					68
田子分署	27	4	12	4	4			1	52
福地分遣所	2		1						3
五戸消防署	62	19	14	13	2			1	111
西分遣所	18	3	2	2					25
おいらせ消防署	66	10	24	41	2			1	144
北分遣所	1								1

※この表は救急事案にポンプ隊と救急隊が連携して活動したものを計上。

※出動理由「救命救急」には、通報時心肺停止疑いだったものを含む。

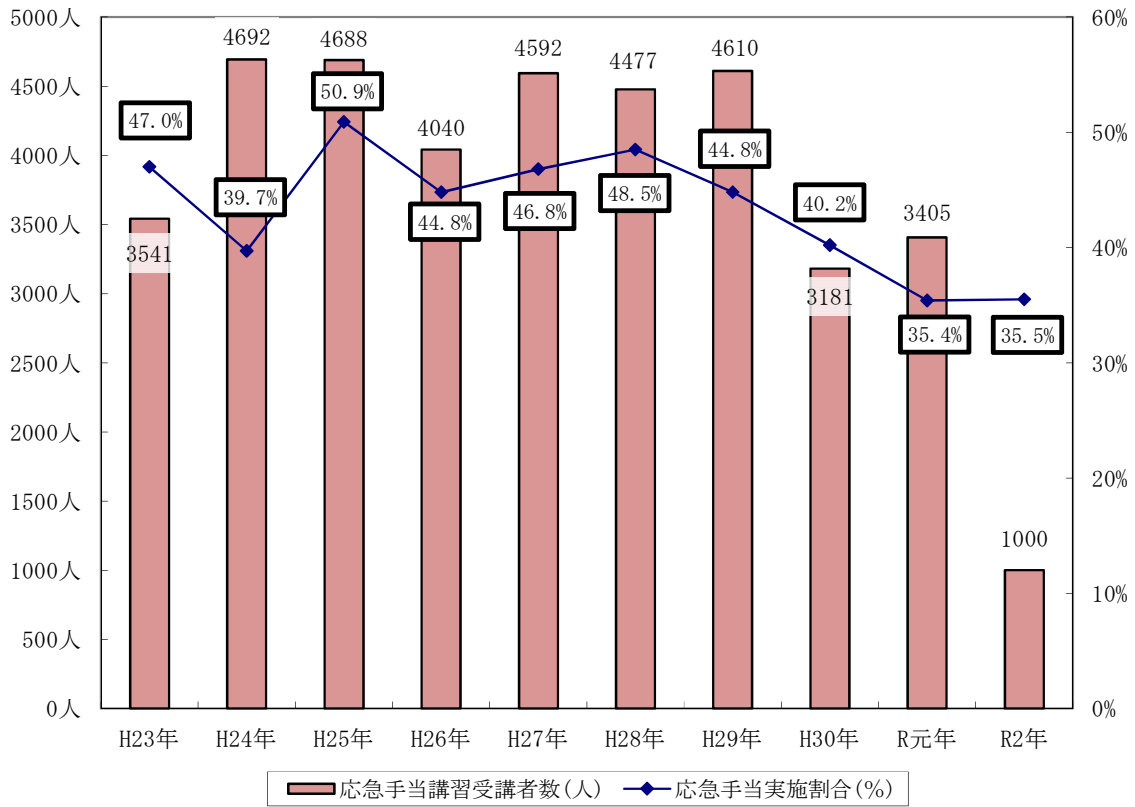
「救急隊出動中」とは、管轄救急隊が出動中で現場到着が遅れる場合の出動。

「高リスク受傷機転」とは、交通事故や転落事故等で強い外力が加わったと予想されたもの。

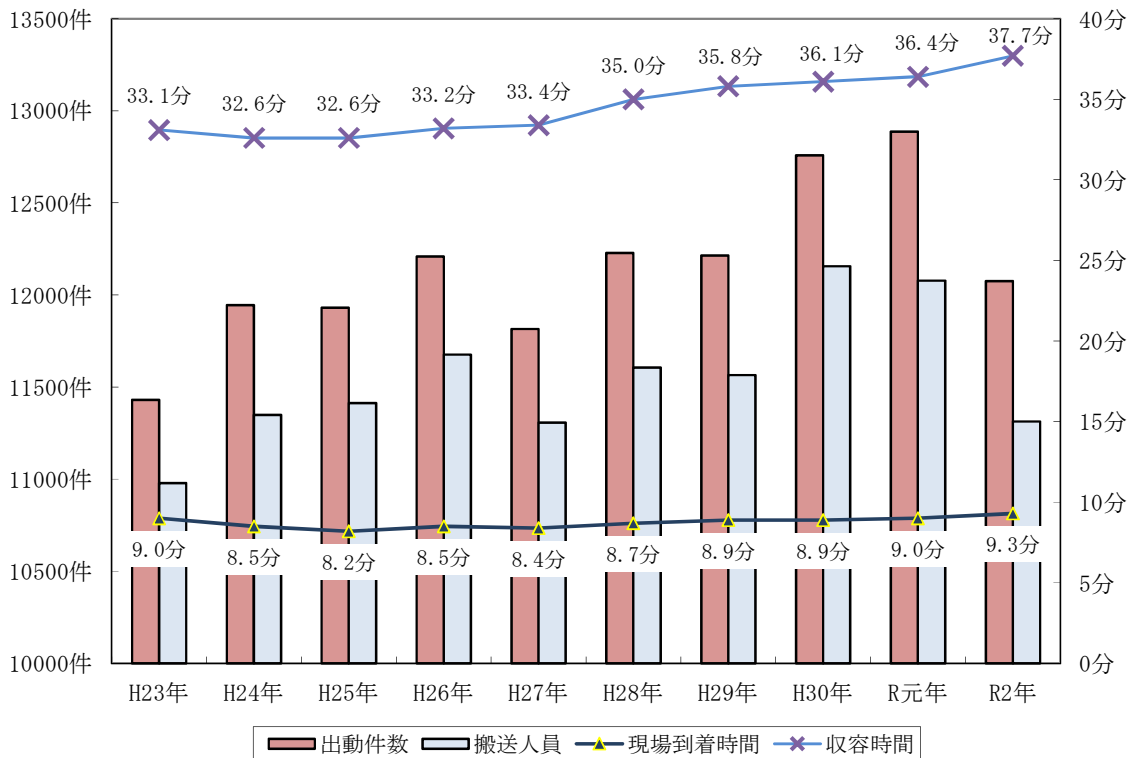
(8) 過去10年間の事故種別出動状況

年別	区分	計	火災	自然 災害	水難 事故	交通 事故	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加害	自損 行為	急病	その他			
													転院搬送	医師搬送	資器材 輸送	その他
H23	出動件数	11,431	21	11	17	773	114	78	1,255	57	170	7,611	1,244	23		57
	搬送件数	10,850	21	9	10	728	113	77	1,218	50	129	7,231	1,243	/	/	21
	搬送人員	10,978	32	13	10	820	115	83	1,221	50	129	7,239	1,244	/	/	22
H24	出動件数	11,946	18	2	13	823	96	74	1,231	51	168	8,036	1,379	24	1	30
	搬送件数	11,216	17	2	10	760	95	73	1,173	41	117	7,548	1,377	/	/	3
	搬送人員	11,350	21	2	10	871	96	73	1,177	42	117	7,560	1,377	/	/	4
H25	出動件数	11,931	16		18	745	99	65	1,242	57	147	8,135	1,369	19	1	18
	搬送件数	11,280	15		8	698	98	65	1,206	41	98	7,687	1,362	/	/	2
	搬送人員	11,413	17		8	812	98	66	1,212	41	98	7,695	1,362	/	/	4
H26	出動件数	12,210	21	3	17	761	139	87	1,317	38	138	8,277	1,356	27		29
	搬送件数	11,558	17	3	9	716	135	85	1,264	30	94	7,851	1,353	/	/	1
	搬送人員	11,677	17	4	13	812	139	86	1,266	31	94	7,860	1,353	/	/	2
H27	出動件数	11,815	27		19	725	101	68	1,256	62	142	8,075	1,287	28	1	24
	搬送件数	11,184	24		10	685	100	68	1,210	52	100	7,649	1,285	/	/	1
	搬送人員	11,307	31		10	782	100	69	1,214	54	101	7,659	1,285	/	/	2
H28	出動件数	12,229	28	2	16	689	122	79	1,348	39	129	8,472	1,250	40	3	12
	搬送件数	11,505	24	2	8	645	121	78	1,284	29	90	7,980	1,243	/	/	1
	搬送人員	11,606	27	2	8	721	122	79	1,290	29	90	7,994	1,243	/	/	1
H29	出動件数	12,214	35	7	13	711	129	97	1,423	28	124	8,328	1,275	27		17
	搬送件数	11,469	19	7	6	655	127	96	1,368	21	77	7,820	1,273	/	/	
	搬送人員	11,565	23	7	6	735	129	97	1,372	21	77	7,825	1,273	/	/	
H30	出動件数	12,758	57	1	12	695	124	82	1,397	58	130	8,878	1,272	25	1	26
	搬送件数	12,023	18	1	4	655	120	81	1,346	48	87	8,398	1,265	/	/	
	搬送人員	12,156	22	1	4	770	121	82	1,347	50	87	8,407	1,265	/	/	
R元	出動件数	12,887	108	2	12	737	121	102	1,465	52	126	8,835	1,242	52		33
	搬送件数	11,998	17	2	6	662	119	101	1,411	47	89	8,306	1,237	/	/	1
	搬送人員	12,079	19	2	6	726	119	101	1,416	49	89	8,314	1,237	/	/	1
R2	出動件数	12,075	93	4	15	661	117	60	1,425	45	144	8,300	1,142	44	3	22
	搬送件数	11,216	22	4	8	594	117	60	1,353	34	108	7,778	1,137	/	/	1
	搬送人員	11,313	25	4	8	656	117	60	1,355	35	108	7,806	1,137	/	/	2

(9) 救命講習(上級及び普通)受講者数と心肺停止傷病者への応急手当実施率の推移



(10) 救急自動車の出動件数、搬送人員と現場到着時間、医療機関への収容時間の推移



消 防 団

令和3年4月1日現在

○広域管内消防団概要

消防団数	8 団 (1 市 6 町 1 村)
分 団 数	148 分団 ※分団数は本部を除く
条例定数	4,281 名
実 員	3,629 名 (127 名) ※ () 内は女性消防団員
車 両	普 通 車 93 台
	タ ン ク 車 32 台
	小型動力積載車 78 台
	小型動力ポンプ 55 台

1 広域圏内各市町村消防団の体制

広域圏内の消防団事務は、八戸市が広域事務組合に委託している他は、各町村が事務を執っている。消防団活動については、広域圏内約4,000名の団員が、災害に対応するため日夜活動しており、災害現場において各署所の消防隊と連携を図る必要があるため、操法訓練・ポンプ運用訓練はもとより、礼式訓練を行い団員の資質及び技術の向上に努めている。

2 消防団の現況（R2…令和2年4月1日現在、R3…令和3年4月1日現在）

	分団数	条例定数 【人】	実員【人】			充足率【%】			平均年齢【歳】		
			R2 【A】	R3 【B】	増減 【B-A】	R2 【A】	R3 【B】	増減 【B-A】	R2 【A】	R3 【B】	増減 【B-A】
八戸市	23	1,548	1,306 (27)	1,288 (30)	△18 (3)	84.4	83.2	△1.2	47.4	47.9	0.5
三戸町	19	470	427 (17)	418 (17)	△9 (0)	90.9	88.9	△2	43.1	43.6	0.5
五戸町	29	570	428 (8)	416 (8)	△12 (0)	75.1	73.0	△2.1	43.6	44.0	0.4
田子町	9	278	239 (30)	237 (31)	△2 (1)	86.0	85.0	△1	43.7	43.3	△0.4
南部町	33	703	686 (31)	668 (28)	△18	92.6	95.0	2.4	44.0	44.3	0.3
階上町	8	170	143 (3)	133 (3)	△10	84.1	78.2	△5.9	44.2	44.9	0.7
新郷村	8	222	183 (0)	176 (0)	△7 (0)	82.4	79.3	△3.1	41.8	42.3	0.5
おいらせ町	19	320	300 (10)	293 (10)	△7 (0)	83.3	91.6	8.3	44.4	44.9	0.5
合計	148	4281	3712 (126)	3629 (127)	△83 (4)	—	—	—	—	—	—

※（ ）内は女性消防団員

3 消防団の車両等保有状況（令和3年4月1日現在）

消防団	消防車両等保有状況				
	消防 ポンプ車	水槽付 消防 ポンプ車	小型動力 ポンプ付 積載車	小型動力 ポンプ	その他
八戸市	20	2	55	13	4 (指、広1)
三戸町	15	0	5	4	2 (防パ)
五戸町	6	15	9	6	1 (軽消防自動車)
田子町	6	2	0	3	1 (広)
南部町	23	5	4	13	5 (指、防、ト、運、無)
階上町	6	1	0	9	3 (防、防パ、ト)
新郷村	4	2	3	7	0
おいらせ町	13	5	1	0	3 (指、防パ、広)
計	93	32	78	55	19

※指・・・指揮車 防・・・防災車 防パ・・・防災パトロール ト・・・トラック 広・・・広報車 運・・・運搬車 無・・・無償貸付車

4 消防団の訓練状況

区分	操 法		礼 式		ポンプ運用		救急関係		観閲式	出初式
	回数	人員	回数	人員	回数	人員	回数	人員	人員	人員
八戸市	0	0	26	202	30	231	0	0	0	38 (祈願祭)
三戸町	15	171	26	65	13	468	1	32	0	25 (祈願祭)
五戸町	10	100	30	300	30	300	1	80	0	100
田子町	3	20	0	0	11	177	0	0	0	28
南部町	0	0	10	500	24	720	0	0	0	0
階上町	0	0	4	36	13	75	0	0	0	28
新郷村	0	0	3	35	9	405	0	0	0	0
おいらせ町	0	0	1	137	1	137	0	0	0	0
計	28	291	100	1275	131	2513	2	112	0	219

5 消防操法大会記録

青森県大会(優勝団)				全 国 大 会	
実施回数 年月日	自動車 ポンプの部	小型 ポンプの部	総合優勝 支 部	実施回数 年月日	(自動車・小型) 表彰結果
第1回 S43.8.2	—————	下田町消防団	制限なし	—————	—————
第3回 S45.7.24	八戸市消防団	—————	—————	—————	—————
第4回 S46.7.29	三戸町消防団	—————	—————	—————	—————
第5回 S47.8.22	南部町消防団	—————	三八支部	第3回 S47.10.14	(自)南部町消防団 準 優 勝
第6回 S48.9.7	三戸町消防団	南部町消防団	三八支部	—————	—————
第7回 S49.8.23	三戸町消防団	南部町消防団	三八支部	第4回 S49.11.2	(小)南部町消防団
第8回 S51.9.3	南部町消防団	南部町消防団	三八支部	第5回 S51.10.17	(自)南部町消防団
第9回 S52.9.2	南郷村消防団	—————	三八支部	—————	—————
第10回 S53.8.24	南郷村消防団	南郷村消防団	三八支部	第6回 S53.10.15	(小)南郷村消防団 準 優 勝
第11回 S55.9.3	南郷村消防団	—————	三八支部	第7回 S55.10.12	(自)南郷村消防団 優 良 賞
第12回 S57.9.3	三戸町消防団	南郷村消防団	三八支部	第8回 S57.10.11	(小)南郷村消防団 優 良 賞
第13回 S59.9.11	階上町消防団	南郷村消防団	三八支部	第9回 S59.10.21	(自)階上町消防団 優 良 賞
第14回 S61.9.4	—————	南郷村消防団	三八支部	第10回 S61.10.14	(小)南郷村消防団 優 良 賞
第15回 S63.9.2	南郷村消防団	南郷村消防団	三八支部	第11回 S63.10.12	(自)南郷村消防団 準 優 勝
第16回 H2.9.14	八戸市消防団	南郷村消防団	三八支部	第12回 H2.10.12	(小)南郷村消防団 優 良 賞
第17回 H4.9.4	八戸市消防団	八戸市消防団	三八支部	第13回 H4.10.13	(自)八戸市消防団 優 良 賞
第18回 H6.9.2	南郷村消防団	南郷村消防団	三八支部	第14回 H6.10.13	(小)南郷村消防団 優 良 賞
第19回 H8.9.6	南郷村消防団	八戸市消防団	三八支部	第15回 H8.10.16	(自)南郷村消防団 優 良 賞
第20回 H10.9.7	—————	南郷村消防団	三八支部	第16回 H10.10.8	(小)南郷村消防団 優 良 賞
第21回 H12.9.5	南郷村消防団	南郷村消防団	三八支部	第17回 H12.10.19	(自)南郷村消防団 優 勝
第22回 H14.9.7	五戸町消防団	南郷村消防団	三八支部	第18回 H14.10.24	(小)南郷村消防団 準 優 勝
第23回 H16.9.3	南郷村消防団	南郷村消防団	三八支部	第19回 H16.11.8	(自)南郷村消防団
第24回 H18.9.5	青森市消防団	十和田市消防団	三八支部	第20回 H18.10.19	(小)十和田市消防団 優 良 賞
第25回 H20.9.5	八戸市消防団	弘前市消防団	上十三支部	第21回 H20.10.12	(自)八戸市消防団 優 良 賞
第26回 H22.8.24	むつ市大畑消防団	十和田市消防団	上十三支部	第22回 H22.11.12	(小)十和田市消防団

青森県大会(優勝団)				全 国 大 会	
実施回数 年 月 日	自 動 車 ポンプの部	小 型 ポンプの部	総合優勝 支 部	実施回数 年 月 日	(自動車・小型) 表彰結果
第27回 H24. 8. 29	十和田市消防団	弘前市消防団	中弘支部	第23回 H24. 10. 7	(自) 十和田市消防団
第28回 H26. 8. 28	階上町消防団	階上町消防団	三八地区	第24回 H26. 11. 8	(小) 階上町消防団 2番員 優秀選手賞
第29回 H28. 8. 27	十和田市消防団	南部町消防団	三八地区	第25回 H28. 10. 14	(自) 十和田市消防団 優良賞
第30回 H30. 8. 25	階上町消防団	南部町消防団	三八地区	第26回 H30. 10. 19	(小) 南部町消防団 優良賞

※令和2年度開催予定の第31回大会は、新型コロナウイルス感染症の影響により未実施。

歴代消防長一覧

消防本部名	消防長名	歴任期間	備考
八戸市消防本部	夏堀 悌二郎	自 S26. 1. 1 至 S26. 3. 31	市長兼務
〃	白鳥 正雄	自 S26. 4. 1 至 S39. 12. 31	
〃	大山市 太郎	自 S40. 1. 1 至 S40. 12. 31	
〃	松本 良吉	自 S41. 1. 1 至 S46. 3. 31	
八戸地域広域市町村圏 事務組合 消防本部	小笠原 忠治	自 S46. 4. 1 至 S47. 3. 31	S46. 4. 1 事務組合発足
〃	佐川 春吉	自 S47. 4. 1 至 S51. 3. 31	
〃	木村 忠助	自 S51. 4. 1 至 S54. 3. 31	
〃	西村 和男	自 S54. 4. 1 至 S62. 3. 31	
〃	荒谷 勇一	自 S62. 4. 1 至 H 3. 3. 31	
〃	橋本 信一郎	自 H 3. 4. 1 至 H 8. 3. 31	
〃	小笠原 丑藏	自 H 8. 4. 1 至 H10. 3. 31	
〃	貝吹 貞夫	自 H10. 4. 1 至 H12. 3. 31	
〃	成田 伸治	自 H12. 4. 1 至 H14. 3. 31	
〃	山 田 大	自 H14. 4. 1 至 H16. 3. 31	
〃	榑 田 輝 美	自 H16. 4. 1 至 H18. 3. 31	
〃	木 村 保	自 H18. 4. 1 至 H20. 3. 31	
〃	金 谷 英 夫	自 H20. 4. 1 至 H21. 3. 31	
〃	橋 本 壽 夫	自 H21. 4. 1 至 H22. 3. 31	

消 防 本 部 名	消 防 長 名	歴 任 期 間	備 考
八戸地域広域市町村圏 事務組合 消防本部	嶋 津 明	自 H22. 4. 1 至 H24. 3. 31	
〃	小 向 洋 一	自 H24. 4. 1 至 H27. 3. 31	
〃	細 越 敬 一 郎	自 H27. 4. 1 至 H29. 3. 31	
〃	大 橋 俊 直	自 H29. 4. 1 至 H30. 3. 31	
〃	上 野 統 久	自 H30. 4. 1 至 R2 . 3. 31	
〃	田 村 勝 則	自 R2 . 4. 1 至 現 在	

八戸地域広域市町村圏事務組合
消 防 本 部
消防年報（令和 2 年度版）
令和 3 年 8 月刊行

編集・発行 八戸地域広域市町村圏事務組合
消防本部 総務課

〒031-0011 青森県八戸市田向五丁目 1-1

TEL 0178-44-2131

FAX 0178-44-1196

E-Mail shobo@city.hachinohe.aomori.jp